

著雄美荒屋守
據準令新
新選地理
篇說概

3759
Mo18
資料室

教科
41-
2000

43137

教科書文庫

4
290
41-1938
2000.0
54300

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

C
Y
M

© Kodak, 2007 TM, Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM, Kodak

Inches
1 2 3 4 5 6 7 8
cm
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

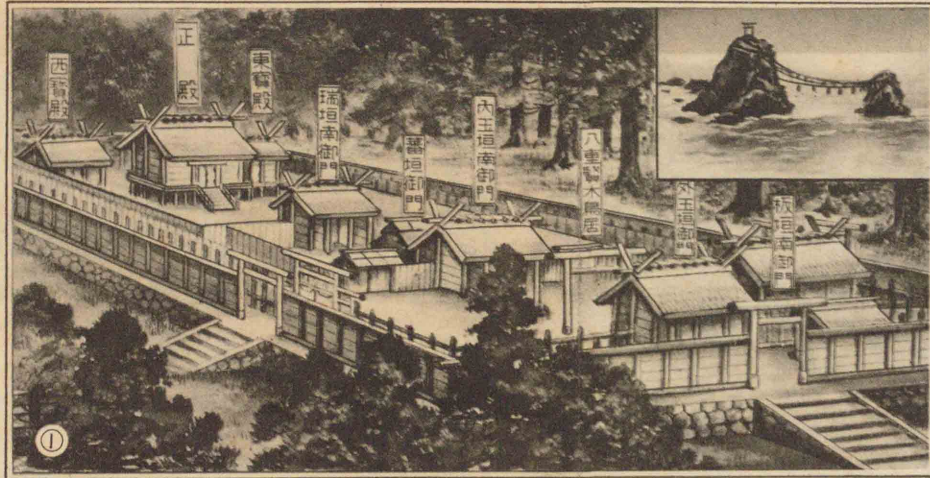
3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

驚異の文人界

325.9
Mo18



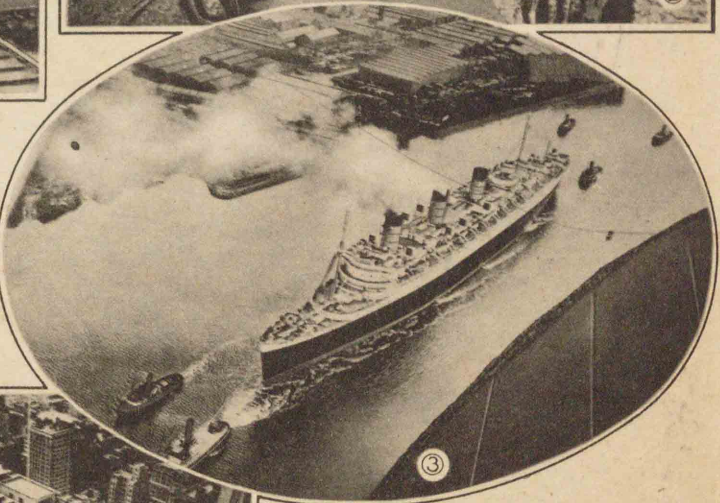
7十年の月と、三六百万圓の巨費を投じて、躍進日本の新議堂



1

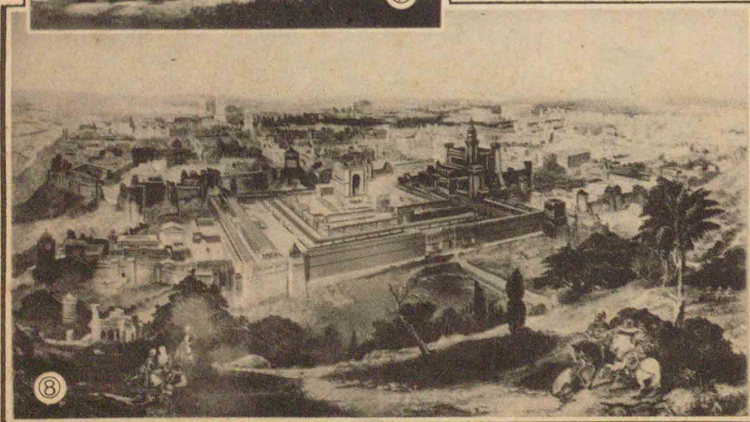


2
メキシコ
グアハラ
の原休安遺跡

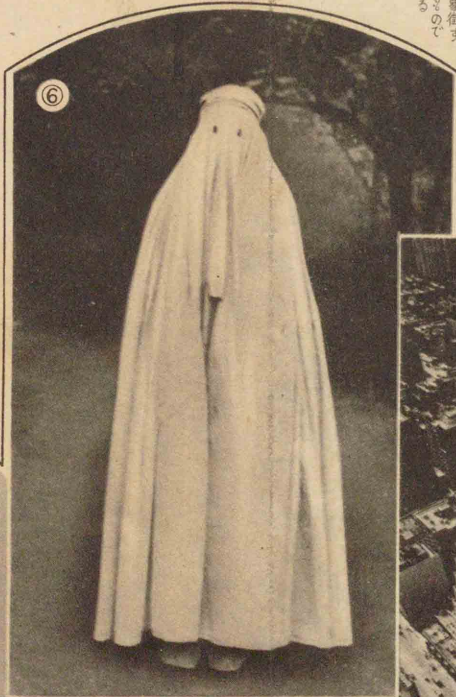


3

3 最新最優英艦船クイーン・メリー
號の七三三噸
— 皇天神宮數千年前神代其儘
の御魂物が今に脈存するは我が
不動の國魂
を象徵す
るもので
ある。



8 1870年時代のモヘンジョダロの遺跡



6



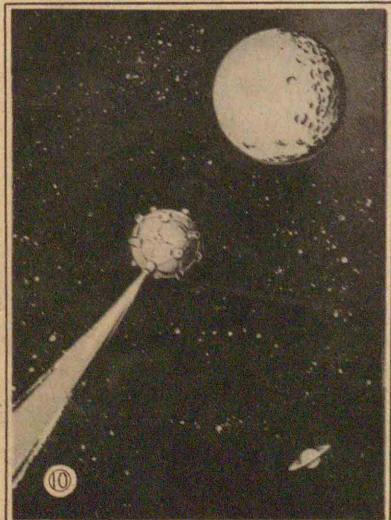
5

5 空の撮影したニューヨーク市キントン通りを撮った
6 ヌカカ巡遊を極めた印度アリの自決自絶佳婦人
9 中々のリカモと胡近の明らかなラア系婦人



4

4 死蔵に近づきつつあるオーストラリア人の死跡



10

10 米國ソニー大博士が撮影した宇宙の星



9

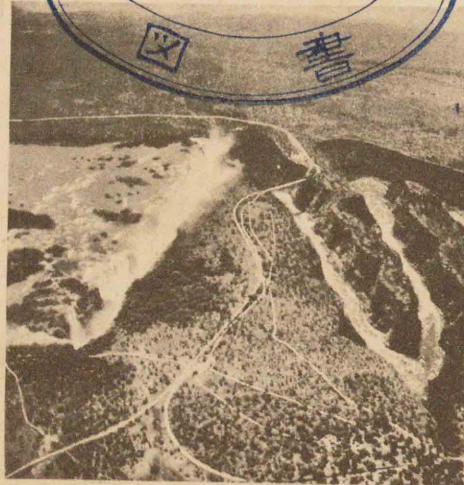
文部省検定済
昭和三十三年二月九日 師範學校中・高等女學校地理科

守屋荒美雄著

新令準據

新選地理

概說篇



谷峽の行蛇と瀑アリトクイヴ
(橋鉄の道鉄貫縦カリファは線白の央中)

広島大学図書

2000054300



株式会社
南國書院

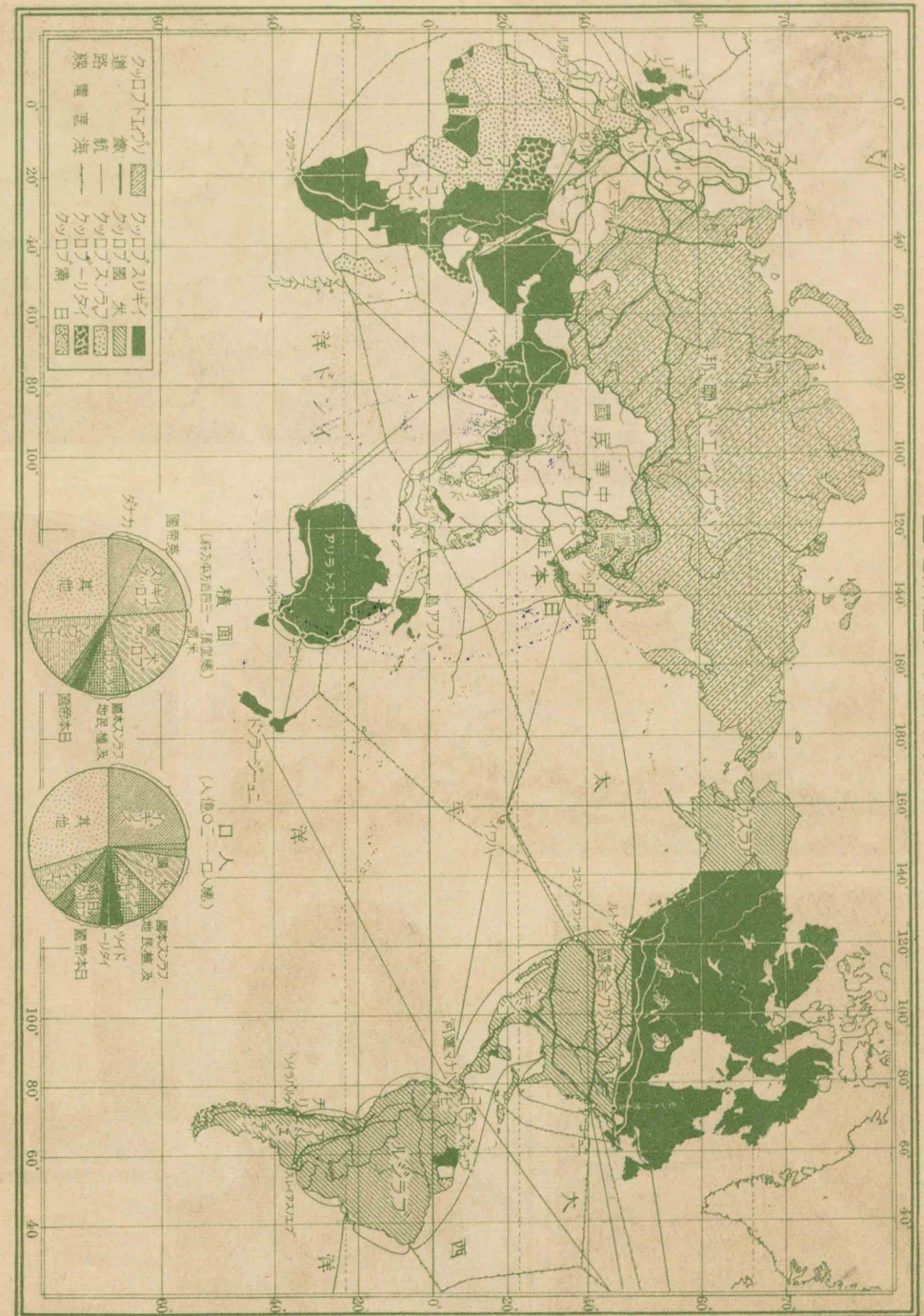
教科書文庫

4

290

41-1938

2000054300

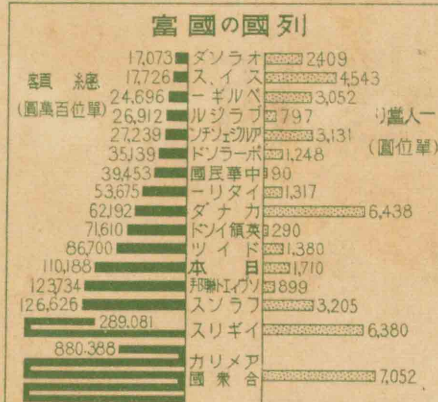




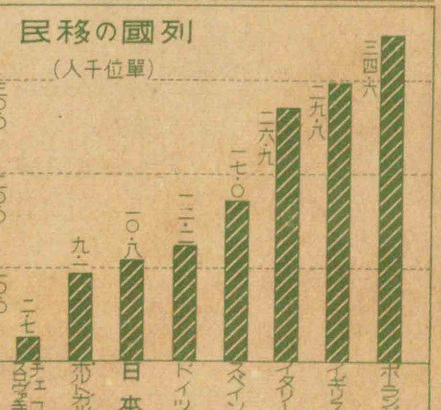
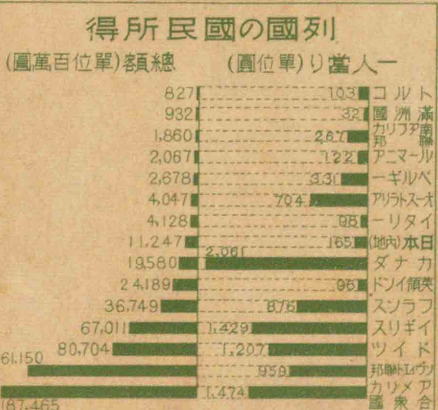
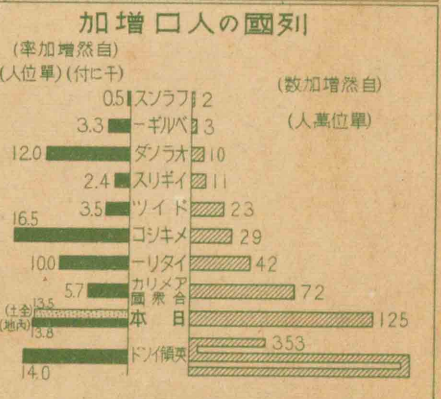
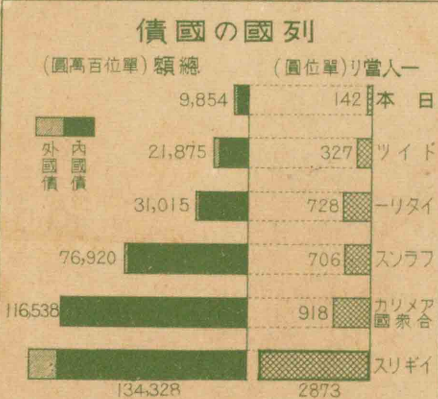
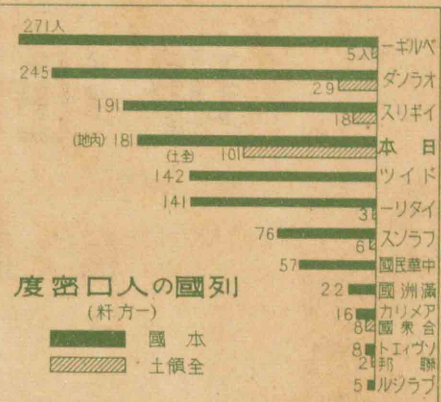
年青胞同つ立に蔭花の開満と園樹果一の近附トンメラクサ州アニルオフリカ 胞同米在
米へ終を育教等高し長成れ生に畑桃の歩町十數の此たし墾開てし流を水汗が母父の彼は彼
るゐてれさ迫壓に法民移的道人非のかがるあはで年青きべつ持を途前な望有てしと民市國
るあでみ惱いなり限がとこ

我が國の問題

財政問題



人口問題



例言

本書は、新定された教授要目に準據して新に編纂したもので、拙著新令準據「新選地理日本篇」新令準據「新選地理外國篇」と共に姉妹篇を成すものである。地理學は、輓近異常な進歩を遂げた爲、從來の地理教授法、特に地理概説の教授法及び教科書では、到底地理教育界の要望を充すことが出来なくなつた。本書はこの進歩した時勢に順應すべく生れ出たもので、著者の地理學地理教育に對する意見の一端の現れである。

本書の編纂に當つて、特に留意した諸點は次の通りである。

(1) 從來の所謂自然地理は、地理學の本質上存在し得なくなつた。本書に説述した自然事項は、純然たる自然地理ではなく、人類活動と關係深き事項のみである。又國民教育の目的から、自然的災害につき其の防止法にも論及した。

(2) 地理教育の窮極の目的は、現在の人類活動より

推して將來の活動を豫想し、以て人類生活の向上に資するにある。而して現在の理解は過去に遡らなければならぬ。本書はこの見地から、文化が過去より現在、現在より未來へ進展するものとして、之を歴史的、發生的、動的に説述した。

(3) 眞の愛國心と報國の信念とは、我が國を眞に正

しく認識することによつて得られる。従つて地理概説は、世界地理と共に日本地理の延長であるべきである。この見地から本書は世界の

把握せしめるやうに努めた。(5)生徒の推究考察を誘導し、且つ自學自習の良風を養はしめんがために、各章の終に、必ず適當の設問を附した。

大勢に次いで我が國の現状を説述するやうにした。(4)人文事項の説述に於て、自然事項との相關關係

に留意したことは勿論、自然事項の説述に際しても、人文事項に論及し、以て地人相關の理法を

終りに臨み本書の編纂に當り、多大の援助忠言を賜はりし大方の諸賢並びに中等學校教官各位に對し、謹んで感謝の意を表する。

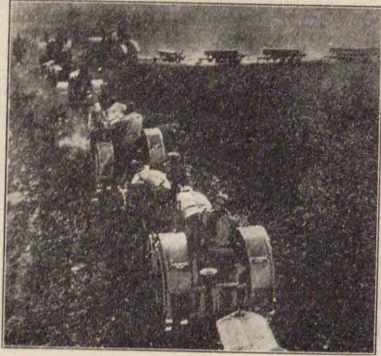
昭和十二年初夏

著者識

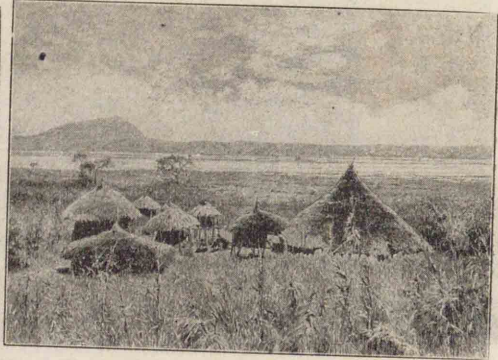
目次

緒論	一
第一章 地球	三
第二章 地球の表面	二一
第一節 陸界	二一
第二節 水界	二三
第三節 氣候	三三
第三章 住民	四二
第一節 人種	四二
第二節 人口	四四
第三節 生活文化	四五
第四節 聚落	五五
第四章 經濟	六〇
第一節 經濟生活の發達	六〇

緒論



(アシロ) 作耕麥小るよにクッラト動自

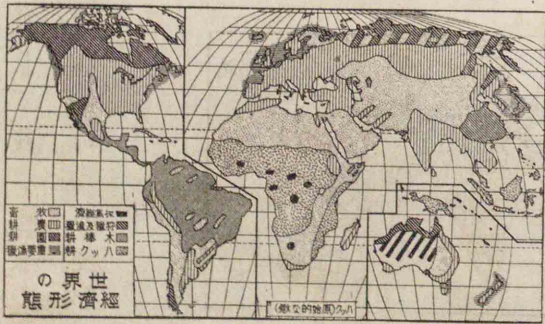


(カリフア) 活生のまの然自

新選地理 概説篇

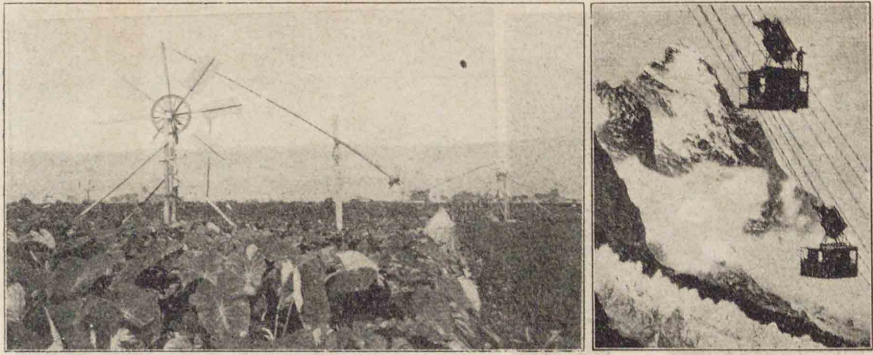
緒論

人類は地球の表面に廣く分布して、種々様々な生活を営んでゐる。即ち一面には、自然に制約され刺戟されて、これに順應してゐると同時に、一面には、自然を修飾し利用して、その生活の向上發展に資してゐる。そこに自然と人類との相互關係が成り立つてゐるので、これを研究して、地人相關の理法を明かにすることが、地理學の大切な仕事である。而して吾等は、この



目次

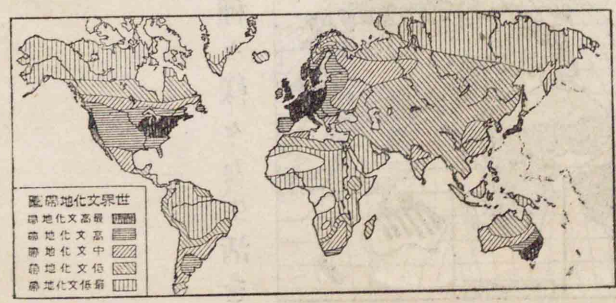
第二節	農業	七
第三節	畜産業	七
第四節	林業	八〇
第五節	水産業	八四
第六節	鑛業	九七
第七節	工業	九二
第八節	商業	一〇二
第九節	交通	一〇六
第五章	政治	一三
第一節	國家の存立と地理的關係	一三
第二節	國家の發展と地理的關係	一三五
第三節	國家の形態	一三〇
結論	世界に於ける我が國の地位	一三三



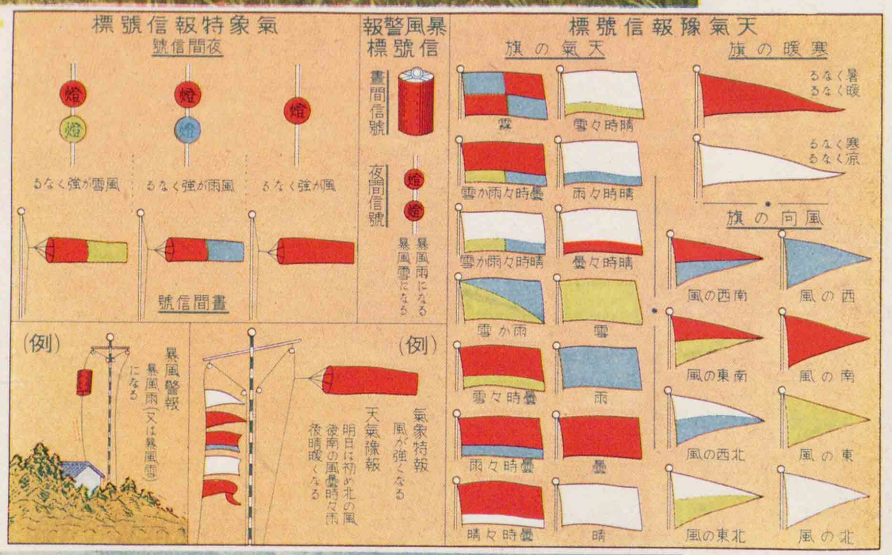
(用利水地下の野平阪大) 動活のへ地耕 (ルブーケ山登スイス) 動活のへ通交

地理的理法に立脚し、益、自然を利用開発して、我が國家の興隆と、民族の發展とに貢献しなければならぬ。地理を學ぶ目的は、實にこゝに存するのである。

自然は容易に變化しないが、人類の文化は進んで已まないから、人類の自然を利用する方法は日進月歩である。例へば石炭や石油は、古代に於ては何の用にも供せられなかつたが、今では人類の必需品となつてゐる。昔は鐵の製鍊に、木炭を使用して森林を荒廢せしめたが、次いで石炭、コークスを利用するに至り、今や水力による電氣を以て製鐵を行はんとしてゐる。かゝる日新の大勢に順應し、文明の惠澤を豊にせんとするには、自然の状態を明かにし、この自然の利用法を研究する所の地理學に負ふことが頗る大である。



臺灣地震に於ける水平移動 昭和十年五月二十一日に起つた臺灣地震は最近の大地震の一で死者二五〇〇全壊家屋數六五〇〇に及んだ。圖はその中心地域の臺中州豊原郡に現はれた地盤の水平移動の有様である。

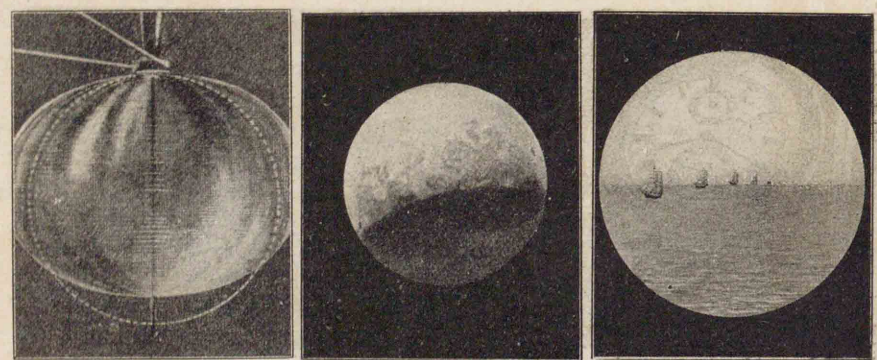


地方天氣預報・氣象特報・及び暴風警報信號標號 昭和十一年六月から改正實施されたものである

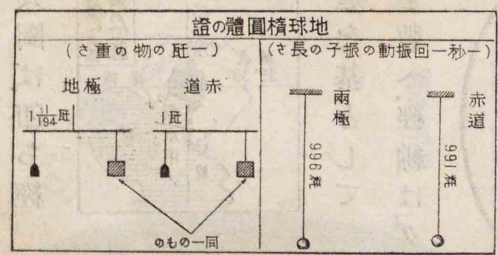
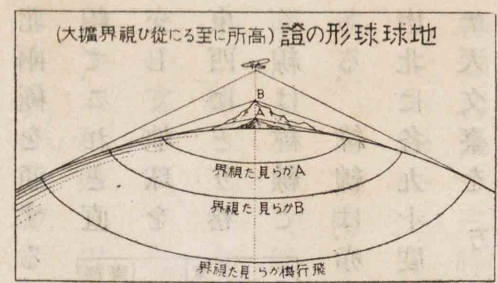
燒岳 我が國は環太平洋火山帯の一部に當るので火山脈が多く火山の數は二〇〇に及び現に活動してゐるものは四十餘に達する。火山は我が國の重要な一自然的環境である。圖は乗鞍火山脈の活火山燒岳で高さ二四五八米に達し風光がよい。



地球



船港入の見で鏡遠望 影の球地るす映に面月際の際月 驗實の由理たつたと體圓楕が球地



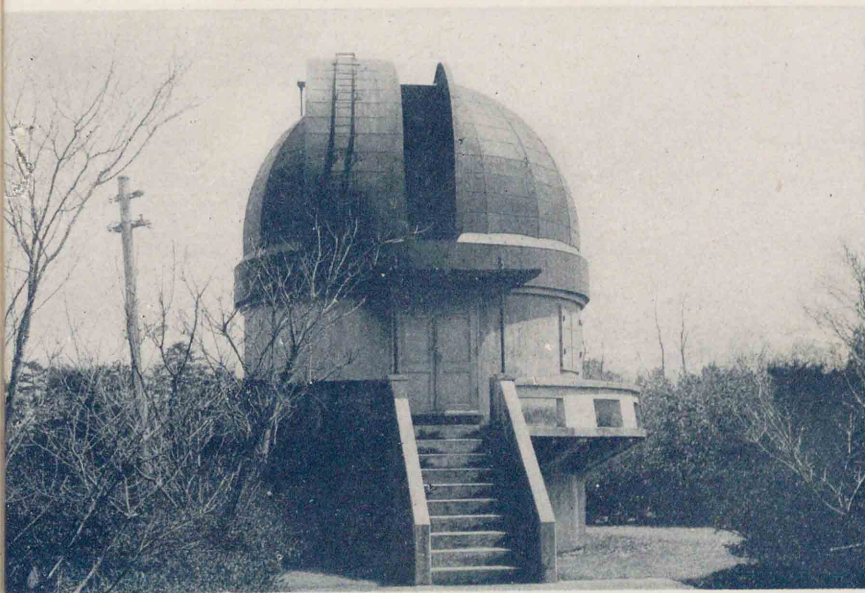
第一章 地球

地球の形状 地球が一個の球體であることは、①入港船が楕頭から見えはじめて次第に下部が現はれ、②海上又は平野に於ける視界が圓く、③觀測點が高まるに従つて視界が廣くなり、④月の時常に地球の陰影が圓形に見え、⑤世界を周航し得ること等で、十分に證明することが出来る。

併し地球は、眞の球體ではなく、南北に稍平たい扁平楕圓體である。
經度・緯度 地表に於ける地點の位置をあらはすために、經線及び緯線を定める。地球の南

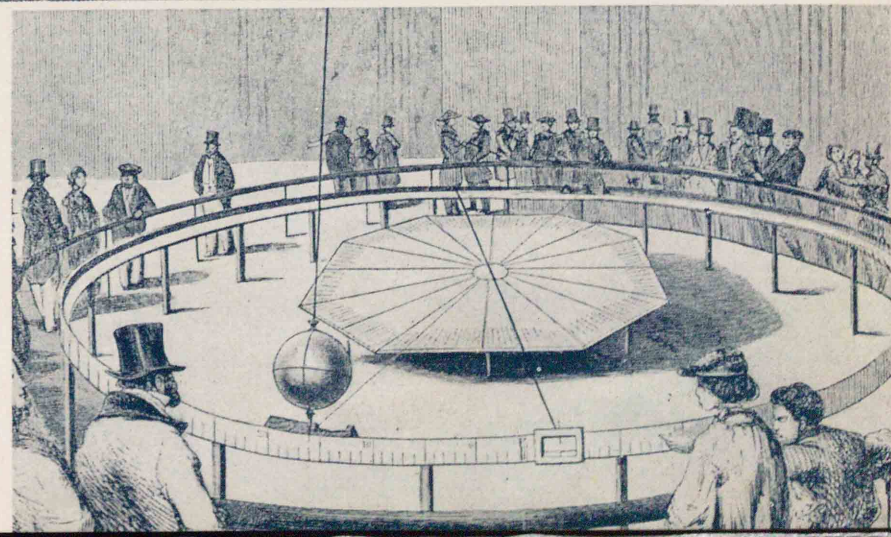


ウィルソン山天文臺 ウィルソン山天文臺はロスアンジェルスにあり一九〇四年カーネギー財團によつて設立されてから學界に多くの貢獻をしてゐる 圖中右下のは百吋望遠鏡室 中央のは六〇吋望遠鏡室 高い塔は太陽觀測塔である



東京天文臺 元東京市内麻布にあつたが大正十三年主要部は東京府下三鷹村の清澄な空氣と眺望とに恵まれた武蔵野の眞只中に移つた 數理的位點は北緯三五度四〇分 東經一三五度一八分の地點にある 圖は其の二十種赤道儀(望遠鏡)室である

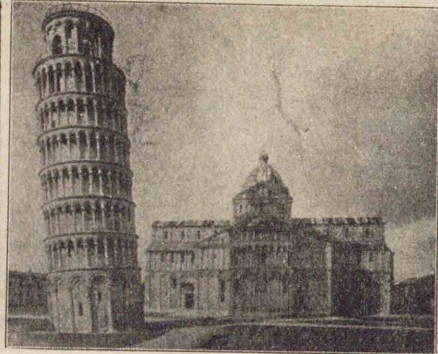
地球自轉の證明 振子の振動面は空間に於て一定し地軸の回轉する地球の表面に對しては其の相對的向を換へる 圖は是を應用したフーコーの實驗に入々が「地球が廻る」と驚いてゐる處である



地球

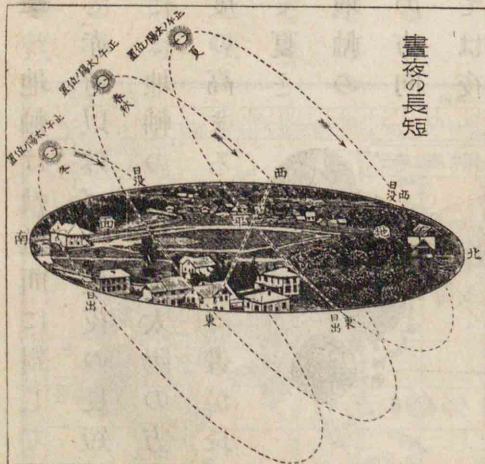


(轉自) 動運轉左の天



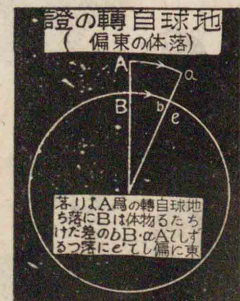
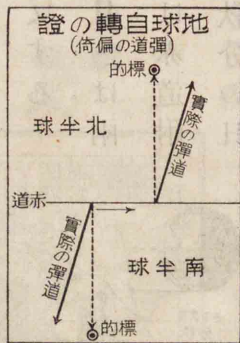
塔のサビたし驗實を(轉自)偏東體落がオレリガ

地球の運動 地球は、地軸を樞軸として西より東へ回
 轉し、約二十三時五
 十六分毎に一自轉
 する。又太陽を中
 心としてその周圍
 を公轉し、三百六十
 五日五時四十八分
 四十六秒餘を以て
 舊位置に復歸する。

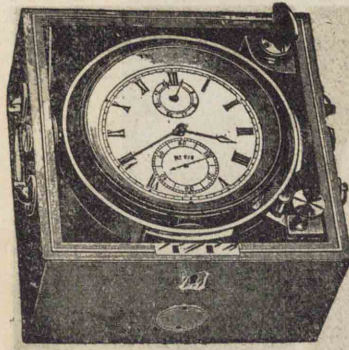


てつよに節季で於に方地帶溫球半北は短長の夜晝
 す示をす來を短長の夜晝つ且りな異がさ高の陽太
 而るす没に西眞で出に東眞は陽太はに分秋・分春
 の其は角餘の角すなのと面平地と陽太の午正てし
 (いし等に度緯の地

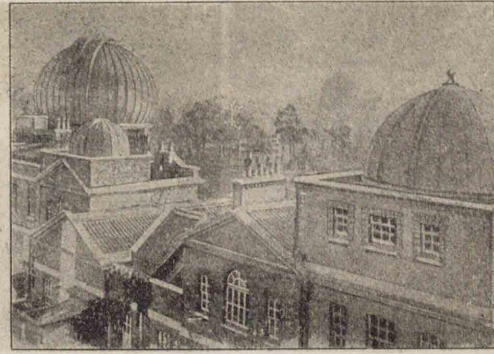
して得たる經度
 と緯度とによつ
 て地點の位置を
 言ひ表はすので
 ある。



地球



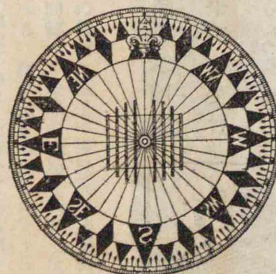
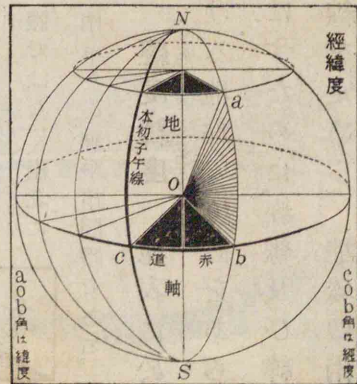
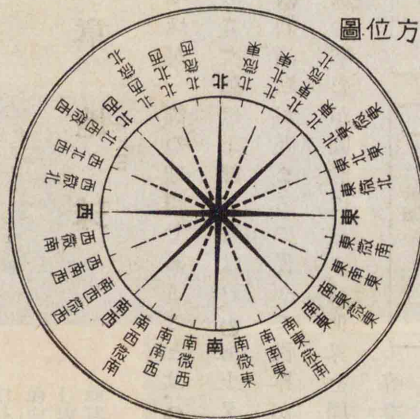
(ふ用に定測度經) - ターメノログ



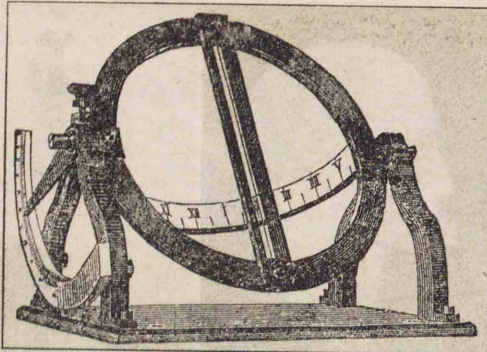
臺天文チニリグ

北兩極を通ずる大圏は即ち經
 線で、これと直
 交して地球を
 東西にとり巻
 く線は緯線で
 ある。緯線は、赤道を基として
 南北に各九十度を數へ、經線は、グリニ
 チ天文臺を
 通ずるもの
 を本初子午
 線と定めて、
 東西に各百
 八十度を數
 へる。かく

圖位方



地球

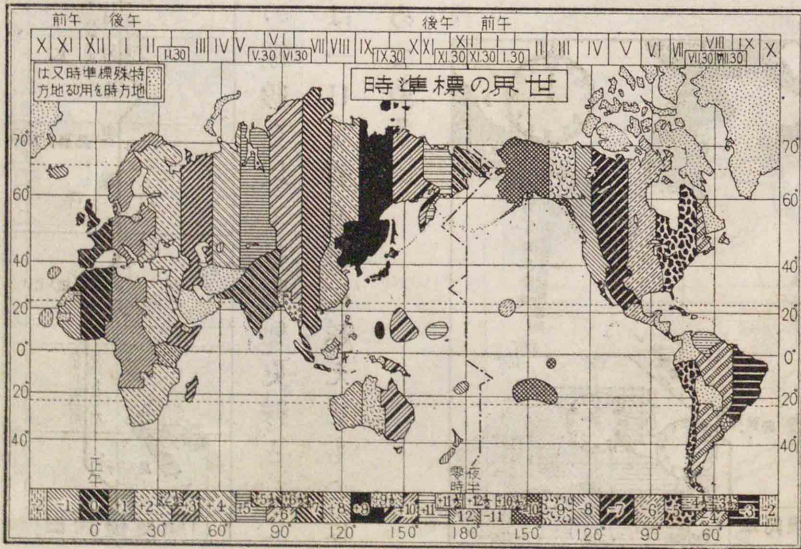


日時計

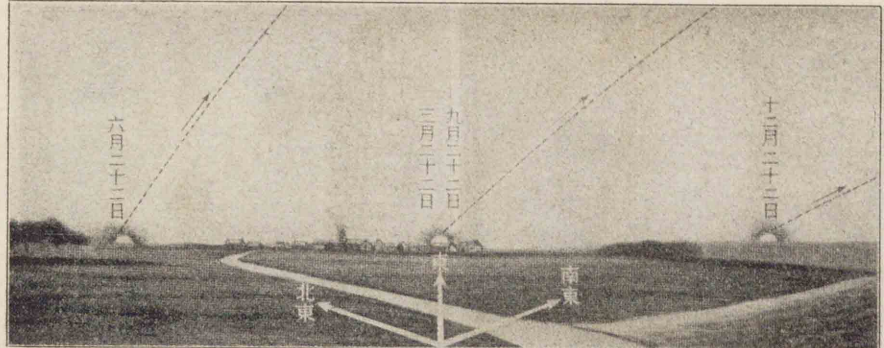


昔の測時機(昔ヨロバロ用ひた)

には、地球上到る處晝夜
 半分である。
標準時日附變更線
 Standard Time Date-line
 各地の地方時は經度
 によつて異なり、十五度
 を隔てる毎に一時間の
 時差を生ずる。かくて
 は種々の不便があるの
 で、文明國では或る地方
 時を以て標準時と定め、
 一定地域内にこれを使
 用せしめてゐる。而し
 て世界全體から見ると、
 夜と晝とが順次に交代

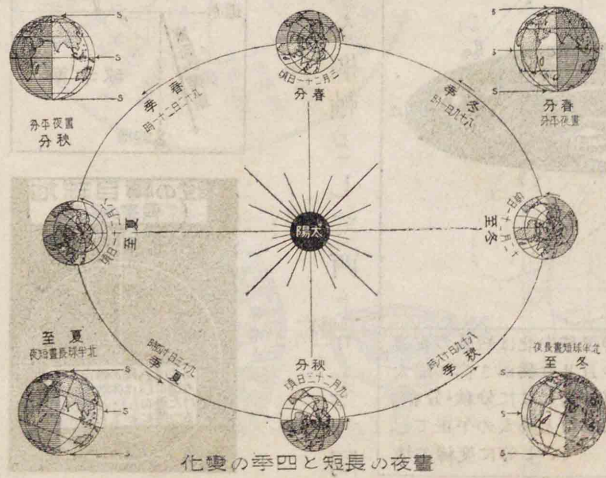


地球

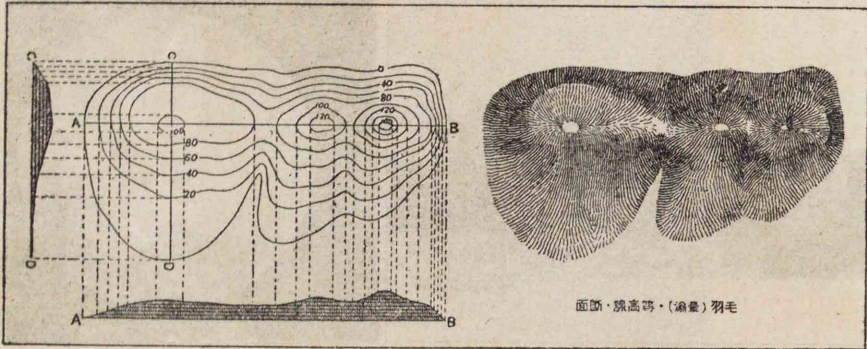


日晷の點の移動

晝夜の長短と四季
 地軸は軌道面に對して六十六度
 半の傾斜をなすので、赤道以外では晝夜の長短と四季と
 を生ずる。六月頃には地軸の北極が太陽の方向に傾く
 ので、北半球では緯度の高まるに従つて晝が長くなり、太
 陽が頭上に近づいて夏と
 なるが、十二月には地軸の
 北極が太陽と反對の方向
 に傾くので、北半球では夜
 が長く太陽が頭上を遠ざ
 かつて冬となる。南半球
 では、全くこれに反する。
 而して三月と九月とは兩
 者の中間で、太陽は赤道附
 近を直射し、春分秋分の日



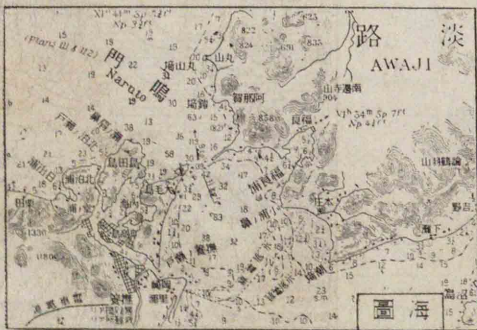
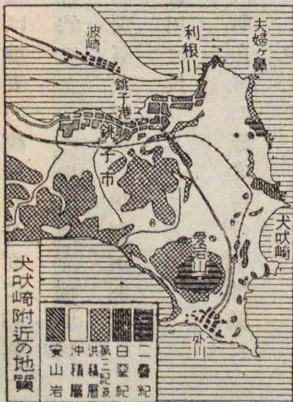
地球



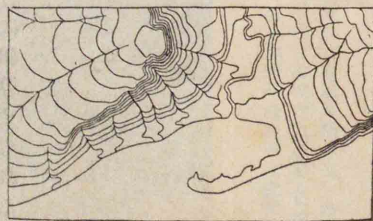
面高・線高等・(繪畫)羽毛

係關のと面高と線高等・圖線高等羽毛

地球儀と地
 圖 地球儀
 は地球の眞
 形を縮小し
 たもので、大
 きさに限り

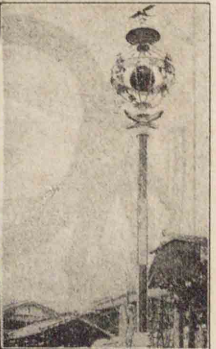
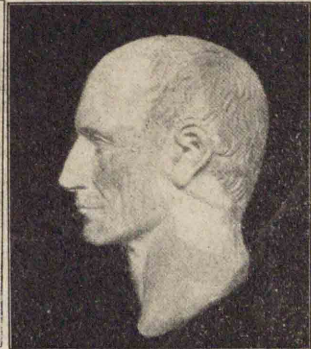


わが國の標準
 時は、東經百三十
 五度の地方時に
 よりグリニチ時
 より九時間早く
 わが國の大部及
 び滿洲國に於て用ひられ、南洋群島
 では二個の標準時が用ひられてゐ
 る。

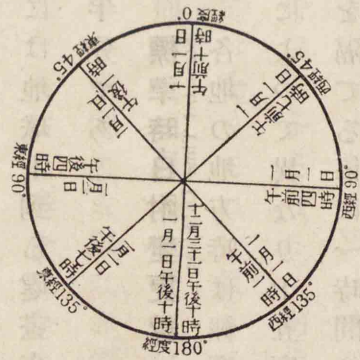


圖形地

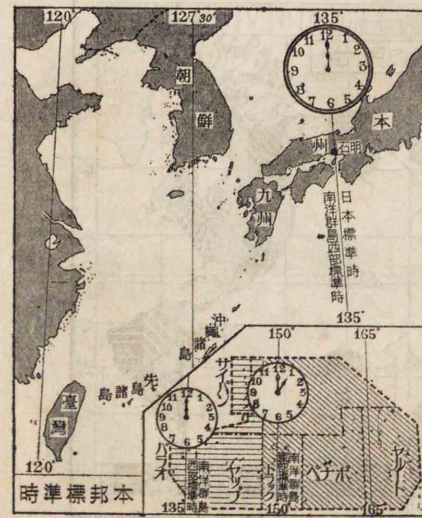
地球



世三十ーリGregたし成完を曆陽太 ーザーシたつ作を元の曆陽太 標線午子時準標

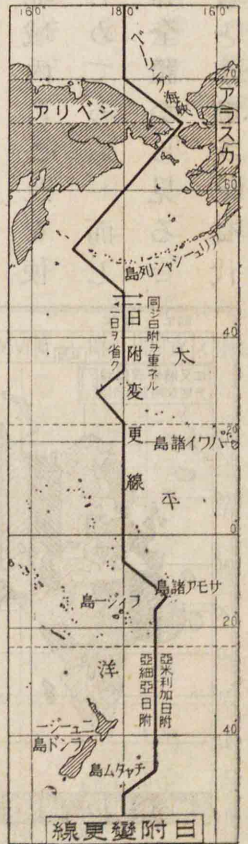


理の更變附日

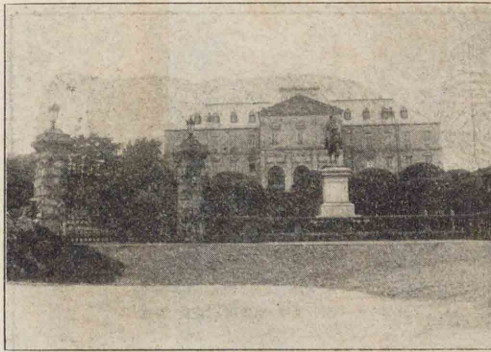
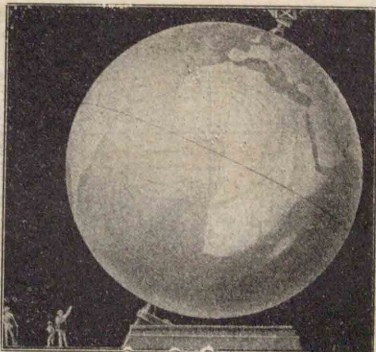


時準標邦本

して日附
 が異
 つて
 來るから、凡そ百八十度の經線を以て日附變更線としこ
 の線を西に越えるものは一日を省き、東に越えるものは
 一日を加へることゝ定めてある。



線更變附日



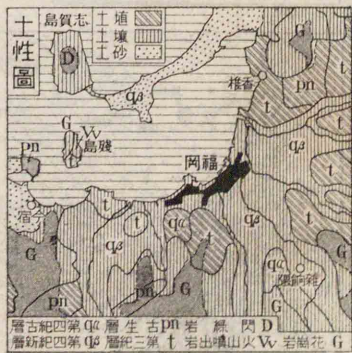
地球儀(百分の一で作つたもの) 參謀本部陸地測量部

がある。地圖は地表の模様を平面に縮寫したもので目的によつて地形圖・海圖地質圖土性圖・分布圖氣象圖等の種類がある。何れも廣く實用に供せられてゐる。

設

問

- (一) 學校所在地の經度緯度を地圖によつて觀測せよ。
- (二) 地球が自轉若しくは公轉の一方を止めた場合には、晝夜の長短はどうなるか。
- (三) 郷土の地方時と標準時との時差を計算せよ。
- (四) 日本に起つた事件がアメリカではその前日に報導せられることのあるのは何故か。
- (五) 如何なる種類の地圖が軍事上最も必要であるか。



櫻島爆發 櫻島は鹿兒島灣地溝に北嶽が主體となり中嶽南嶽が寄生的に噴出したもので圖は大正三年一月噴火當時の火山灰による被害の様である、

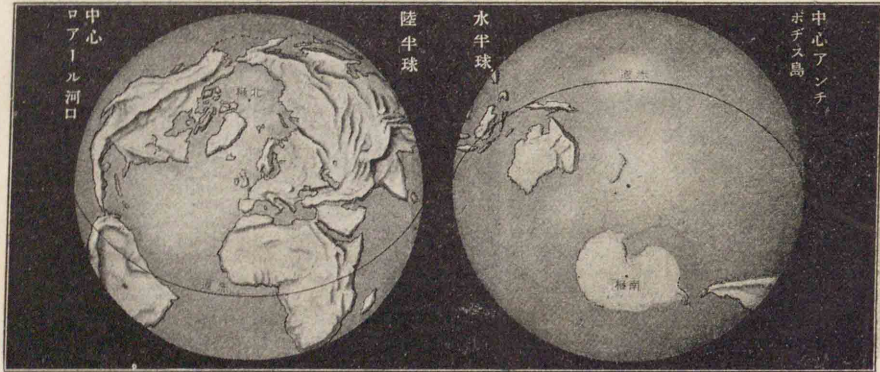


ポンペイとヴェスヴィウス 前景はポンペイ市の廢墟で西紀七九年八月二四日廢滅前は人口三萬あつた 背景はヴェスヴィウスで右にソンマが見える

有馬島地獄 噴氣口は有毒瓦斯を出し地獄と呼ばれる 炭酸瓦斯を出す有馬の虫地獄・鳥地獄・三瓶山の鳥地獄はこれに那須の殺生石は砒素を出す



地球の表面



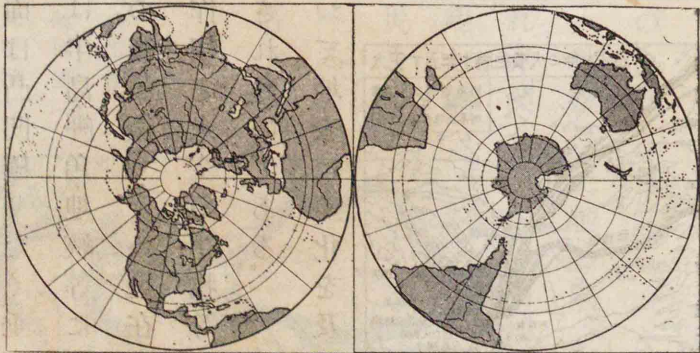
水半球と陸半球

第二章 地球の表面

第一節 陸界

Land Sphere

陸地の分布 Distribution of Land
 地表は陸と海とに分れ、その面積は一と二七との割合である。大きな陸塊にユーラシア、アフリカ、北南アメリカ、オーストラリア、南極洲があり、概して北半球の一方に偏して集つてゐる。小陸地は即ち島嶼で、大陸の周邊に多いが、南太平洋にも多数散在する。水陸の分布は、海流の方向、氣候の分布、生物の移動や分布に大きな影響を與へる。



北半球

南半球

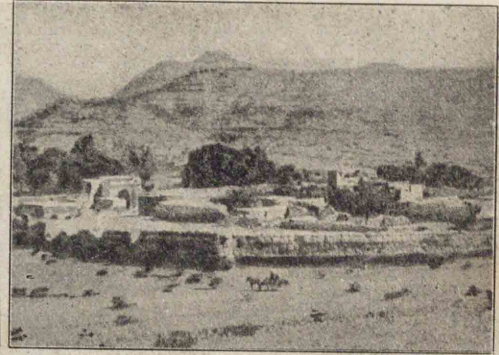
根尾谷断層 明治二四年一月二八日に起つた濃尾大地震には死者七千傷者一萬七千家屋の損害二二萬戸に及び断層は福井北方から木曾川畔まで全長一二軒に達した。圖は其の水鳥村の断層で北側が六米落込み更に西北に二米にわたる。



關東大地震 大正一二年九月一日午前一時五八分、相模灣の中央部・北岸附近を中心として發生死者一〇萬。圖は東京市須田町附近の燒址である。

耐震家屋 我が國の家屋は特に耐震・耐風に注意すると共に空襲に對する適當な施設を要する。圖は東京市麹町區裁判所で邦人の設計になり和洋兩風を巧に折衷した鐵骨建築で關東大地震の際に些の損傷をも蒙らなかつた建物として知られてゐる。





(原高シカデ)地臺岩熔



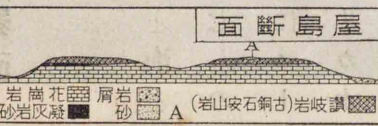
岩熔の島櫻

陸地の肢節と營力陸地の表面は凸凹極りなく、垂直的には山岳高原平原に、水平的には半島岬角地峽等に分れて人類の生活に影響する。この複雑極りない現在の地形は、地球の収縮に基づく内力作用と、水空氣生物等に基づく外力作用とによつて形成されたのである。

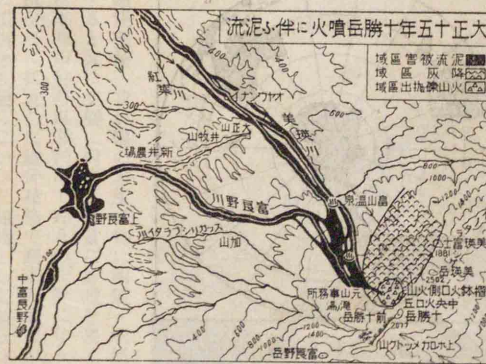
火山地震 地球内部の力によつて、地表に變化を及ぼす作用に火山と地震とがある。

Volcano Earthquake

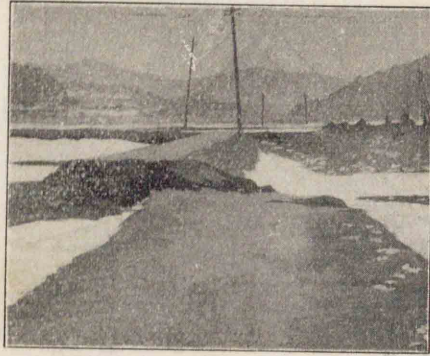
火山は、その活動にあつて水蒸氣、亞硫酸、炭酸その他の瓦斯體の外、熔融せる岩石を噴出し、或は熔岩、流泥、流熔岩、臺地等を作り、或は火山彈、火山礫、火山砂、火山灰等を



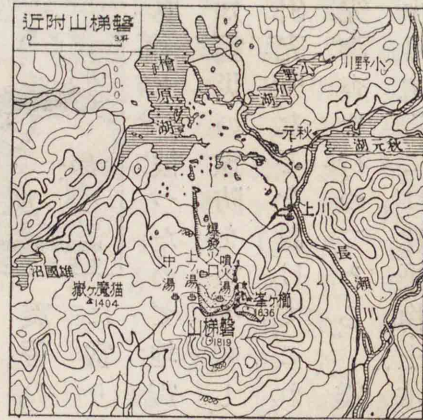
Lapilli Volcanic sand Volcanic Ash Bomb



(溝臺)狀慘るよに震地



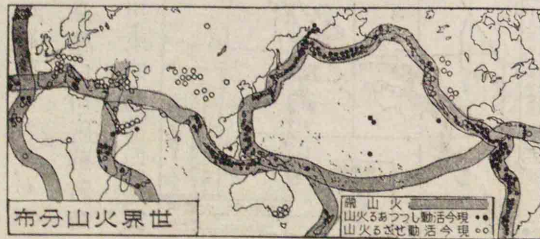
裂地の際の震地後丹奥



道道路家屋橋梁を破壊し、又大火災を伴つて人命財産に多大の損傷を與へる。大正十二年の關東大地震には、死者十數萬を出し、損害百億圓に及んだ。

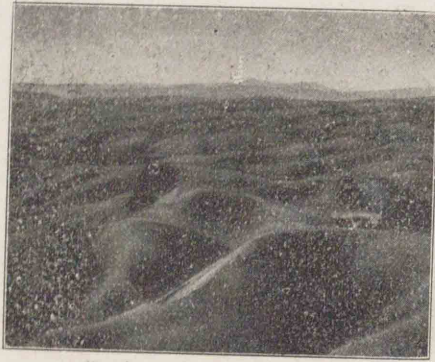
火山と地震とは、地殼の弱所に發生するもので、褶曲山脈、地溝帯に伴ふことが多く、多くは線狀に排列して火山帶地震帯を作る。世界の火山及び地

堆積して火山體を築き上げ、又耕地聚落等を埋没することがある。地震には火山の活動に伴ふものと、然らざるものがある。あつて、大地震は土地の陥没龜裂、山崩れ、津浪などを起し、鐵



布分山火界世

地球の表面



(地山隈武阿)原高状波



(脈山驛飛)形山高

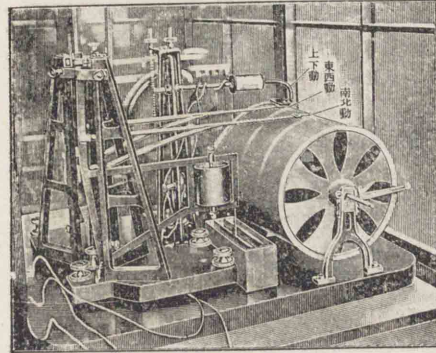
陸の中心部よりも縁邊部に偏在し、地と名づける。山脈高原は概ね大規模の小なる山地を丘陵、高原を臺、い平坦面を有するのを高原と呼ぶ。の山地は、細長いのを山脈と言ひ、廣い平坦面を有するのを高原と呼ぶ。規模の小なる山地を丘陵、高原を臺地と名づける。山脈高原は概ね大陸の中心部よりも縁邊部に偏在し、



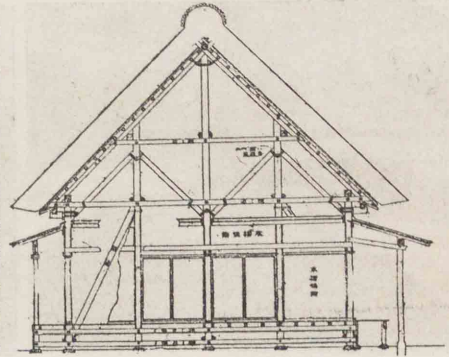
を耐震構造にし、又耐火建築とするのが上策である。地震の際は、先づ火元に注意し、室内では戸棚などの側に身を寄せ、二階に居るものは階下に降りない方がよい。多人数の居る学校や工場などでは、狼狽のためには却つて死傷者を多く出すから、冷静沈着なるを必要とする。戸外に逃げる場合には、落ちて来る瓦などに注意し、塀や建物などの近傍を避けて、廣場に避難すべきである。

山地 Mountain 陸地の高まつた部分で、其

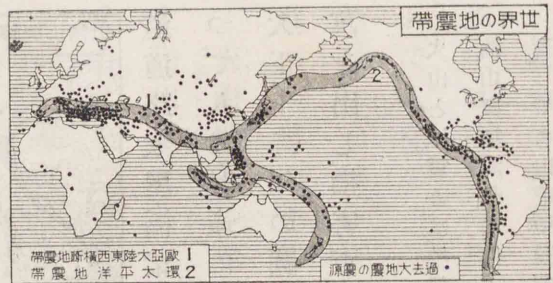
地球の表面



計震地の付備學大國帝



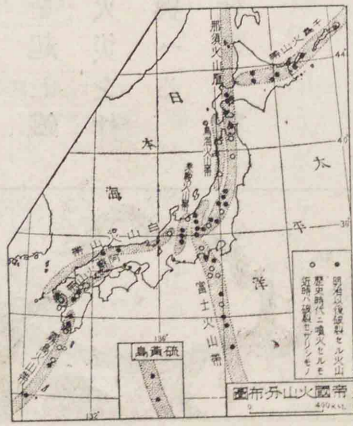
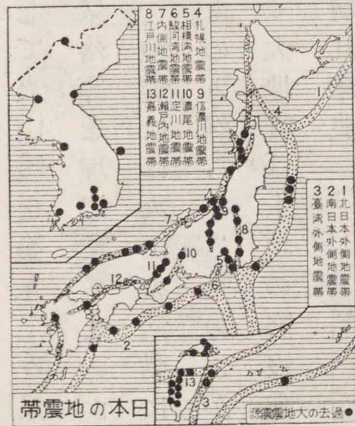
造構家農震耐



震帯には環太平洋印度地中海の諸帯があり、わが國に於ては、千島那須島海富士乗鞍、白山阿蘇霧島等の火山帯、外側内側淀川信濃川東京灣等の地震帯がある。

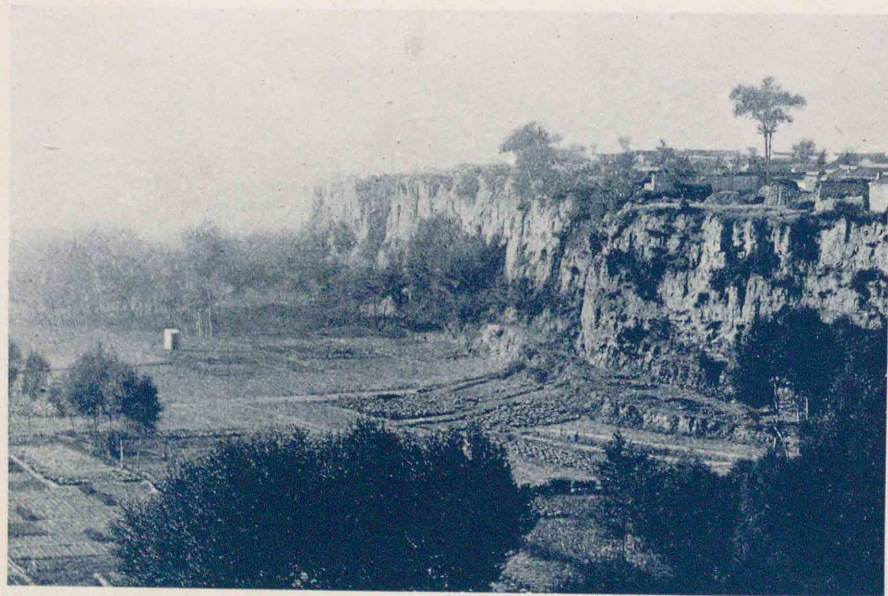
震災豫防

我が國は環太平洋地震帯の一部に當り、從來屢震災を被つたので、地震の豫知、震災の豫防を重要視し、地震研究所などを設けて、これが研究調査を行つてゐる。震災を少くするには、建築物、土木工

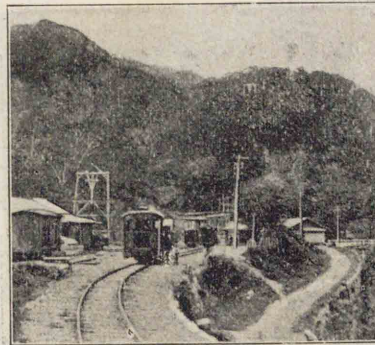




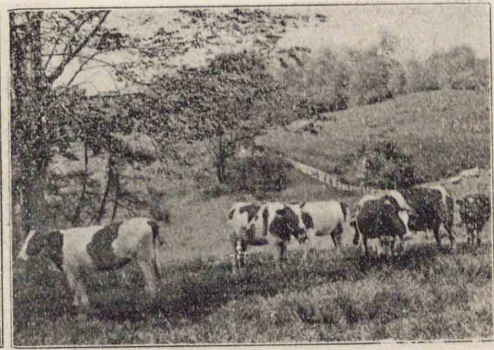
砂の國が我るあがとのもるす達發に岸海とのもるす達發に陸内には丘砂 生人と丘砂
止防てつよに等樹植でのるあがのもす荒を地耕てし入進に陸内でのもるす屬に者後は丘
るあで丘砂のコシキメーユニ米北は圖るるてし



れら送らかアジヤ中央に代時質地るるてれば蔽に土黄なうやの圖は支北 生人と土黄
を響影なき大に通交・業産るるでん含を石化の物動上陸な理層で土成風の性水透た
るあも人の居穴へ與



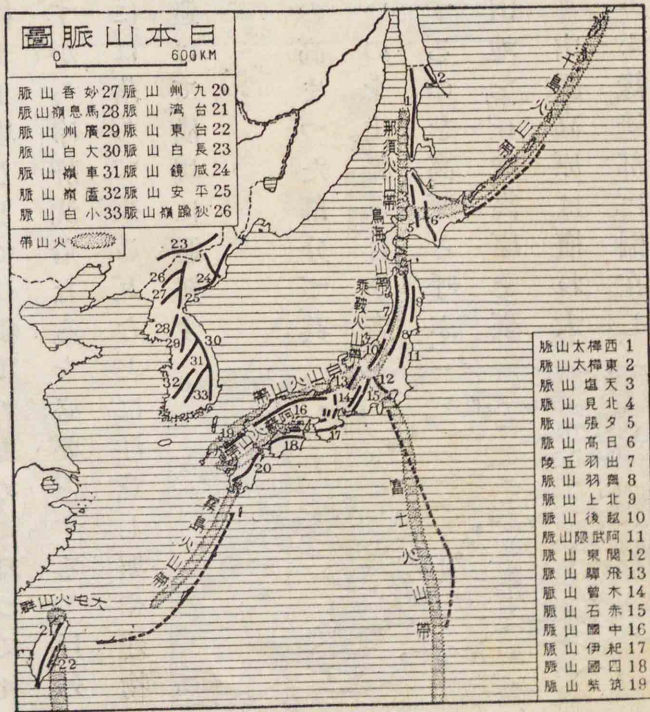
(峠人仙) 害阻通交の地山



(牛牧の原高國中) 用利の原高

地球の表面

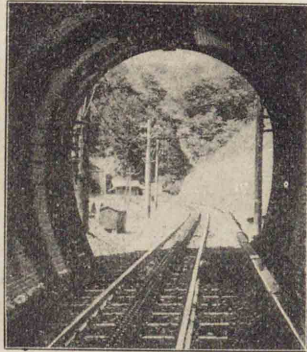
アルプ・ヒマラヤ
ロツキニア
ンデスの諸山
脈は最も雄大
で南部アジア
アフリカ及び
オーストラリ
アには大規模
の高原がある
わが國は山地
が多くて平野
に乏しく、而もその形態は、著しく複雑である。
山地と人生 山地は、概して雨量が多く、森林が繁茂し、
水力にも富むが、交通の障害となり、また耕地を得るに困



地球の表面

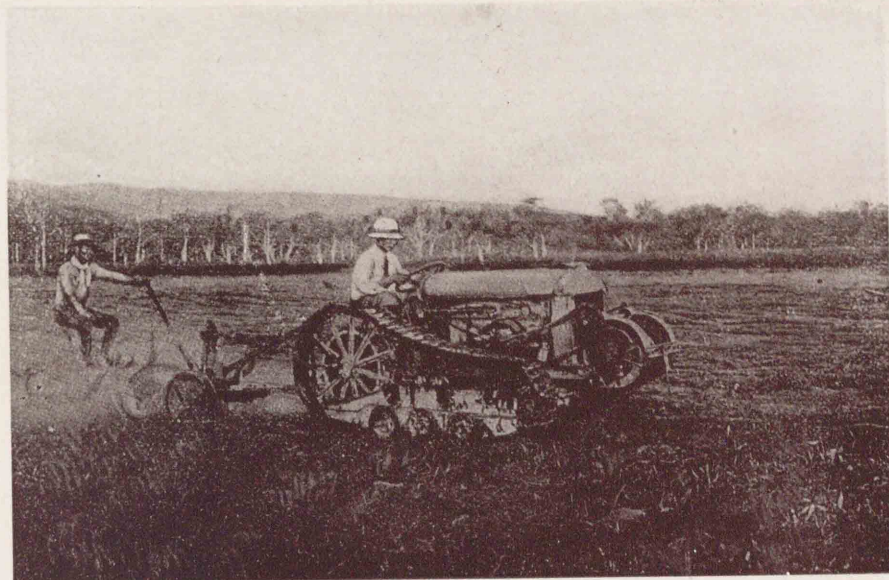
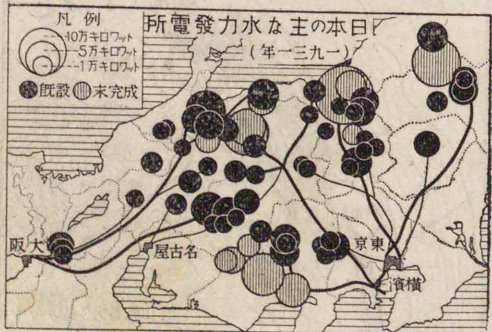
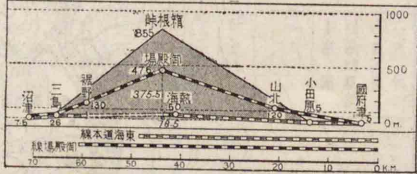
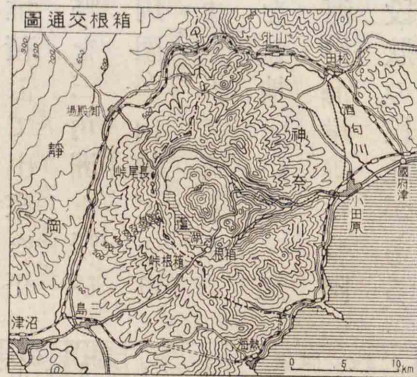


(須那) 落聚と泉温

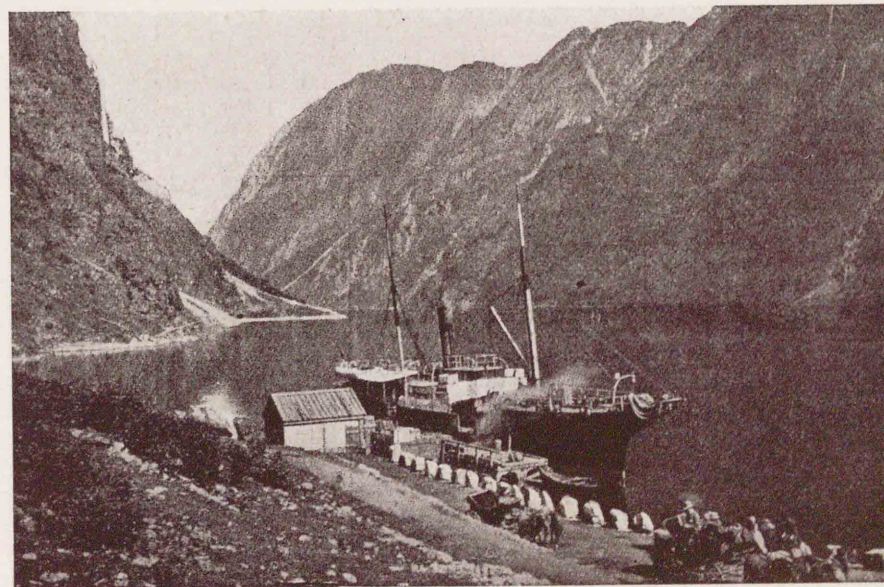


害阻通交と地山
(道鐵式トプアの峠水清)

難で、多數の人口を包容し難い。併し熱帯地方の山地は、氣候がよいので、却って人口が集中する。また、鑛山、温泉などのために、人口の密集する場合もある。古來、信仰による登山が盛であるが、近年は、スポーツとしての登



大に般一てし而るゐてれ優に地斜傾て於に力殖養・力培栽・力擔負は野平 生人と野平
行の業農的約集で景作耕の野平勝十は圖るれば行が濟經な模規大もりよ間空小は間空
るあて觀景たつな異くし著はと地内が我るれば

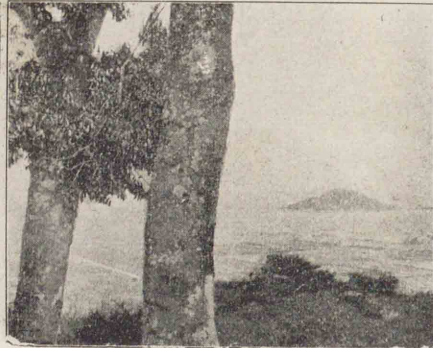


もりよ海外で米〇〇五一深水籽〇六一さ長で灣峽ネーソのーウルノは圖 生人と岸海
地背後がるめしらか多を入出の岸海は灣峽るゐでん及に米〇〇一はさ高の岸兩く深
い少に合割がとこるす献貢に通交でのい惡に般一が絡聯のと

地球の表面



灣峽ネーソのーエウルノ



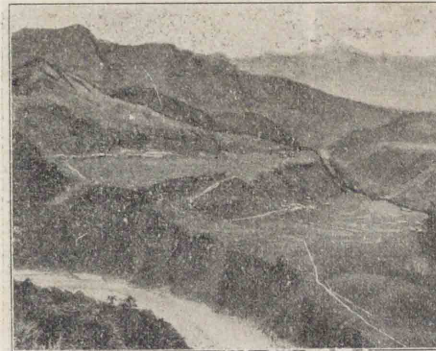
地盆良奈の地群發化文が我

わが國は、廣い平野に乏しく、關東濃尾大阪筑紫の諸平野があるが、これを支那シベリア中歐北米等の大平野に比べると、實に同日の談でない

平野と人生 一般に平野は、氣候の變化が少く、地味が肥沃で生産力に富み、交通が便利で都市が勃興し、文化が早くから發達して多數の人口を抱擁する。而してその住民は、度量廣濶氣宇雄大で、社交に長じ、圓熟優雅の良風がある。尤も平野のうちでも、氣候の關係上、沙漠凍土帯密林草原等になつてゐるものは、生産力が乏しいか又は人類の居住に適しないので、文化の發達を見ることが出来ない。産業の發達に適するのは、概ね溫帶地方にある河岸若くは海岸の平野である。

海岸 Shore 海岸の地形は様々で、單調な砂濱もあれば、出入多き複雑な海岸もあり、又斷崖絶壁をなすものもある。

地球の表面



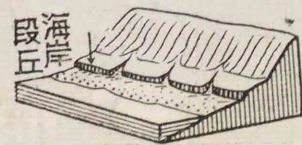
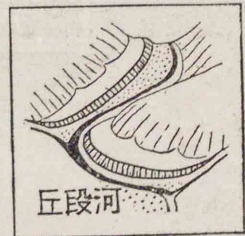
(山板角灣臺) 丘段岸河



成生の洲角三川戸江

山の方が隆盛となつた。

平野 Plain 主に大河の流域や海岸に發達し、時としては大陸の内部にも見られる。河口の附近に堆積して出來た平野を三角洲と呼び、周圍が山地でとりまかれてゐるものを盆地といふ。又河岸海岸等には、階段狀の段丘がある。



地球の表面



島 洋



(古宮) 港 と 入 湾

西岸などは出入が多く、また島嶼も多い。
 海岸と人生 複雑な海岸は概ね良港に富み、交通が便利である爲、極寒地以外では文化が発達する。併しリアス式・フィヨルド式の海岸は、後背地が得難いので、大商港が発達しない。又半島は、大陸と大陸、大陸と島嶼とを繋ぐ橋の如きもので、民族文化の移動通路となり、文化は早く發達するが、政治的・經濟的の統一が困難な場合が多い。

島嶼 Island 大陸から分離して出來た陸島と、全く大陸に關係のない洋島とがある。日本列島やイギリス諸島は陸島で、太平洋その他には洋島が多く、主に



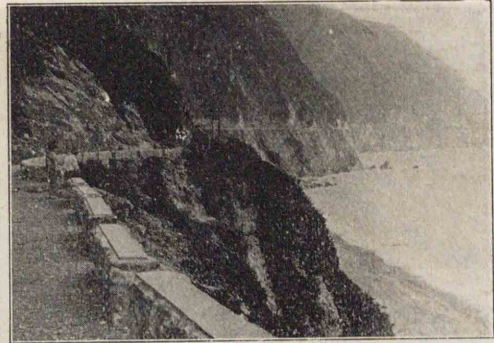
較比入出岸海洲大各

洲パロ一ヨ
洲カリメア北
洲アジア
洲洋大
洲カリメア南
洲カリファ

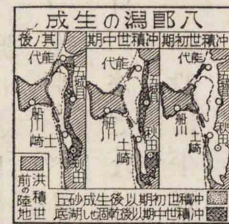
地球の表面



(島和宇) 岸海式スアリ

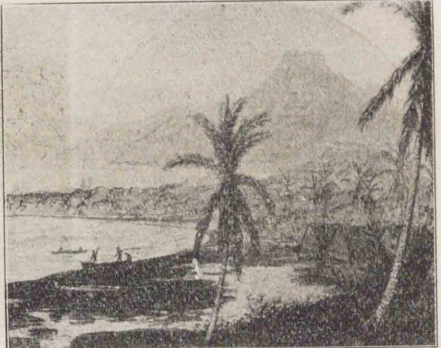


(岸東灣臺) 岸海層斷

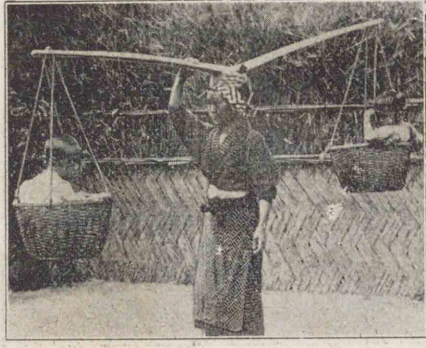


砂濱の海岸には、砂丘が多く、砂嘴や河湖の出來てゐるものもある。出入の多い海岸には、リアス式・フィヨルド式等があつて、前者は岩手縣や豊後水道に見られ、後者はノルウェー・スコットランドなどに見られる。世界では、概して北半球に海岸の複雑な部分が多く、わが國では、瀬戸内海・九州西岸・朝鮮





(島ンガバ)島山火の内地治統任委本日



(俗風の島新)化文と島離

洋島は、火山島と珊瑚島とである。概して陸島は北半球に多く、洋島は南半球に多い。

島と人生 陸島は早くから大陸の住民文化が傳來し、且外敵を防ぐに適してゐるので相當の大きさと富源とを有する時は、獨特の國民文化を作ることがある。我が國やイギリスはその適例である。島民は海事思想に富み、大商船隊を擁し、大海軍を建設することもあるが、概ね地域が狭いため、人口の増加に伴つて、食料や原料の不足を來すことがある。洋島にあつては、この缺點が一層著しく、且その位置が大陸と隔絶してゐるために、却つて孤立して文化の發達が遅れる。

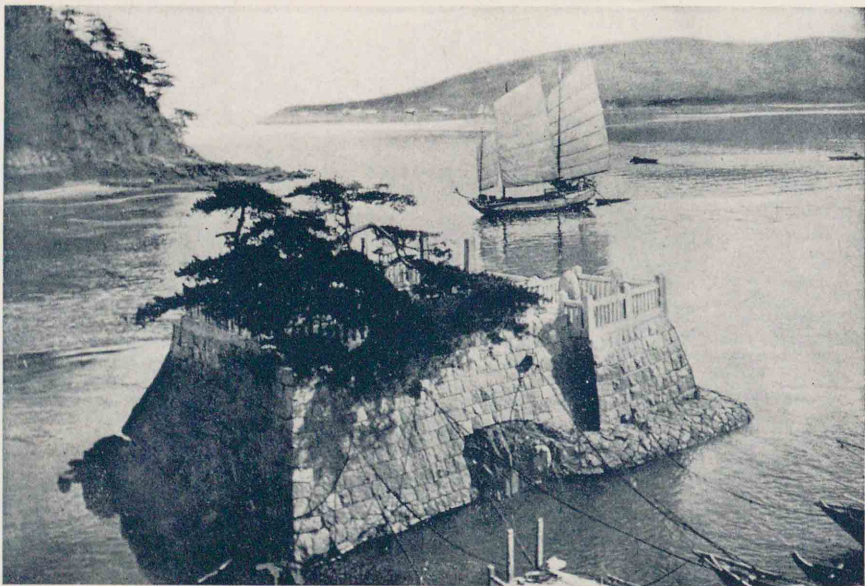
設

- (一) わが國で現在最も活動してゐる火山を列舉せよ。
- (二) わが國の火山及び地震の分布圖を作れ。
- (三) 山地が交通の障害をなしてゐる例をあげよ。

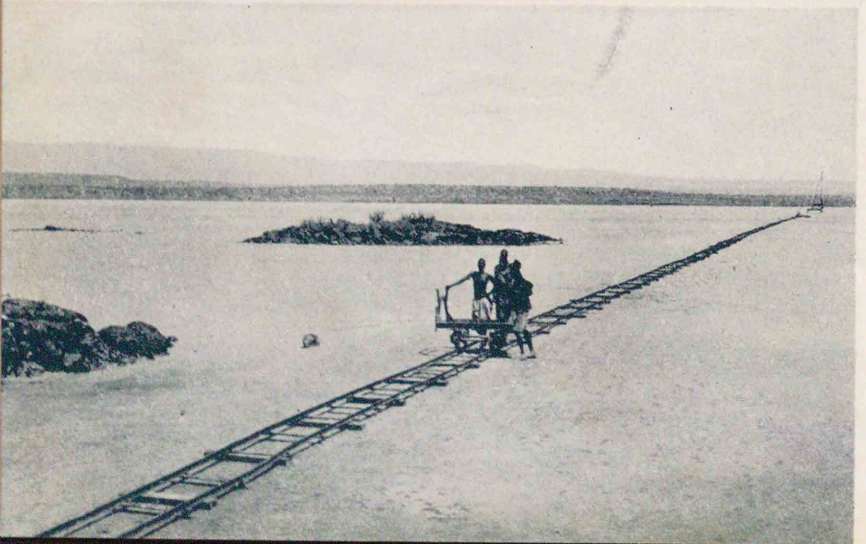
試檢



江の島と磯浪 江の島は凝灰質砂岩から成る地塊で其の平坦面は片瀬の本陸の平坦面と照應する砂嘴の爲陸繋島となつた 顛倒浪にも注意せよ



隱渡の瀬戸 廣島灣口にある倉橋島と本陸との間は狭い海峡をなして潮流が極めて早い 本陸と陸續きであつたものを清盛が開いたもので手前は其の工事を記念する清盛塚である 瀬戸内海には狭い瀬戸が多く鳴門海峡の如きは舟行を妨げてゐる



マガチ湖 ケンヤ植民地(モンバサの西四〇二哩)にある浅い湖でソーダの埋藏量二億噸と見積もられソーダ湖と呼ばれる 英國商會の所有である 結晶したソーダの上に狭い軌道を敷いて運搬するトラックが見える

地球の表面



地 状 扇



(河スーオフドンラケンイ)河行蛇

河 湖 河川は多く山地に發源し、幾多の細流を集めて次第に水量を増し、遂に湖海に注ぐ。その上流は概ね急流をなし、或は瀑布をかけ、或は峡谷をつくる。米國のコロラド大峡谷、我が國の黒部峡谷、天龍峡等は有名である。而して中流から下流に至るに従つて、次第に緩流となり、或は迂



天龍峡



三狩川中流の蛇行の三日月湖

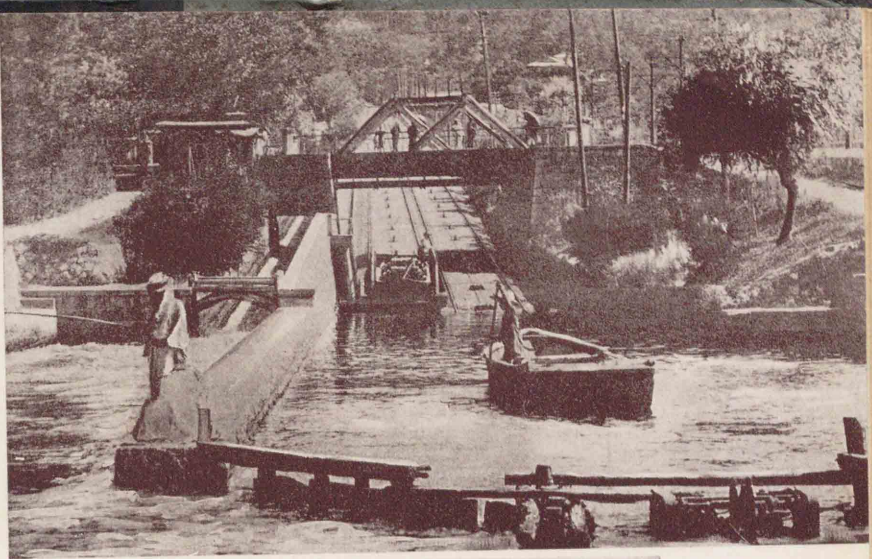
第二節 水界

Hydrosphere

問

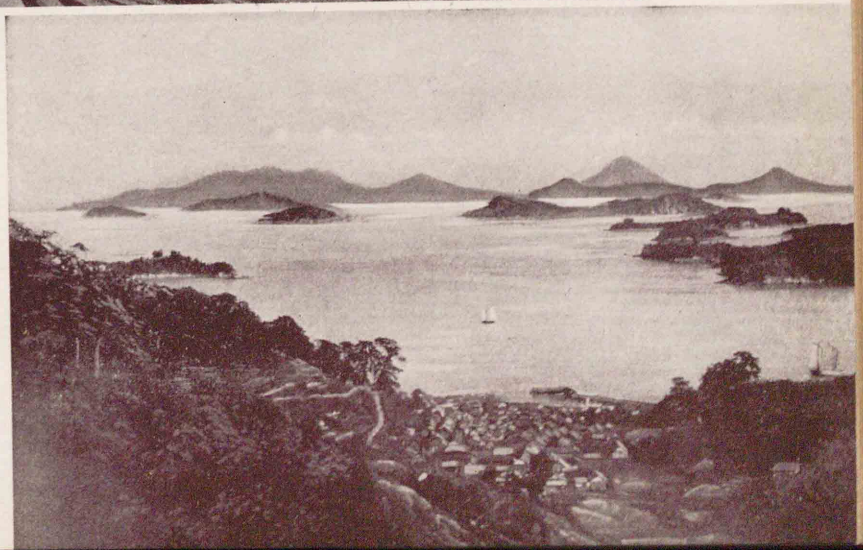
- (四) わが國で風景のよい山を列挙せよ。
- (五) 山地と平野とは、農業を行ふ上に如何なる便不便があるかを比較せよ。
- (六) 海岸の地形と水産業との關係を述べよ。
- (七) 商港として最も都合のよい地形を述べよ。
- (八) 洋中の孤島は、主に如何なることに利用せられてゐるか。

湖水の利用 湖水は灌溉・水産・交通・發電等に利用される。琵琶湖から京都に通ずる疏水は京都・大津間の交通に役立つ。圖はインクラインで琵琶湖水の一利用景である。

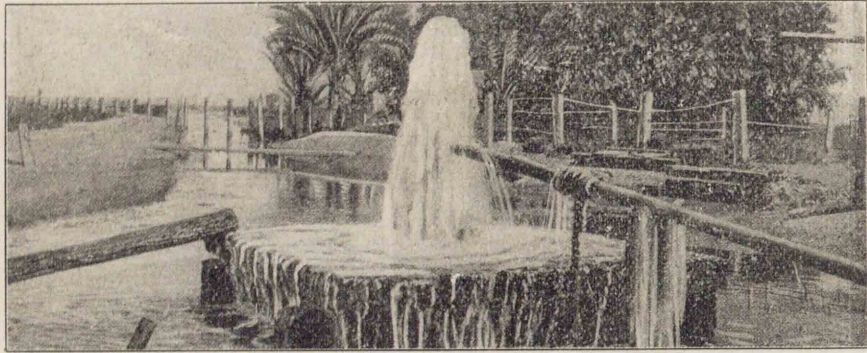


揚子江 交通・防禦・文化に河川は重要な役割を演ずる。揚子江が中華民國の大動脈として人口に膾炙され幾多の史蹟に富むのは此の爲である。圖は南京下關の有様である。

内海と人類 内海は所謂内海文明時代に交通・民族の發展に著しく貢獻した。神武天皇の御東征大和民族の發展も瀬戸内海を利用したことは歴史的事實であり現代に於ても瀬戸内海は我が國交通の大動脈に當つてゐる。



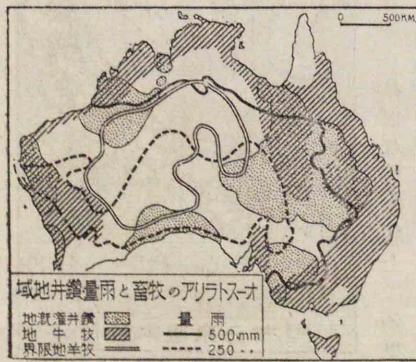
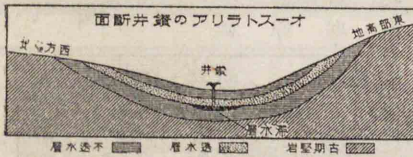
地球の表面



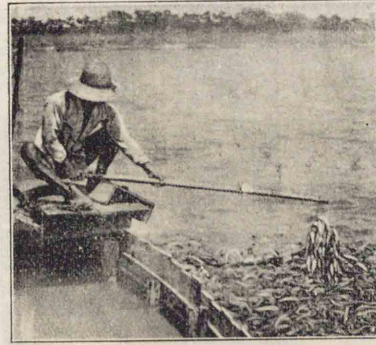
(井鑽のドンラスニク) 利用の地下水

遊覽の客を呼ぶ。メソポタミア・エジプト・印度支那等の古代文明が、何れも河畔に發達したことは、注目すべき事柄である。

地下水 Groundwater 雨は、地中に浸透して地下水となり、自然に湧き出て、泉となり、又人工の井水ともなる。地下水は、植物を養ふ重要な役目を有するが、少雨の地方では、その水位が非常に低くて、植物の生育を不可能ならしめ、深い掘抜井戸によつて始めて利用せられる。地下水が、その地の気温よりも高い温度を有して湧出する時は、これを温泉と稱し、概ね種々の礦物を多量に含有する。温泉



地球の表面



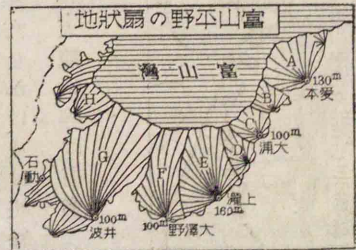
魚養の湖名濱



業漁上氷の湯郎八

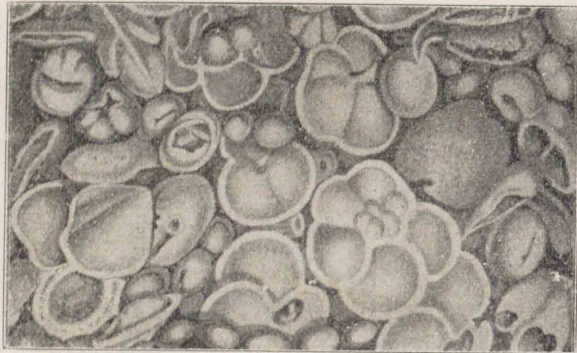
餘曲折して蛇行し、或は土砂を堆積して扇狀地や三角洲をつくる。湖沼は、山地若しくは海岸にある。概ね前者は深く、後者は浅いが、土砂の堆積と流出河口の下刻とによつて、次第々々に乾涸し、以て肥沃な湖底平原となる。

河湖と人生 河湖の水は、耕地を灌漑する外、飲料水・工業用水となり、又水力の源泉ともなつて、農・工・商業等に貢献する處が多く、又船を浮べて交通を助けることが大であり、時に好個の養魚場ともなる。而して河川の通ずる處は、又道路・鐵道の通ずる處で、人口が集中して都市の發達を促し、陸地の内部に對して血管の如き働きをする。湖沼は、概ね風景の美を備へて、保養

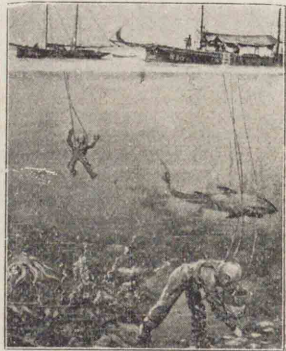


三日月

地球の表面

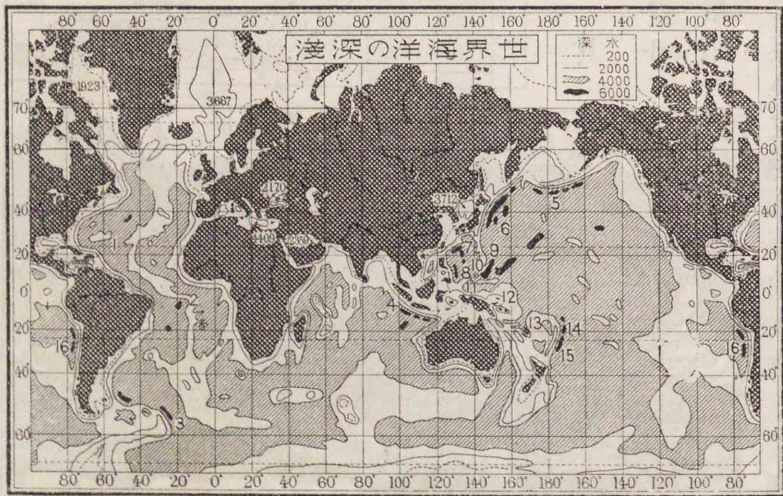
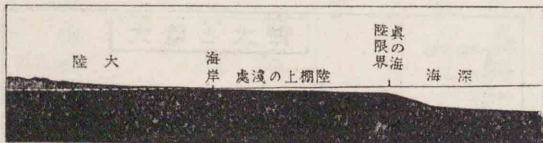


(ナリゲピログ)物積堆底海深



(取採珠真)底海

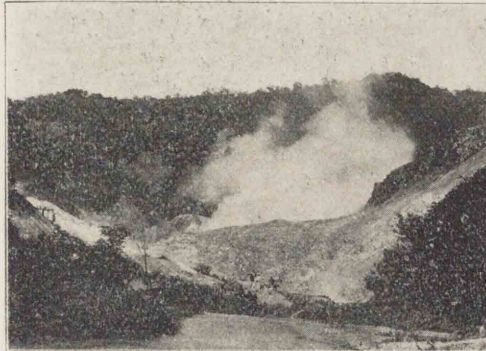
海底 大洋の大部は、四千米以上の深さであるが、大陸の周縁には二百米以内の浅い陸棚がある。 Continental Shelf 海岸に近い海



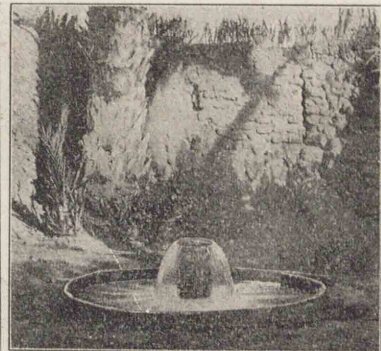
となり、商業文化の発展に、大なる貢献をなしてゐる。従つて國家は、海洋に臨むのを有利とし、内陸國は海洋への出口を求めて止まない。海洋は、又魚類、食鹽等を供給して、水産業發達の源泉となる。

從

地球の表面



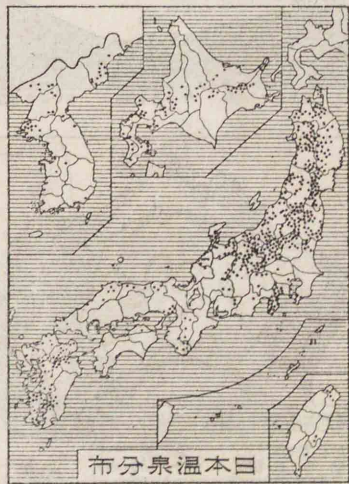
(泉黃硫)泉溫別登



井鑽のアリェジリア

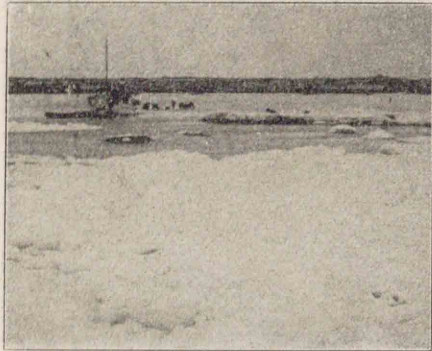
は、火山作用と關係が深いので、我が國の如き火山國に、最も多く分布する。

溫泉は、その含有成分によつて、硫黃泉、登別、上諏訪、山代、鹽類泉、鹽原、伊香保、酸性泉、草津、遊、炭酸泉、寶塚、別府、單純泉、道後、ラヂウム泉、増富、三朝等に分類され、何れも療病上に効果がある。わが國民が、入浴を好む習慣は、溫泉によつて醸成されたことが大である。

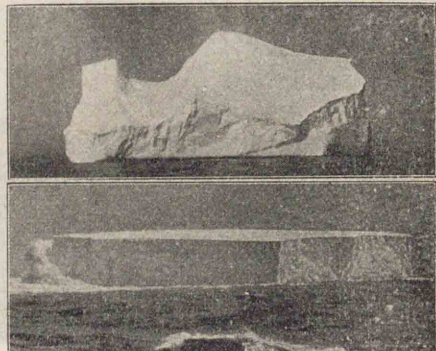


海洋 Ocean 海洋は、地球面積の七割餘を占め、一續きとなつて陸地を圍んでゐる。太平、大西、印度の三大洋に大別され、その一部は、陸地に侵入して地中海、内海、港灣等となる。海洋と人生 海洋は、直接、人類の住所とならず、又嘗ては交通の妨害となつたが、今日では却つて便利な交通路

地球の表面



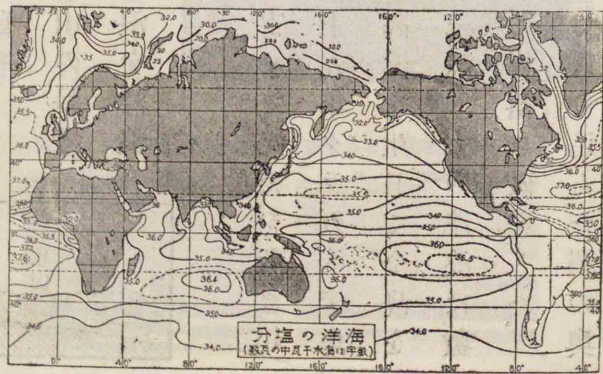
(港室根) 役荷と結氷



(山氷の極南は下 極北は上) 山氷

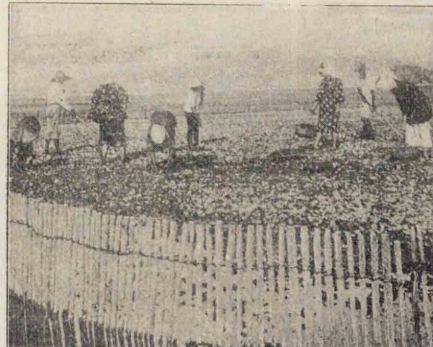
海水の成分は、水色、水温と共に水産業に影響し、東京湾の海苔、廣島湾の牡蠣養殖は、此の關係を示してゐる。

海水 高緯度地方の海面は、冬季に凍結し、風に押し重ねられて大塊となり、以て航海を妨げる。その破れて漂流するものを流氷といふ。又高緯度 Drift Ice

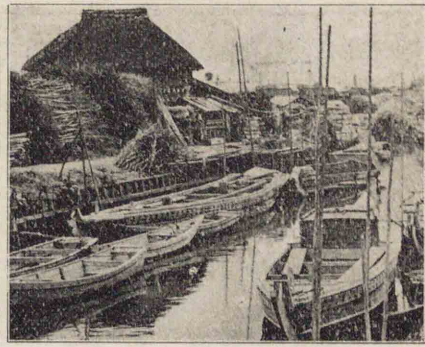


1,026 cc

地球の表面



殖養蠣牡の海島廣

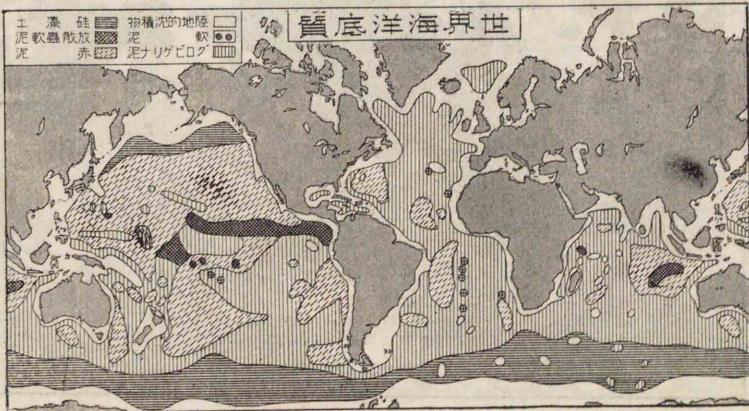
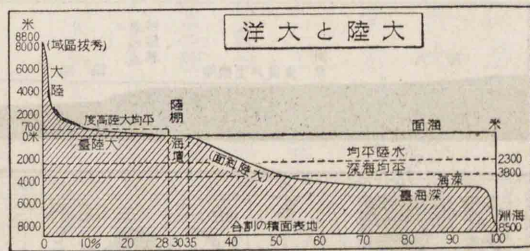


船取採苔海の灣京東

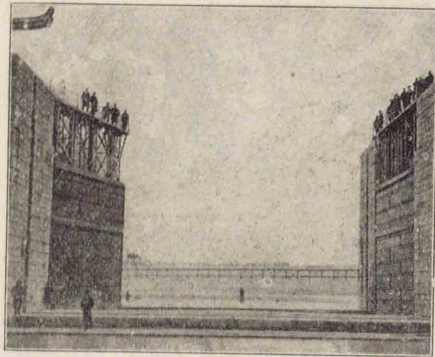
底には、陸から運ばれた砂泥が堆積し、深海底の大部は、主に火山灰から成れる赤色軟泥や、各種小動物の遺骸を含む軟泥から成つてゐる。

海水の成分

概ね海水は、其の千分、三十五の鹽分を含む。其の鹽分は、七割五分の鹽化ナトリウム(食鹽)を主とし、蒸發雨量注入河川の多少によつて違ひ、又熱帯の海に多くて寒帯の海に少く、暖流に多くて寒流に少い。



地球の表面



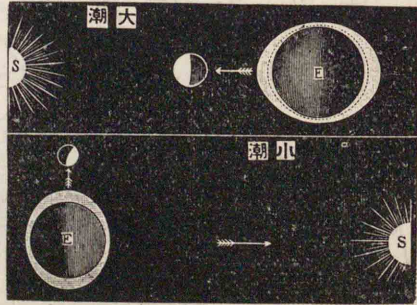
三池の式門



有明海の干潮

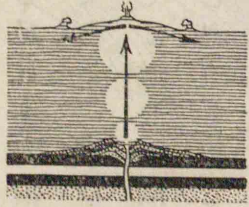
に、最も害の多いものであるから、聚落を營むには、地形を考慮せねばならぬ。

○潮汐
海水は、凡そ一日二回づつ、昇降する。これが潮汐で、月と太陽との地球に及ぼす引力の影響によつて起る。潮汐の起る時間と量とは、土地によつて一定しない。わが國では、千島に於て月の南中後二時間、豆南諸島では五時間、沖繩では七時間、瀬戸内海では十一時間内外で満潮が来る。その干満の差は、東京では一・三米、三池では五・三六

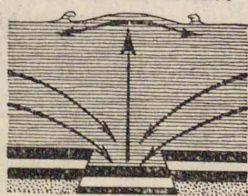


潮汐

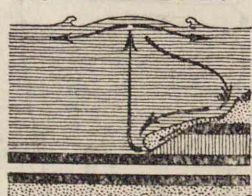
海底火山の活動による津波



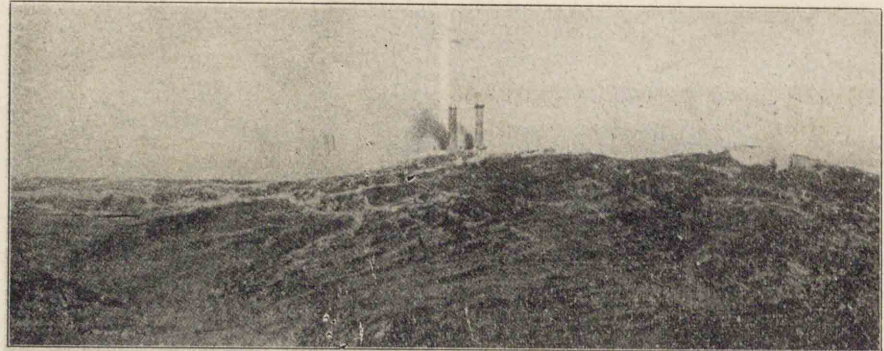
海底断層地震による津波



海底地震による津波



地球の表面



浪 暴



度地方の水河の末端は海中に落ちて氷山となり、漂流して低緯度地方に向ひ航海を妨げることが大である。

度地方の水河の末端は海中に落ちて氷山となり、漂流して低緯度地方に向ひ航海を妨げることが大である。

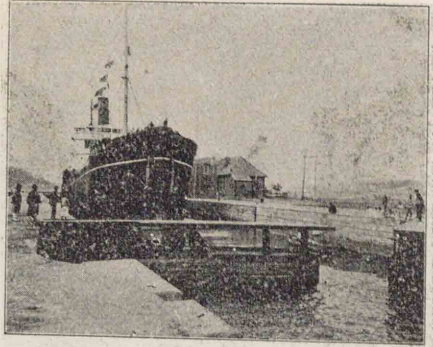
波頂は前方に倒れ懸つて磯波となる。

暴風によつて起る暴浪や、火山の暴發や、地震によつて起る巨大な浪を津浪と稱する。

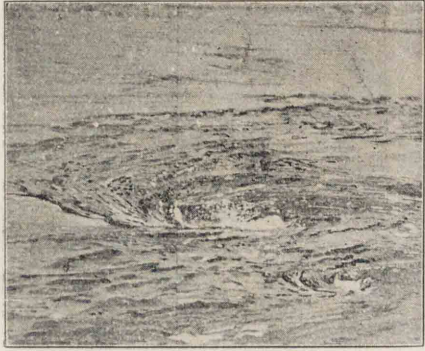
津波は、陸上に押し寄せて惨害を惹き起こすことがある。明治十九年クラカトア島の爆發には、三十米の高浪を生じて全島を洗ひ去り、昭和八年の三陸地方の津浪は、數千の人命を奪ひ、多くの村落を破壊した。津浪は、ラッパ状に深く入り込んだ灣の奥



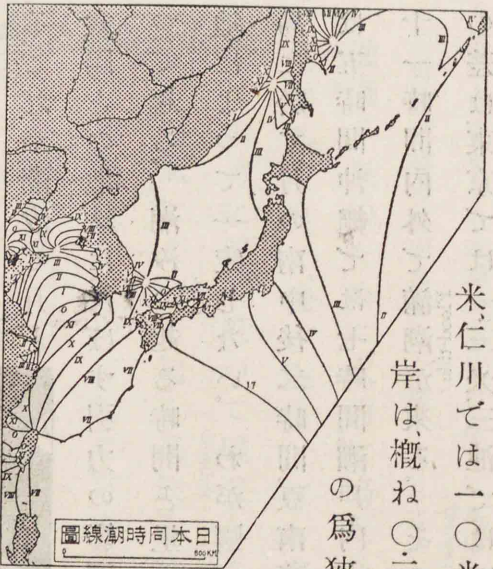
地球の表面



仁川港の門閘



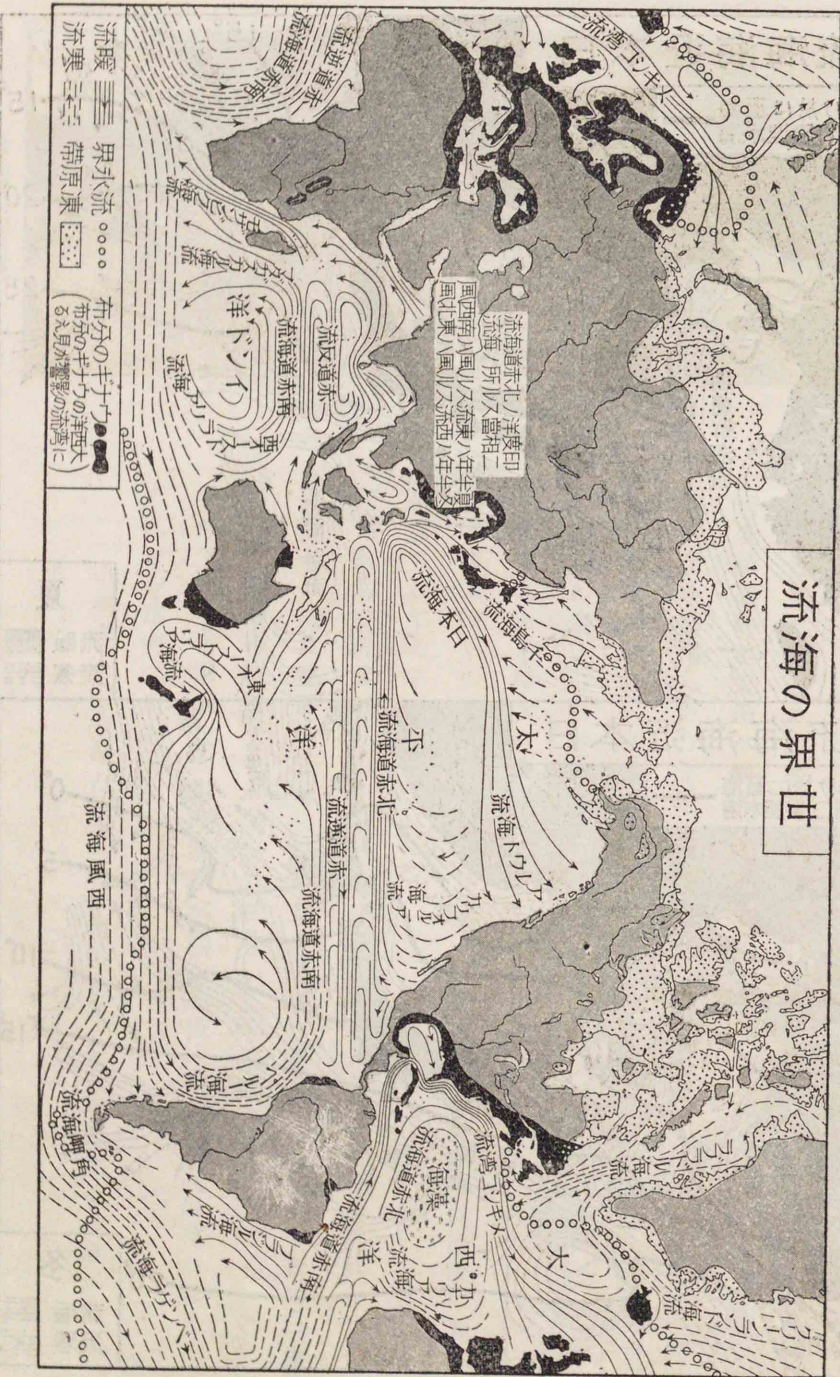
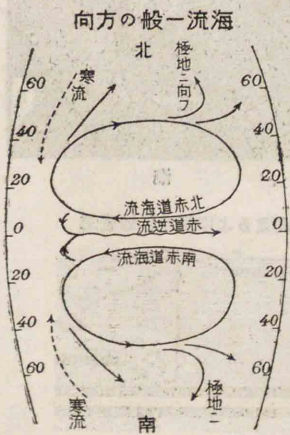
鳴門海峡の潮流



米仁川では一〇米に達するが日本海沿岸は概ね〇三米以下である。潮汐の爲狭い海峡では激しい潮流を生じ渦流を起して航海を妨げる。

海流は海水の多少、比重の差、卓越風等のために起るもので、附近海水の温度との差によつて、暖流寒流の區別がある。日本の近海には、暖流に日本海流、対馬海流、寒流に樺太海流、千島海流、リマ

ン海流等がある。

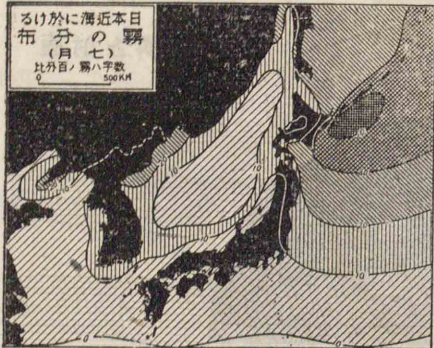


世の海流

Handwritten notes in Japanese at the bottom of the page, including the characters '本' and '海'.

Handwritten notes in Japanese on the right side of the page, including a circled character '大' and some illegible text.

地球の表面

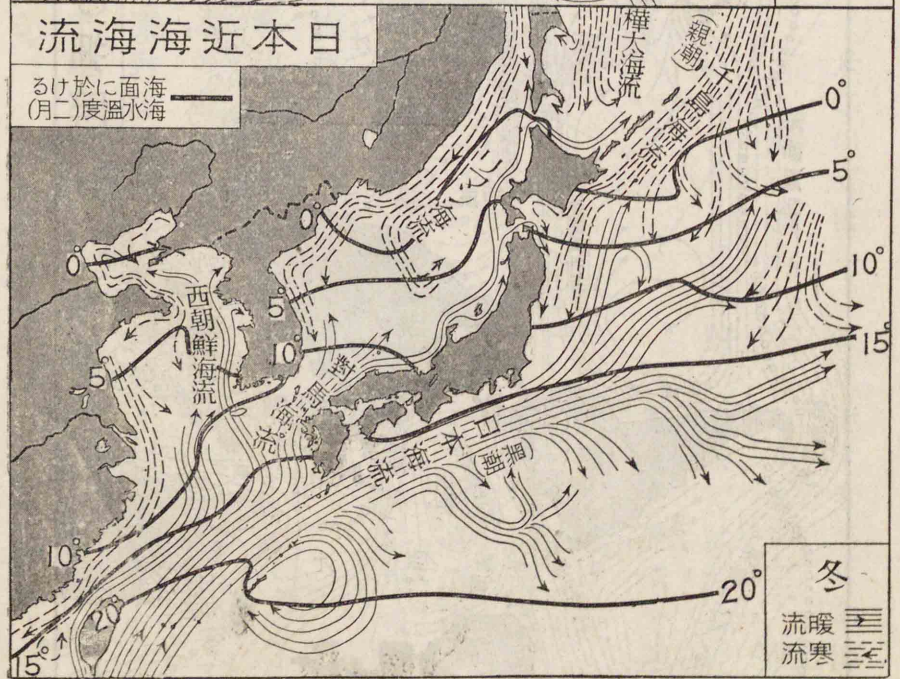
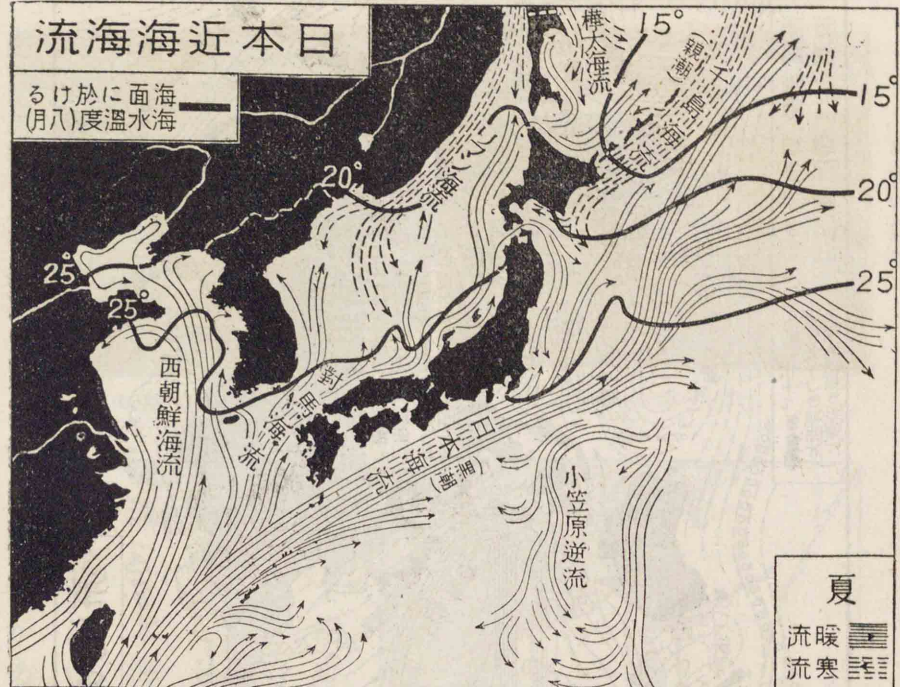
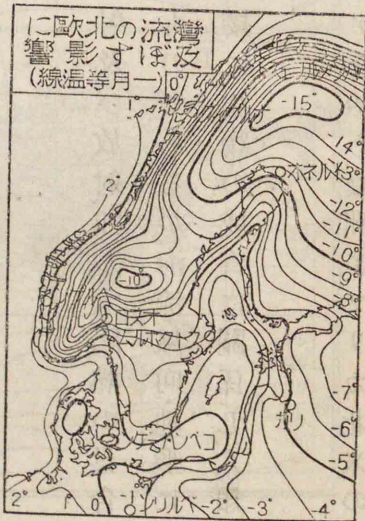


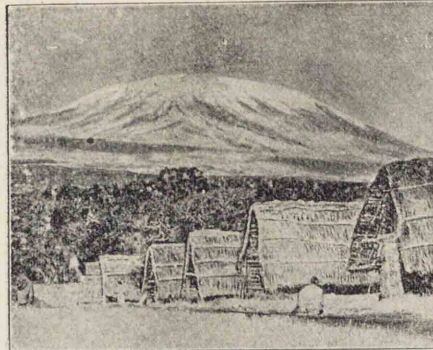
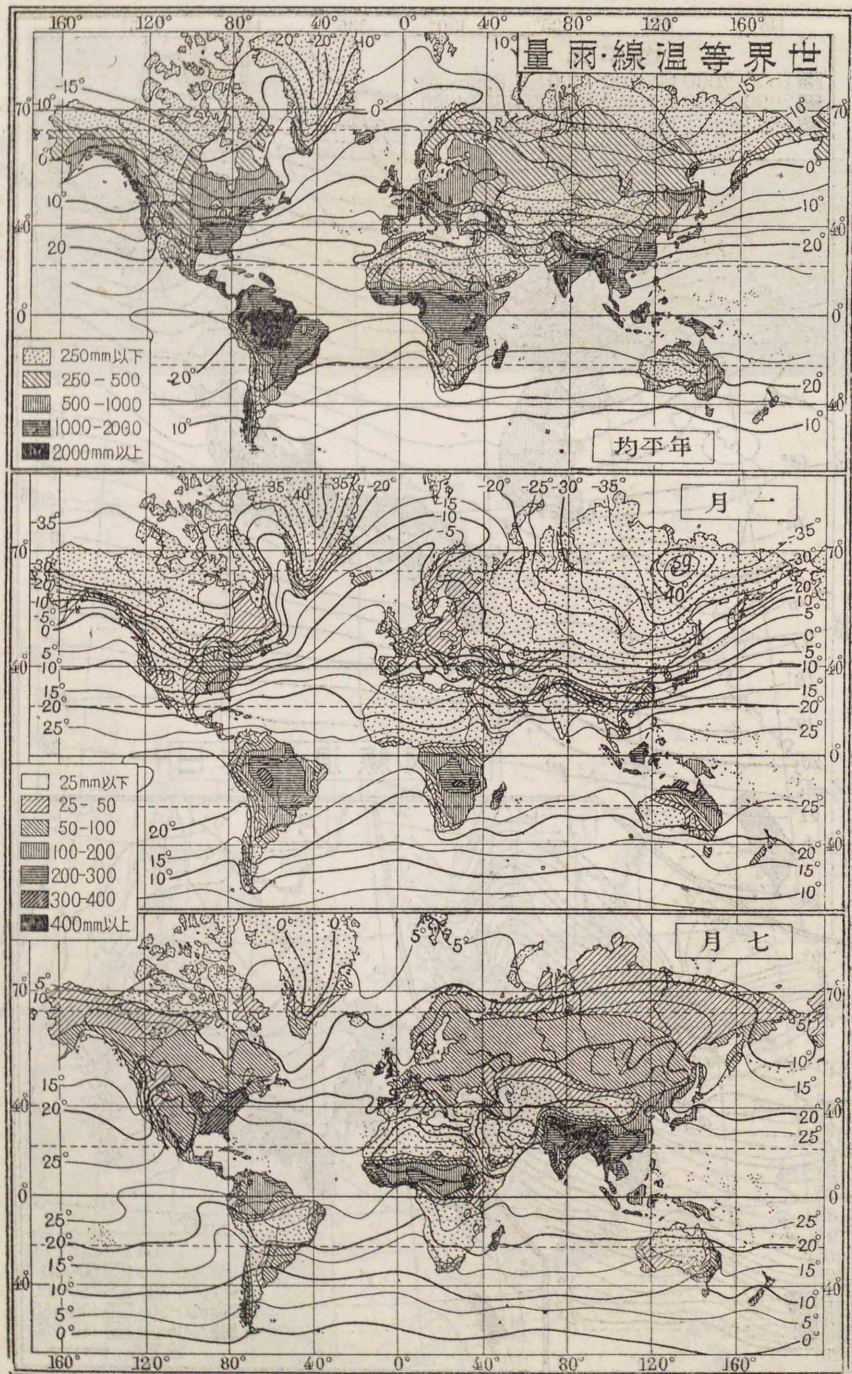
高田の深雪

海流と人生 海流は氣候水産交通等に著しく影響する。西北歐諸國が氣候が割合に暖く、文化の發達したのは、全く灣流の影響である。冬季裏日本に雨雪が多いのは、對馬海流のため、北海道樺太の東岸が西岸よりも寒いのは、寒流の影響である。北部奥羽の冷害は、海流に著しく影響されてゐる。

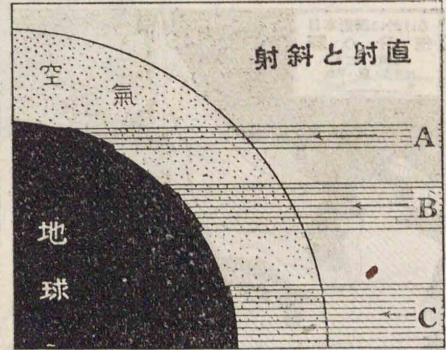
又航海は、海流に従ふを利益とし、我が國より北米に向ふ船がわざと進路を北東に取るのも、一は此の爲である。暖流と寒流との會點は濃霧が多くて航行を妨げるが、魚類が群集して好漁場となる。ニューファウンドランド・北海道の近海の濃霧が航海を妨げることと、漁業の盛なこととはこの適例である。

(一)山地湖と平地湖とはこれを利用する上に如何なる相違があるか。





(ロジャママリキの下直道赤) 温氣の所高



温氣と熱陽太

問 設

- (一) 地下水の利用について例を挙げて説明せよ。
- (二) 温泉は療病以外如何なることに利用せられるか。
- (三) 海洋なき國家を列舉せよ。
- (四) 海底の深さと水産業との關係を問ふ。
- (五) 津浪の被害はどんな處に多いか。
- (六) 潮汐干満の差の大なる場所では、港に如何なる特殊設備を必要とするか。
- (七) 八わが國で潮流の最もはげしいのは何處々々か。
- (八) 九日本の主な水産業地と海流との關係を問ふ。

第三節 氣候

Climature

氣温 大氣の溫度は、日射及び放射、即ち太陽熱の具合と空氣の對流等によるものであるが、海流、風向、地形にも影響される。氣温は直接に生物の成育に關係し、人類の活動を支配する。

風 季節風は、南東アジアを始め、濠洲、アフリカ、北米の

Wind Monsoon

地球の表面



垣石の球疏の用備防風颱

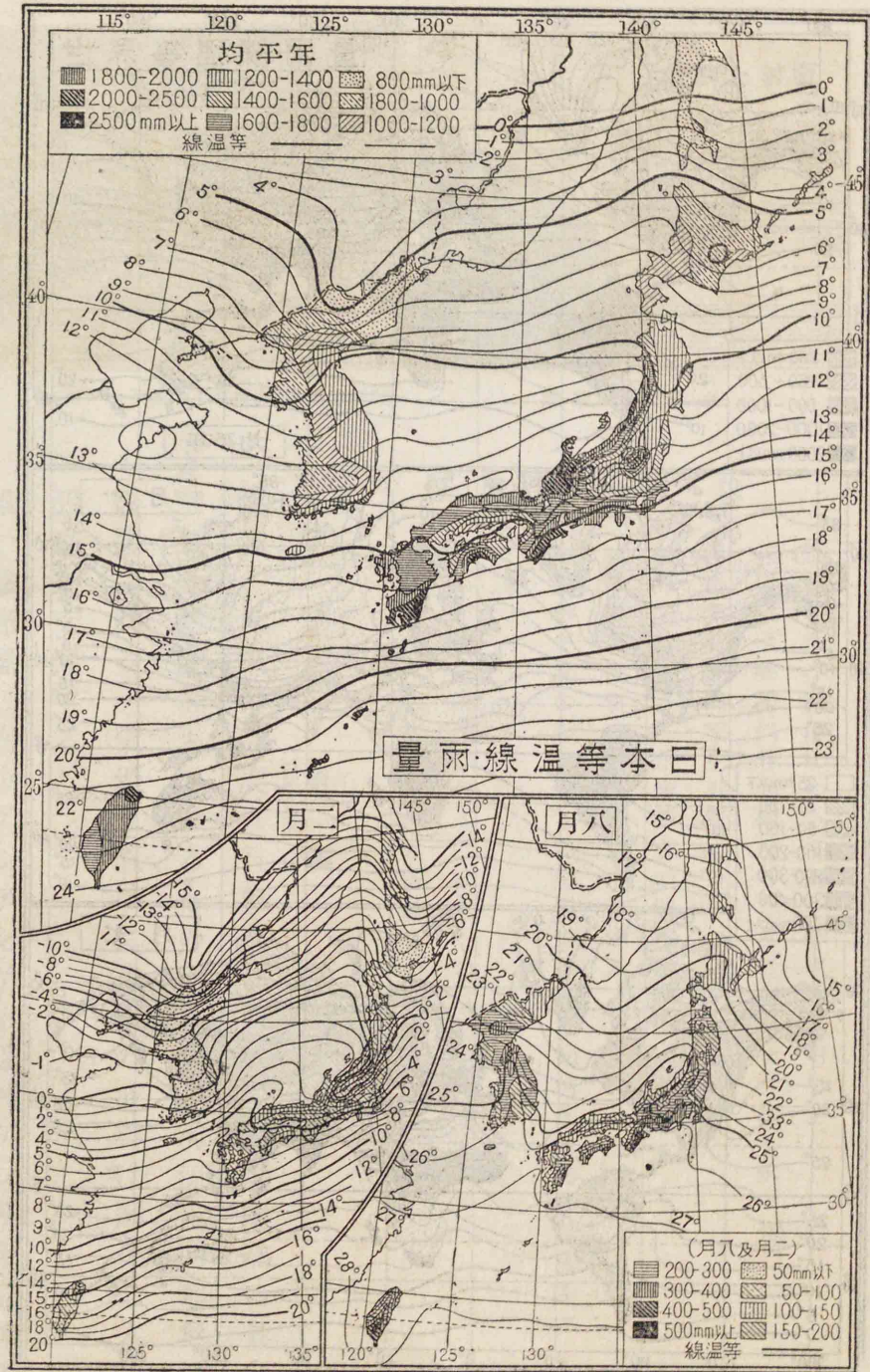
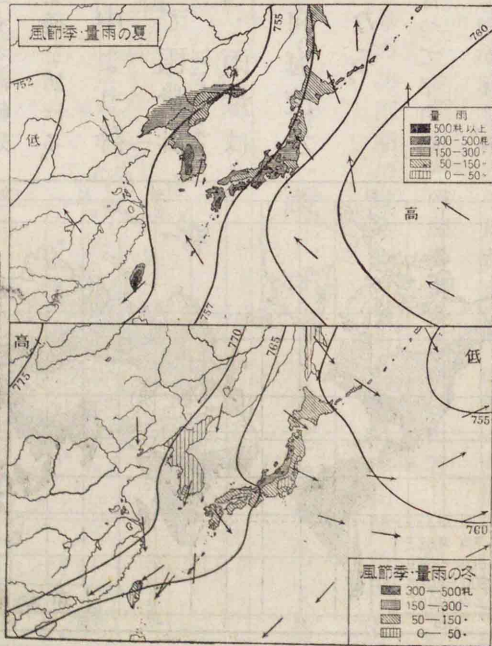


(國英 年九二九一) 害の風颱

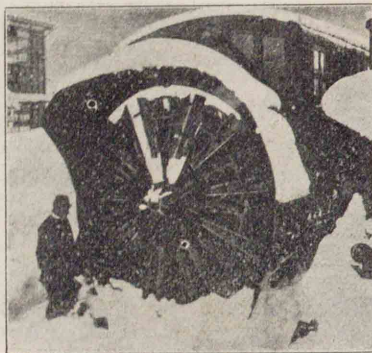
一部に發達するもので、夏と冬とで、其の風向が正反對になる。

夏は、日本支那では南東風、印度では南西風が吹き、冬は之と反對に吹く。季節風は、方向が一定してゐる故、帆船の航行に利用され、又夏季、稻茶に適する温暖多雨を齎す。

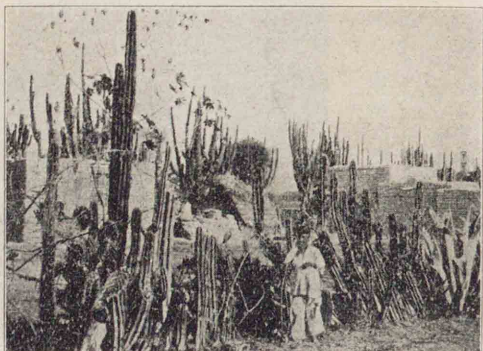
颱風 Typhoon 夏秋の交、我が國に襲來する颱風の中心は、多く臺灣・フィリピン・マリアナ附近、小笠原近海に發生する。其の進路は、日本海流の方向を取る場合が多く、往々



地球の表面

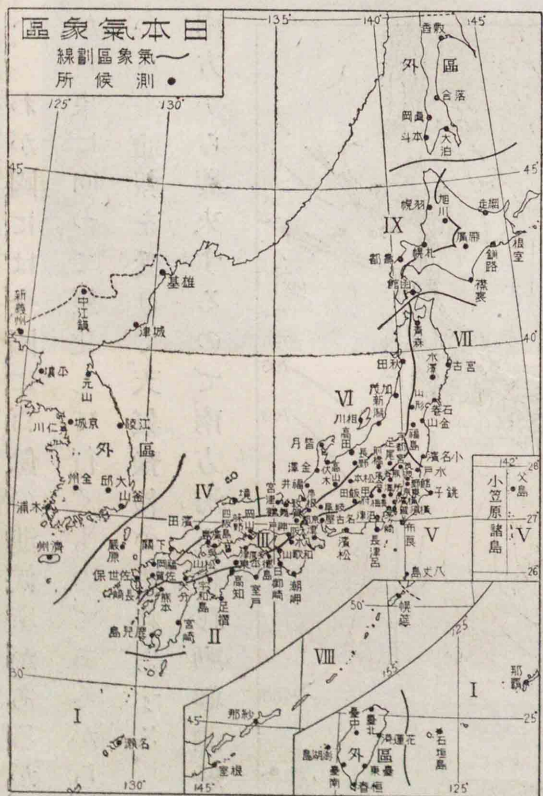


(車振雪式ーリターコ) 通交と雪



(原高ロシキメ) 物植と地雨寡

を豫知
するに
は、廣
區域に
互つて
常に科
學的の
観測を
行はね



天氣は時々刻々に變化するもので、將來の天氣

一の多雨地である。雨量の少ない地方はサハラよりアラビアを経て、中央アジア蒙古に至る一帯で、沙漠をなす處が多い。雨量は直接に植物に、延いて人文に影響する。冬季裏日本の深雪は、産業交通に著しい影響を與へ、六月頃奥羽以南一帯の梅雨期には、陰鬱な天氣が続くが、田植に適する。

地球の表面

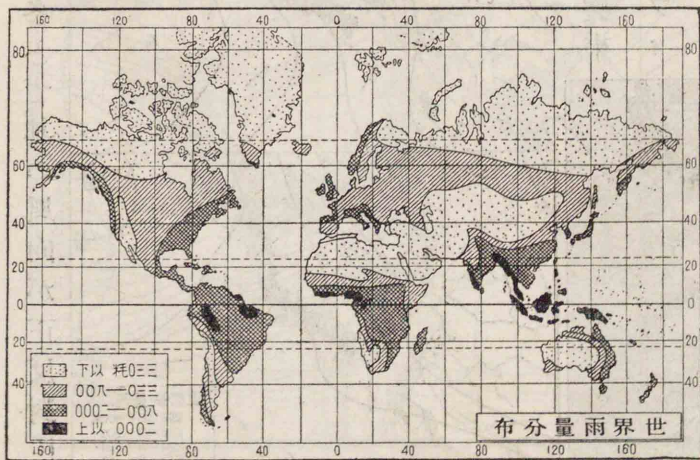


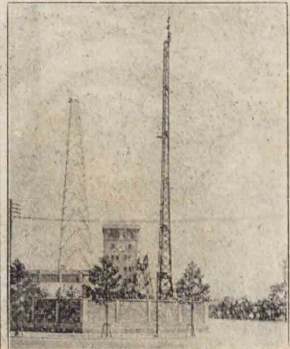
(島大美奄) 庫倉の地雨多



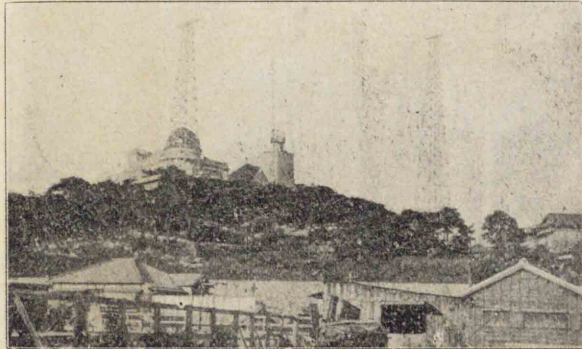
風颯たふ裂をアリラトスーオ

農作物船舶などに大損害を及ぼすことがある。
湿度 Humidity 湿度は、直接人類の活動能率を支配し、又産業にも著しい影響を與へる。寒地では、晩春夜間に氣温が急に下降すると、霜が降りて桑葉果樹等に損害を與へるから、豫防の爲に拂曉前煙を擧げることがある。
暖寒二流接觸の爲に生ずる津輕宗谷海峡附近の濃霧は、交通を妨げる。
降水量(量) 大氣中より降下する水分の總量で、雨量計 Rainometer によつて之を測る。雨量は地形緯度の高低、風向、海流、水陸分布によつて異なる。
熱帯地方は、常雨帯と言つて年中雨が降る季節風帯は、夏に雨が多く、殊にインドのアッサム地方は、世界第





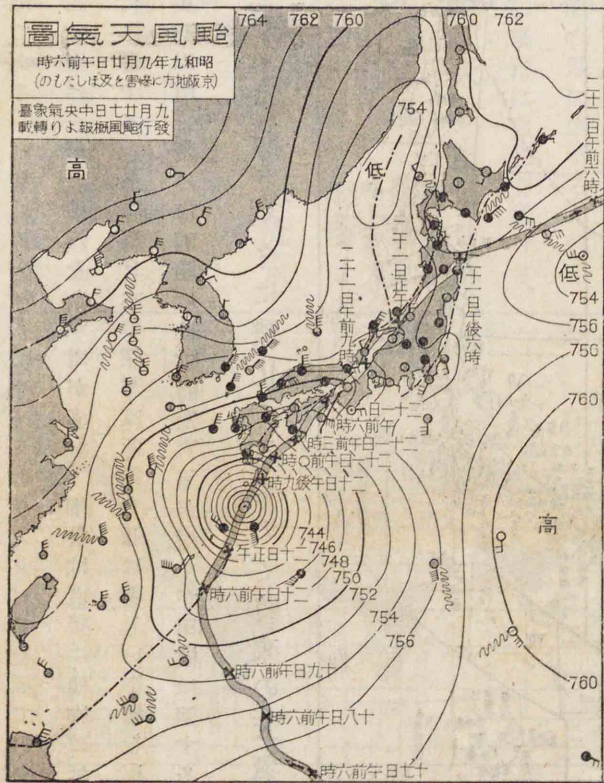
東京中央氣象臺



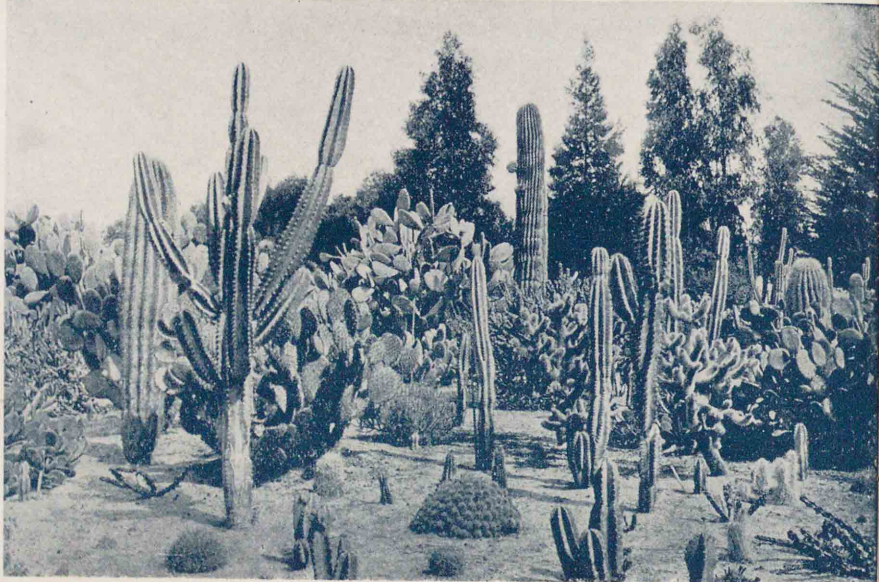
神戶海洋氣象臺

ばならない。わが國には全國に百餘の測候所があるが、天氣は西から東に向つて變化して行くものであるから、支那・滿洲からも通報を受けて、天氣豫報の資料とする。又颱風は、南方から襲來するので、南方海上に移動觀測船を派遣してゐる。

天氣と
人生天
氣の變化
に最も關
心を要す
るものは、
農業者漁
業者交通
業者等で、



熱帯森林 英領ギアナのエセキボ河流域の森林の
景觀でアマゾン流域のセルヴァスに續く密林であ
る。中央はカイエチユア瀧(高さ二二五米)である

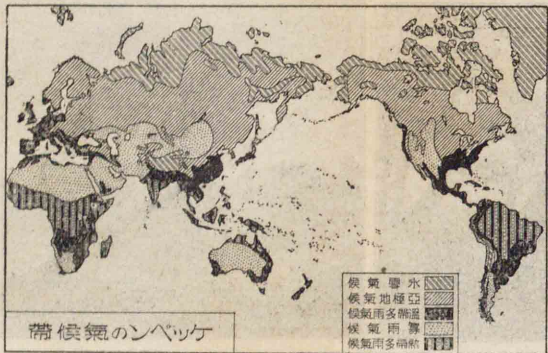


仙人掌(サボテン) 乾燥地の多肉質植物で二〇米
に達するものもある。幹は柱形・棒形・球形・多稜
形等種々ある。寄生の臘脂虫は洋紅の原料になる

ステップ サヴァンナより更に雨の少い地に進むと
ステップと稱する樹の少い草原となる。近くに見
えるのは羚羊。遠くに見えるのは麒麟である



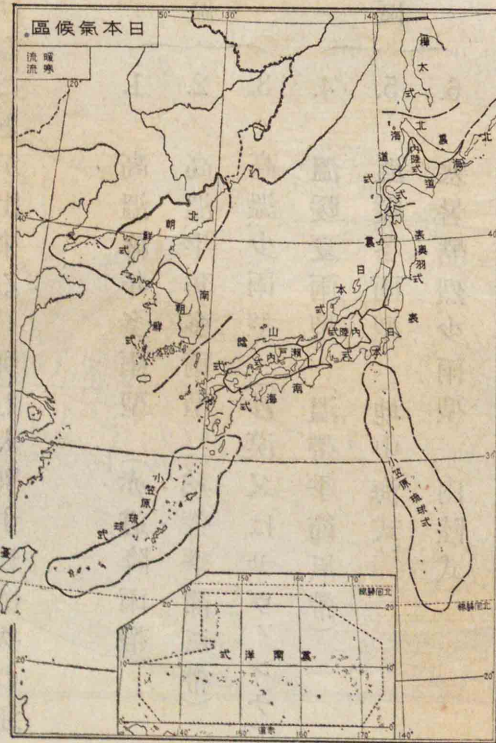
地球の表面



例一の類分候氣

て異なる。何等によつ

世界は緯度によつて寒・温・熱の三氣候帯に分



スーパン氏氣候帯

一熱帯
年平均二〇度等温線間
椰子樹生育・貿易風卓越

一温帯
年平均二〇度等温線と
最暖月一〇度等温線間

一寒帯
最暖月一〇度等温線の外

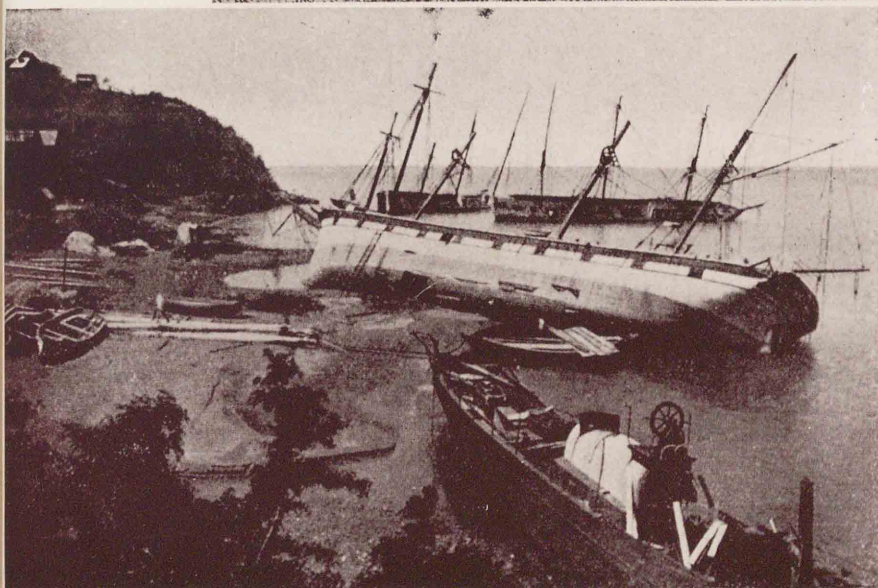
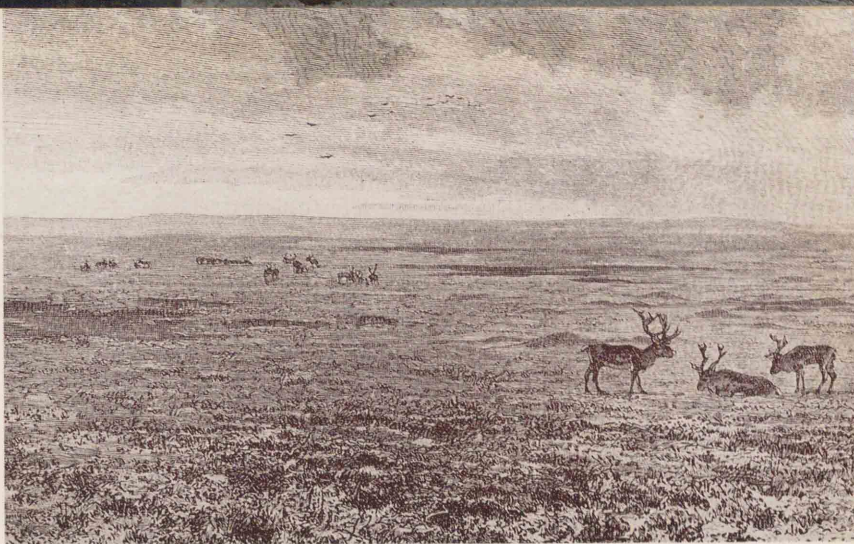
例一の類分候氣

氣候 氣

Climate

天氣豫報就中暴風の襲來を豫報する氣象特報は、これ等業者の注意を怠らない處である。風強かるべしと聞けば、漁船は出漁を見合はせ、暴風の位置を知れば、洋上航行の汽船は、その進路を變更して之を逃れることが出来る。又防風林の設定、家屋の耐風構造にも注意せねばならぬ。

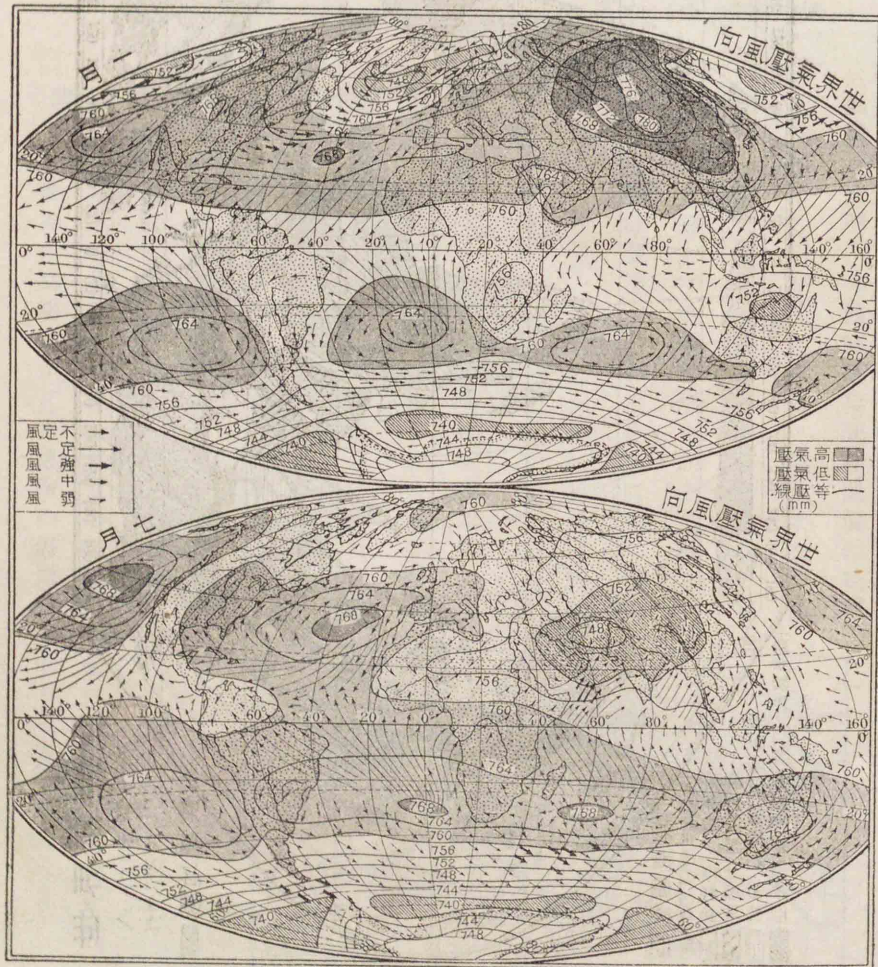
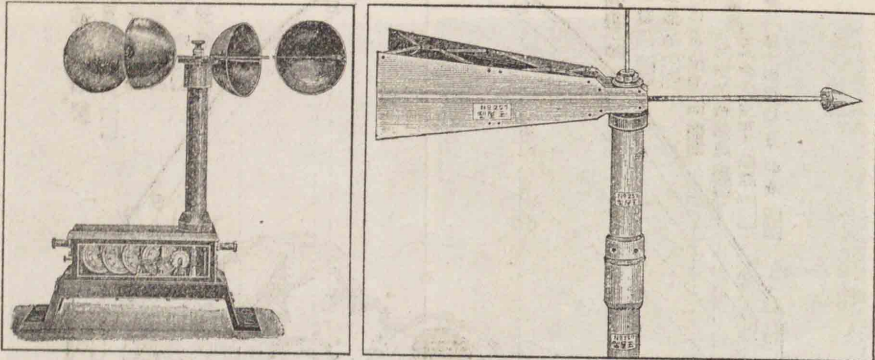
ツンドラ 凍土帯と同義語で長い冬季の間は氷雪に鎖され短い夏季の間だけ地表部が融解して藪苔地衣・小灌木が生育する 樺木のは是より稍暖地性の濕原である 圖はシベリアのツンドラ



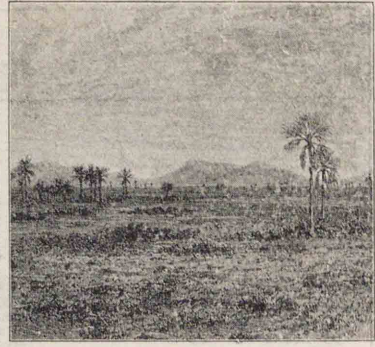
旋風の被害 熱帯旋風は北米ではハリケーン印度ではサイクロン日本では颱風と言はれ屢々被害を與へる 圖は一八九一年マルチニク島のハリケーンの被害の狀である



米作 稻は氣節風帯特有の植物であるが爲に南東アジアの住民は米食人種となり引いて慘虐性のない民族性を作つたともいふ事が出来る



(雨少 温高) ナンジャウサ



(雨多年半 温高) スノヤリ

地球の表面

けられるが、各地に於ける氣候の相似性によつて種々の氣候區に分けることが出来る。併し、大別すれば次の通りになる。

- | | |
|-------|----------------------|
| 熱帯氣候區 | 1. 高温終年多雨型 (赤道降雨帶) |
| | 2. 高温半年多雨型 (熱帶季節風帶) |
| | 3. 高温少雨型 (沙漠又はサヴァンナ) |
| 溫帶氣候區 | 4. 溫暖夏雨型 (溫帶季節風帶) |
| | 5. 溫暖冬雨型 (地中海式) |
| | 6. 寒暑酷烈少雨型 (内陸式) |
| 寒帶氣候區 | 7. 寒冷少雨型 (ツンドラ) |

わが國では、臺灣南洋群島は右表の2、千島樺太は7、その他の地方は4の部に屬してゐる。即ち一般に、溫暖で寒暑の差が少く、雨量が多くて植物の生育に適し、四季の變化があつて、人類の健康活動に適してゐる。



(子母の人古蒙)種人アジヤ (人京北)人原たし見發で那支 (デンアネの末世積洪) 人原 (スルーダル)

第三章 住民

第一節 人種

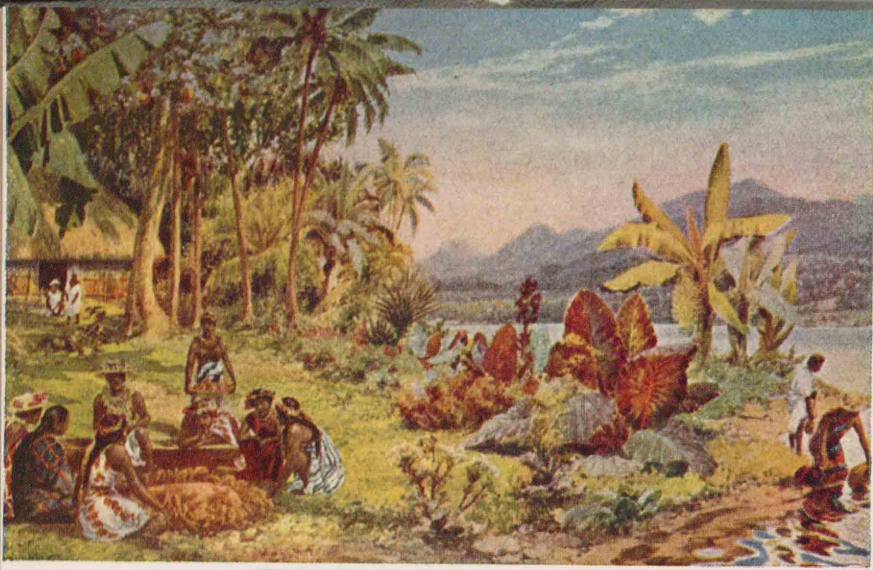
Human Race

人類の出現

人類は第三紀の末頃に出現したものと
如く、最初は地球の或一部分にしか居住しなかつたが、次
第に四方に廣がり住むやうになつて、今では兩極地方や
高山の頂上などを除けば、殆ど全陸地に人類の住まない
所は無いやうになつた。而して長年月間、その居住地の
氣候・風土の影響を受けて、容貌・性格・言語を異にし、遂に人
種の別を生ずるに至つたものである。

人種の區分

世界の人類は、骨格・容貌・頭骨・膚色・風習等
の異同によつて、アジヤ・ヨーロッパ・アメリカの四
人種に分たれ、これ等の何れにも屬しない數多の少數人
種を一纏めにして、海岸島嶼住民と名づける。而して人



熱帯島嶼土人の生活(タヒチ島) 椰子・バナ、等の
樹蔭に小屋がある。庭に集つた土人の前には熱帯果
實が幾種か並べられ水際で土人が水をくんでゐる

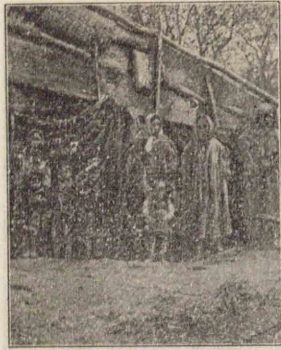


植民地墾 人口増加は民族發展の象徴と言ふこと
が出来る。圖は樺太真岡北方にある漁業・林業植
民の部落で右方には機關車庫さへ見える。膨脹大
和民族が寒地にも發展し文化を移植し得る一例證
である



植民地經營 太陽の没しない國と傲語する英國は流
石に植民地經營の大家である。圖は南アフリカ
シドンの大觀で英人の經營手腕の一端を知り得る

住
民



家住と族コッロオ



(婦夫長酋)族ヌイア

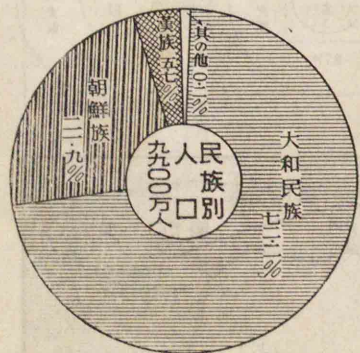


族 砂 高

リカ人種に近いものが多く、最も優勢なのはマレー族である。居住地の関係上、文化は發達してゐない。

日本の種族 わが國は明治以來、版圖擴張の結果、數多の種族を包含することゝなつた。その中大和族は全人口の七割二分餘を占め、朝鮮族、臺灣に漢族、高砂族が住み、その他北海道にアイヌ族、樺太にアイヌ族、ギリシア族、オロコ族、南洋にカナカ族、チャモロ族、關東州に漢族が住んでゐる。

人種と文明 世界の各民族は、夫々文化の程度が異なり、或る者は高度に發達し



住
民



(人土アブバ)民住嶼島岸海



(族-レマ)民住嶼島岸海



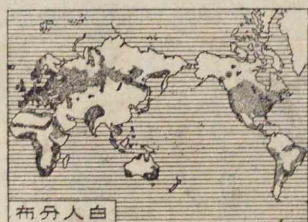
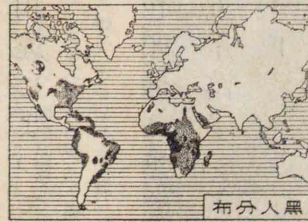
ゾ
チ
ス
メ
(種雜ンアヂンイ・人歐)

民族が多い。併し印度や北アフリカ方面に住むものは、皮膚が稍黒色に近いので、ヨーロッパの白色人種から、有色人種として輕蔑され、壓迫を蒙つてゐる。

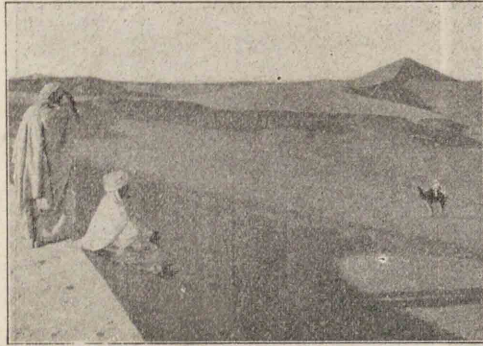
アフリカ人種 African Race
は、皮膚が黒色で唇が厚い。頭髮は黒くて羊毛狀に卷縮してゐる。總數約一億五千萬、アフリカの中部以南に住むが、アメリカに移住したのも多い。

アメリカ人種 American Race
は、又アメリカインディアンと呼ばれ、皮膚が褐色で、頭髮は黒く直又は波狀を呈する。前者と共に文化の程度が低く、概ね白人の支配下に生活してゐる。

海岸島嶼住民 は印度南東アジア、大洋洲等の各地に分布し、總數四千七百萬で數多の人種に分つことが出来るが、大體はアフリカ人種に近いものが多く、最も優勢なのはマレー族である。



住
民



(漠沙ラハサ) 帯地疎稀口人

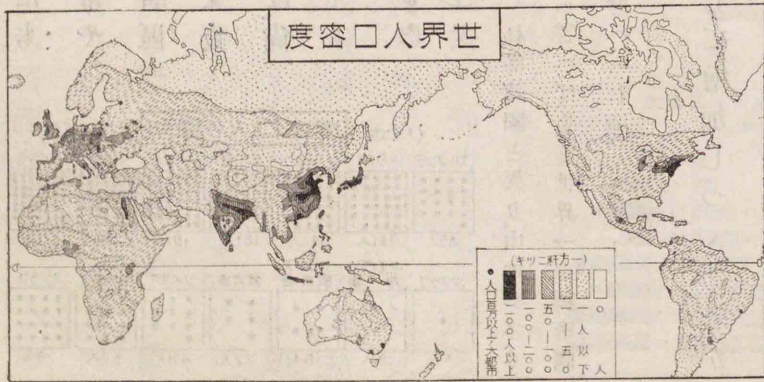


(域流河ソマア熱熱) 帯地疎稀口人

分ノ一はヨーロッパ、七分はアメリカに住み、その他は兩米大洋洲に住む。

文明國では國勢調査で人口數を精査するが、未開地方では概算による外はない。殊に支那は戶籍簿もなく、人口明瞭を缺き、之が概算に無慮一億の誤差がある。

人口密度 世界の人口密度は、平均一方村十五人であるが、處によつて密度に大差がある。それは自然環境と住民素質との如何によつて、生活資材の種類と分量とに大差があるからである。即ち氣候がよくて早くから文化が開け、且天然資源に富む西部ヨ一



住
民



人化跡の島父原笠小



族ロモチ洋南



族カナカの島シバイサ洋南

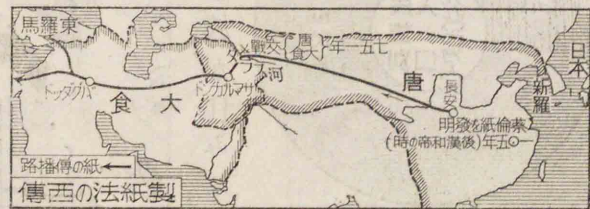
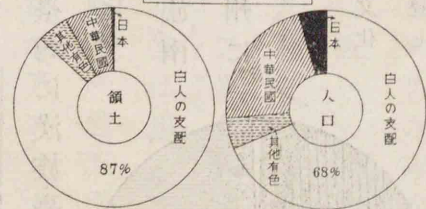
て商工業を営み、或る者は狩獵遊牧の域を脱しない。これは主に地勢氣候等自然環境の影響によるもので、土地低平、氣候温暖濕潤の地が最も文明の發達に適する。現代は白人種が覇權を握り、世界を濶歩してゐるが嘗ては黄色人種が全盛を極め、最近は黄色人種の日本民族が白人を凌がんとするのを見ると、文化の程度は決して人種と必然的な關係は無いものである。

設 問
 (一) 種族別人口比較グラフを作れ。
 (二) 世界最古の文明は如何なる人種によつて發達したか。

第二節 人口

人口 世界の總人口は二十億餘、その一半はアジア、四

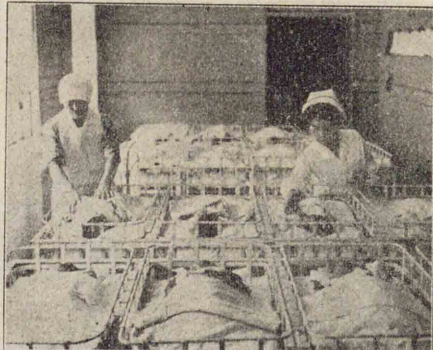
界世の人白



住
民



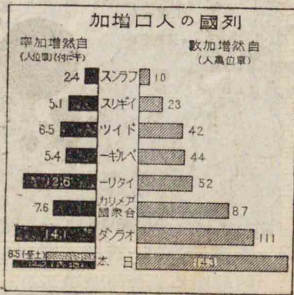
加 増 的 會 社
(民移洲歐たし陸上にクーヨーユニ)



(室兒生初院病地築京東)加増然自と歩進の術醫

明國民でも、近年は増加率が漸減の傾向で、フランスの如き、多年殆ど増加しない。最近五年間の平均出生死亡差増率を比較すると、わが内地は千人に付十四人二分、朝鮮は十五人七分で、ブルガリア、南阿聯邦に次で世界第三位である。

人口の移動 人口の増減は、これを一地方に就て見ると、出生死亡の差による自然増減の外に、來住又は往住による増減がある。これを社會的増減と名づけ、南米諸國の如きは頗る大であるが、ポルトガル、デンマルクの如きは却つて減少を見てゐる。かゝる人口の移動は、必ずしも稠密な地方から稀薄な地方へ移動するのみとは限らないで、時として反對に稀薄な地方から稠密な地方に移動することもある。これ全く生活資源の大小による



住
民



護保と族マイアるあつし少減
(泊蘭多太樺 住居合集)

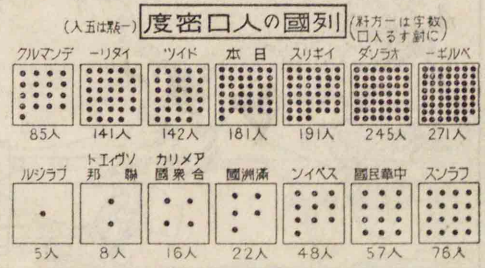


(ラドントツ)帶地疎稀口人

わが國は人口密度が甚だ大で、一方籽につき内地は百八十一人、全國は百四十五人(昭和十年)で、白蘭英に次で世界第四位である。しかもこれ等諸國と異り、山地が多く平地が乏しいのであるから、平地の割合から言へば、全く世界一の稠密國で、既に人口は飽和點を超えてゐるものと考へられる。

人口の増減 世界の人口は概して増加しつつあるが、民族別に見るときは増加率の大小は種々で、野蠻未開の

人口の如きは、一方籽二百五十人にも達する處があるが、無雨の沙漠地帯や極寒のツンドラでは一人未滿で、廣區域に互る無人の地さへもある。又資源は豊富でも、歴史の新しい國には、尙密度の低いものがある。



住
民



民移本日るけ於に洲滿

衣食住 世界の住民は、その衣食住の材料形式等が千差萬別である。これその環境と、文化發達の程度と、民族の習性とによるものである。極地の住民は時として氷の家を建て、海獣の毛皮を着、魚類を常食とするが、草原の民は天幕に住し、羊毛で衣服を作り、獸乳を常食とし、熱帯密林の地方にあつては、或は樹上に、或は水上に住居を營

設 問

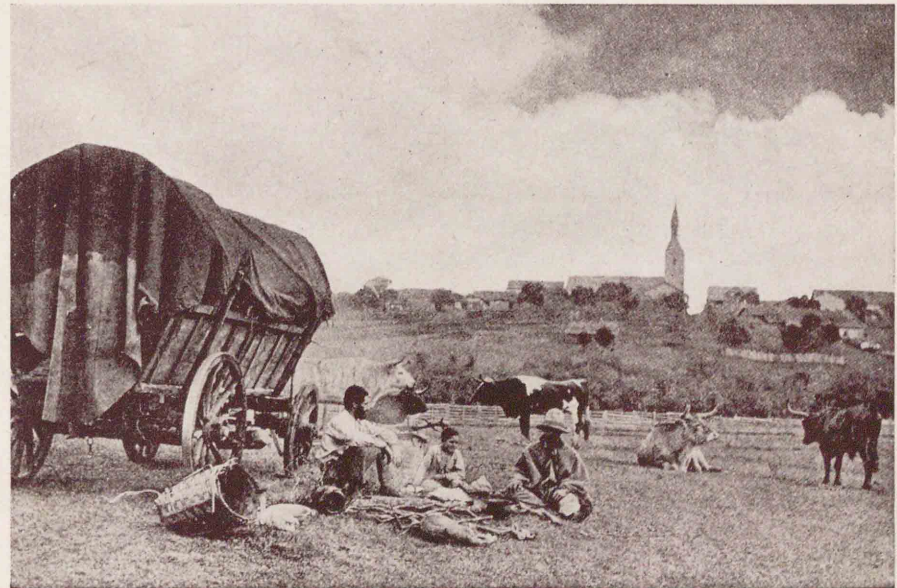
- (一) 世界人口稠密地方を列擧してその理由を述べよ。
- (二) 我が國民の各種族は各何人種に屬するか。
- (三) 三田舎の人口が減つて都市の人口が激増するのは何故か。
- (四) わが國の主な海外移住地をあげよ。

第三節 生活文化

移住が頗る多い。併しその數は自然増加數に比して頗る小であるから、一面、商工業を盛にして生活資源を培養することに努力しなければ、わが人口問題解決の途は立たないであらう。

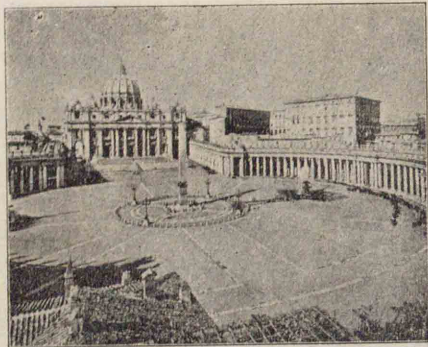


を地草性漠沙や地瘠く如のれその國他は場牧のイアグルウ 村民移るけ於にイアグルウ
一の其でのもたし放間に牛や羊くなもげ惜を地沃る茂ひ生く深緑くなはてのもたし用利
富の與天が人牙班西なし住移にイアグルウは圖 るあて一第界世き如の數頭畜家り當人
るれはいと地天樂の民移は國の此てつ待相と穩平の情國で様るす住安でん樂を源



く多は等彼 るす適に動活の人巴羅歐は州諸部南ルジラブ 民移洲歐るけ於にルジラブ
で民移るけ於に場農の近附河ナラバは圖 るす牧を等牛し作耕を等クオニマ・花棉・珈
るあ

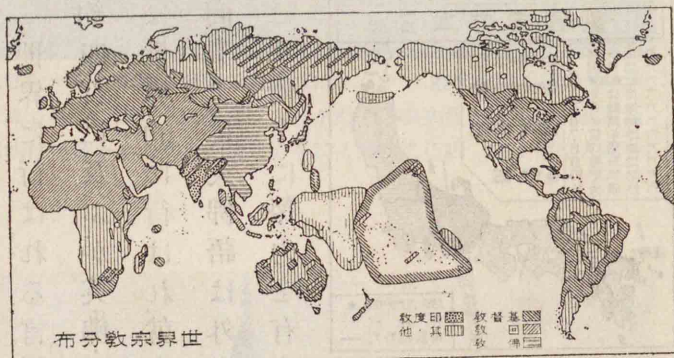
住
民



寺ロトエビトンセ山本の教トスリキ
(右)殿宮ンカチャヴと(左)

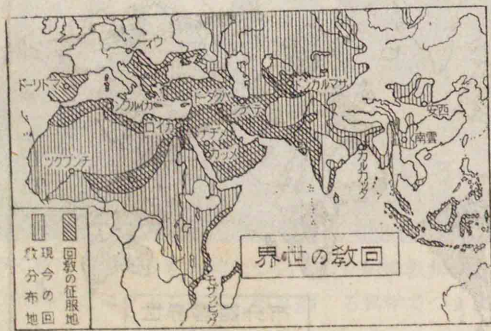


(寺塔のゾーゲンラ)教佛

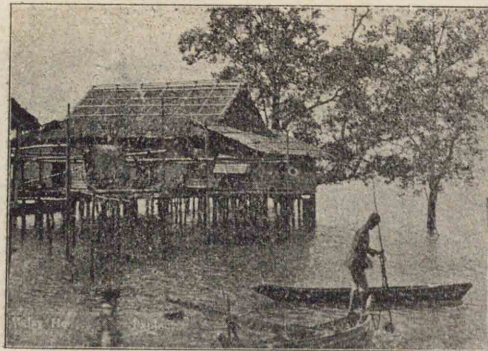


はドイツで美術に於てはフランスが覇を稱へ、音楽に於てはイタリアに及ぶ國は少い。學問の發達に就

回教印度教等で、キリスト教は最も廣く行はれ、日本には獨特な神道がある。
學藝言語 Language 哲學は東洋に於ても大に發達したが、科學は近代ヨーロッパに於て最も發達し、日本も是に劣らない。世界中の學問の組織の最もよく發達せる國



住
民



(ンピリィン)屋家上水



(アブバ)屋家上樹

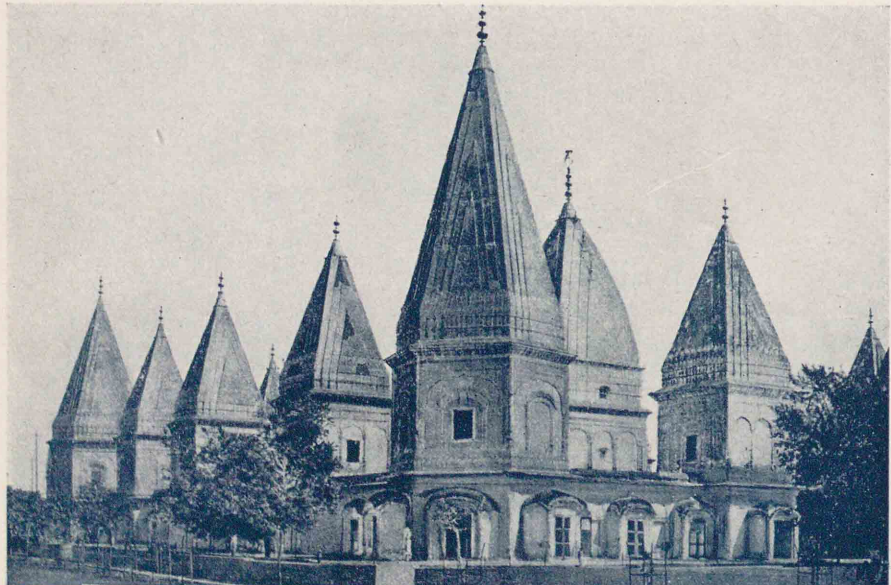
み、殆ど衣服を用ひることなく、主として果實類を食料とする。而して文化の發達した地方の住民は、その衣食住の資料を全世界に求め、極めて複雑高尙な生活を營んでゐる。

日本人が米と魚肉とを主食物とするのは、全く環境の結果であつて、寛濶な衣服を用ひ、解放的な住居を營むのは氣候に順應したものである。木造平家建の多いのは森林地帯であること、地震が多いためとであつて、近代的城市にあつても、十階以上の高層建築は殆ど見られない。肉食よりも菜食に傾いてゐるのも、氣温が概して高いから、これに適應するためである。

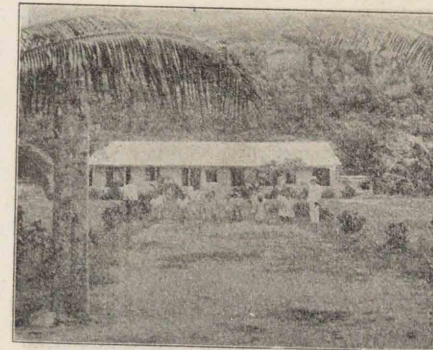
宗教 Religion 未開の民族は、單に自然物や自然現象を畏敬し崇拜するのみであるが、文明國人は、神靈に依頼して道徳を維持し、慰安と光明とを求め、殿堂を建立して祭祀禮樂を修養を行つてゐる。世界の主な宗教は、キリスト教、佛教



一の教該で心中の仰崇徒教マラし味意を地聖で語藏西はサッラ 殿宮嘛喇頓達のサッラ
約僧住の中宮米七九さ高で塔高の層三十は殿宮 るあが殿宮の嘛喇頓達山本總の教黃派
ふいとるへ算を人萬四約は侶僧中の人萬六約市全く多院寺房僧に近附 るす達に人萬一



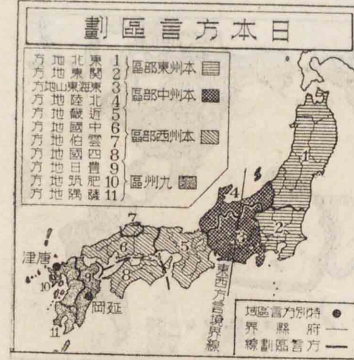
るあで教宗るす奉の族度印たつ起てし立對に教佛は教度印 院寺教度印式新のム+ジ
印の式新るあにム+ジ度印北西は圖 る異稍てつよに方地りよに派宗は築建堂殿のそ
るあで院寺教度



(校學公島タロ) 一統の語國

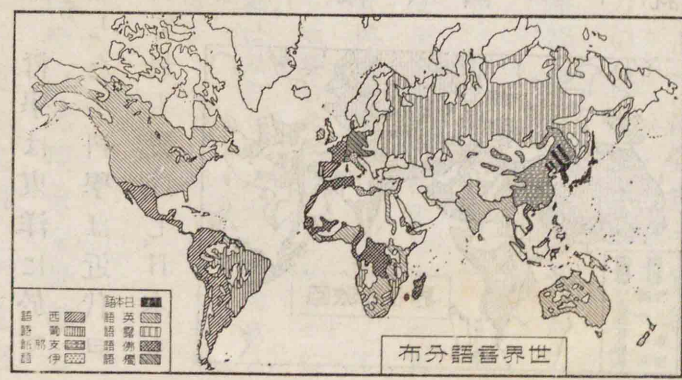


(街聞新ソンドロ) 界世の語英



ては氣候が最も大なる影響を及ぼすが、地形地質等も亦關係する處が少くない。
世界に行はれる言語は種類が約四百に及ぶが、英佛獨西の諸語は世界的に行はれ就中英西語は商業上に、英佛語は外交上に、獨語は學術上に勢力を有する。國語の統一は國民の融合國家の統一に極めて重要である。交通不便な支那の如き國では方言が非常に多い。この國が統一困難

非常に多い。この國が統一困難



住
民

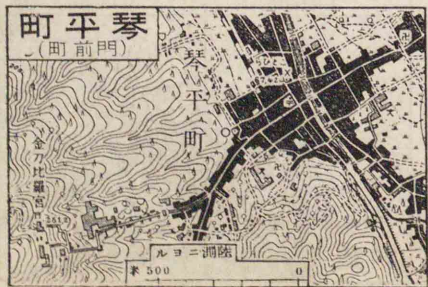


町田成市都教宗



(育教人蕃灣臺) 一統の語國

形成する。それは外敵防禦にも天災
 地變に處するにも、又資源を開發する
 にも、時に娛樂を共にするにも、種々の
 便宜があるからである。その發生の
 位置は、地形が平坦で、日當りがよくて、
 飲料水の得易い所が選ばれ、又交通産
 業軍事宗教學術政治等の施設ある所
 などに發達する。



町平琴
(町前門)

第四節 聚落

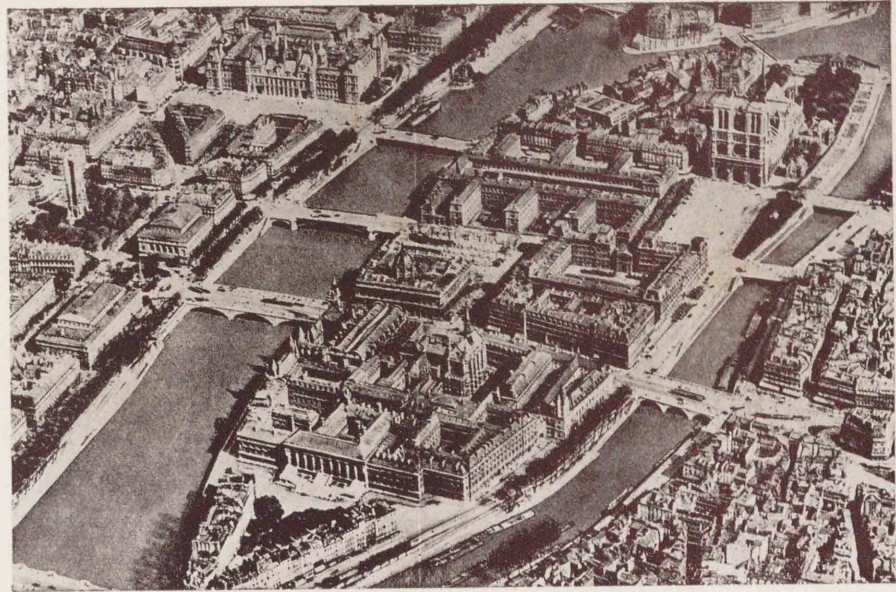
Settlement

聚落の發生 人類は一般に集團生活をなして聚落を

問 設

- (一) 夏と冬とで衣服及び食物が如何に變化するかを詳説せよ。
- (二) 日本の如何なる學問が世界に誇り得るか。
- (三) 日本各地の方言が次第に薄れ行く理由を問ふ。

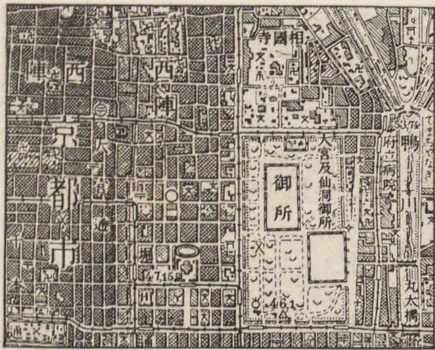
な事情の一は實にこゝにある。



中大の治政・化文・濟經 リバたれはいと[スラフのてつありバ]來古 島テシ心中のリバ
つありバ尙も今はリバすなを源本の行流てじと市樂娛・術藝の一第界世 リバのてしと心
るあでのたれ生はリバてつよに賜の係關地土・置位的理地いよ るあが觀るたスラフのて



ぎ次に育紐はてしと市業商へ數を萬八三三三口人で都大の二第國衆合 **ゴカシ市都の國米**
層高に心都 るあで盛も業工で場市大の物産畜物穀 るあで市都濟經大の部央中國衆合
るあで徴特の市都國米がのるなく低てつ從にるれ離を心都を聳が築建

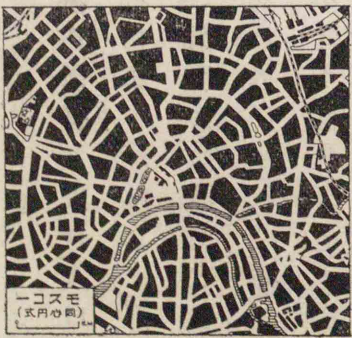


(街市都京)式交直

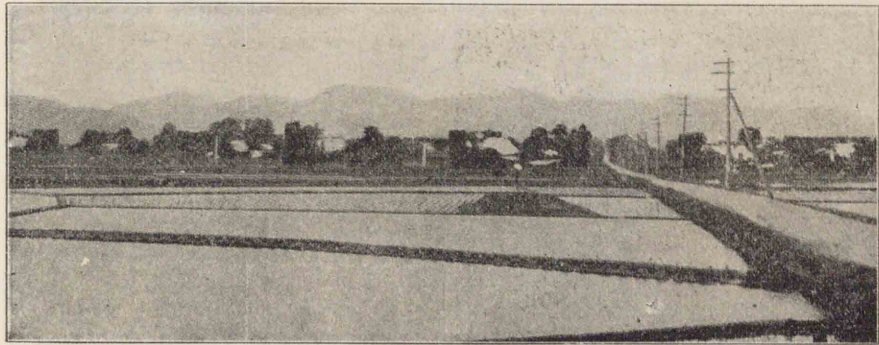
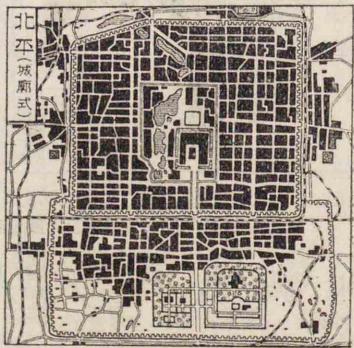
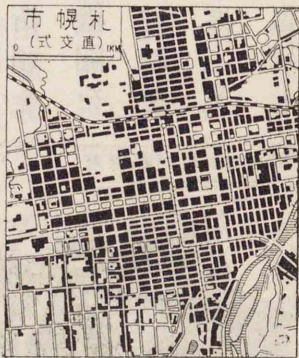


(市都教宗)町平琴村層

わが内地の都市には、城下町と稱して、城を中心として發達したものが多く、その周圍に城壁を繞らさないのは、山河の形勢が自然の城郭をなしてゐるからである。その外形は不規則なものが多く、街路構造には直交式が最も廣く行はれてゐる。これは木造家屋が、方形に建築するのを便宜

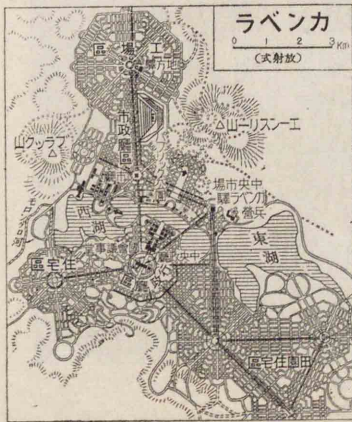


見れば層村がある。都市は外形から見て圓形、方形、分岐形、不規則形等、内部構造から見て直交式、放射式、同心圓式、網狀式等がある。村落も都市も塹壕、土堤、城郭をめぐらすものがある。



(野平川鏡)村散

聚落の種類 聚落には孤立家屋、村落及び都市がある。村落と都市とは、區別が困難であるが、その人口の職業構成から見て、農業、牧畜、漁業等の原始産業に従事する者が多數の場合を村落、商工業者が多數を占めるものを都市とするのが比較的明瞭である。

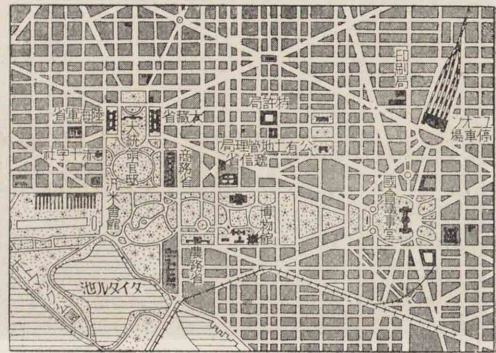


(陸奥國に據る)

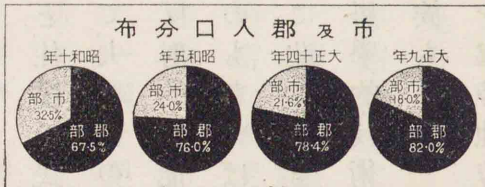
住
民



(布調園田内市京東) 市都園田



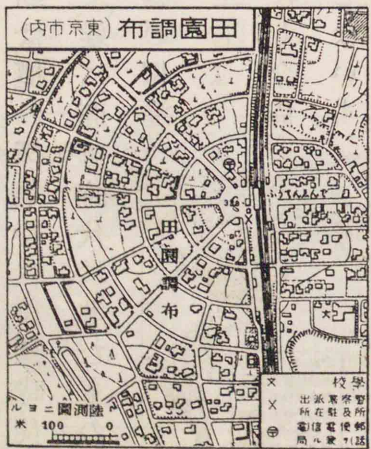
(ロンドン市) 畫計市都



設問

(一) 郷土の聚落が如何なる理由で発生したかを研究せよ。
(二) 日本の大都市を列挙し、その発生の原因によつて分類せよ。

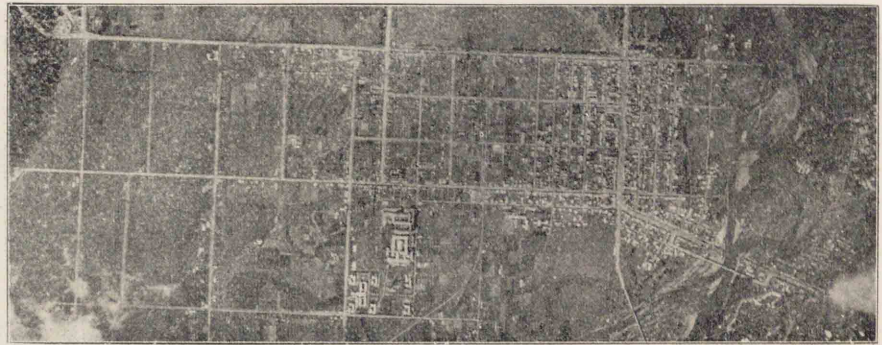
園都市は、都市田園の特色を併せ備へ、完全な交通網と相俟つて、自然と文化とに浴することが出来る。



田園都市 (Garden City) 大都市は文化事業に適するが

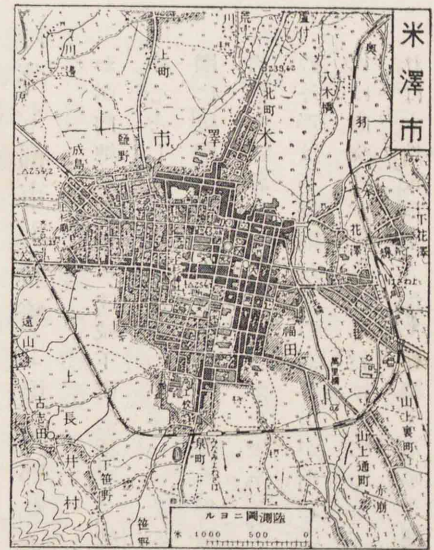
保健休養のために適當に緑地を配置し、各種の衛生設備を完全にし、又美観を保つために、風致地区を定め、建物を制限する等種々の方法が実施せられてゐる。

住
民

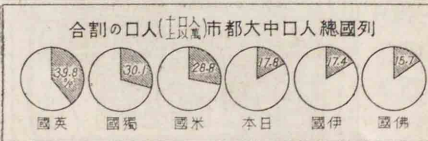
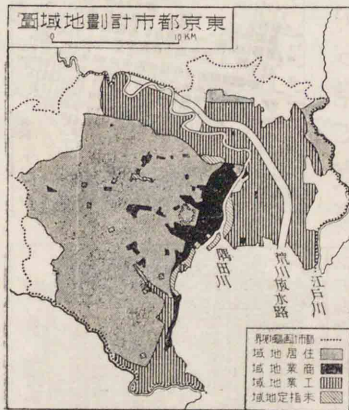


(川 旭) 畫 計 市 都

の發達するに至つた。即ち先づ街頭を整理して交通機關を發達せしめ、地域制を實施して商業區、工業區、住宅區等を區別し、



を便利且愉快ならしめん爲に、都市計畫なるものが發達するに至つた。即ち先づ街頭を整理して交通機關を發達せしめ、地域制を實施して商業區、工業區、住宅區等を區別し、



とする事實と深い關係がある。
都市計畫 (Town Planning) 近代人口の都市集中が甚しく、都市の膨脹が急激で、之を自然に放任すれば、種々の不便不都合を生ずるから、成るべく都市生活を



(原草スギルキ)牧遊

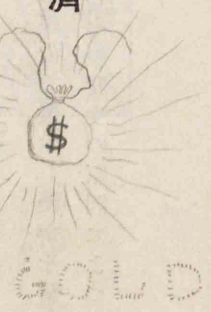
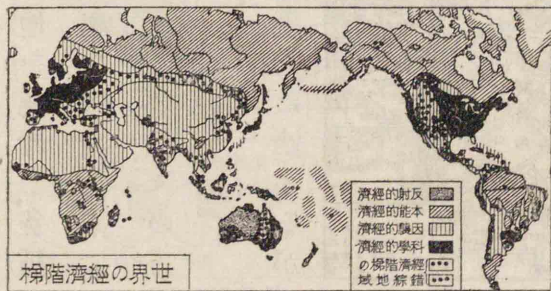
經濟

第四章 經濟

Economy

第一節 經濟生活の發達

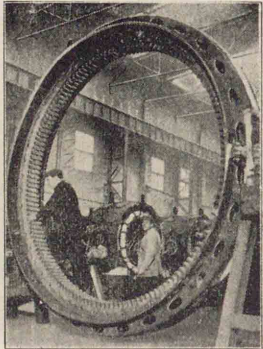
經濟階梯 人類の經濟活動は、概ね採集時代、狩獵時代から、牧畜時代、農業時代を経て、遂に商工時代に進むものであるが、世界各地の自然状態の相違と、住民の民族的素質の如何とによつて、夫々その發達の程度を異にし、今尙反射的本能的經濟の域を脱しないものもあれば、既に因襲的傳統的の階梯に進んだものもあり、或は更に高度の科學的技術的經濟にまで發達した民族もある。概して言へば、熱帶多雨地や寒帶地方には反射及び本能的、寡雨



經濟



(の其げ上ひ買を麻亞が府政邦聯ソ) 濟經制統 處るゐてつ行を制統の工加産生



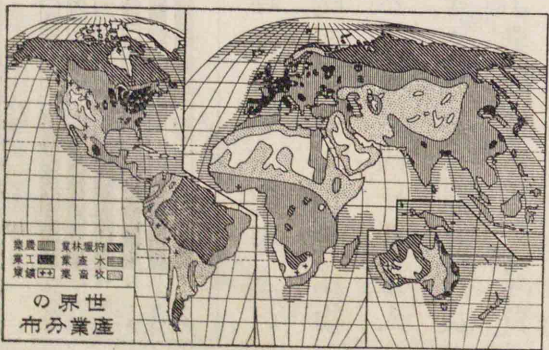
の畫計年ヶ五邦聯ソ 業事氣電るた礎基一

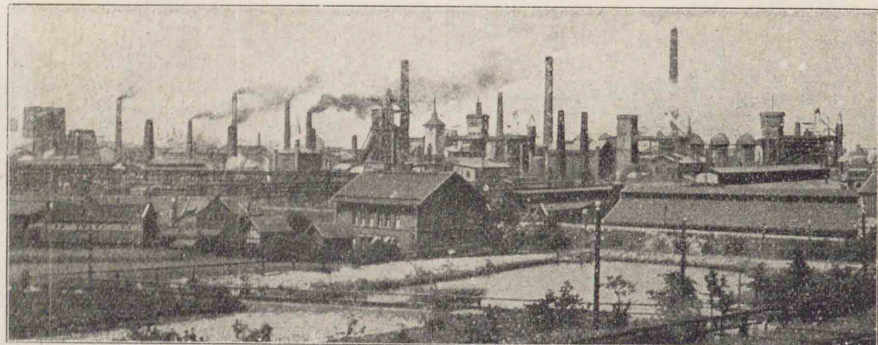
地域には傳統的、溫暖多雨地方には科學的階梯の分布が見られる。而して民族の混淆せる地方には、經濟階梯も亦錯綜してゐる。

國民經濟

National Economy 現代の國家に於ては、一國內に於て各自が

適當な産業に従事し、互にその生産物を自由に交換してゐる。かく一國を單位として、國民の間に結ばれた經濟的關係の全體を國民經濟と稱する。國民經濟は、統一のないのが普通であるが、ソヴィエト聯邦は計畫經濟を行つてゐるし、その他の諸國にも部分的に統制して、生産の制限や調節を行ひつゝあるものがある。

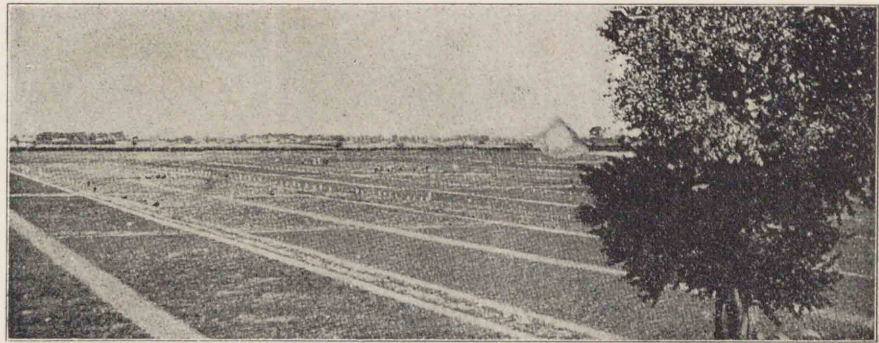
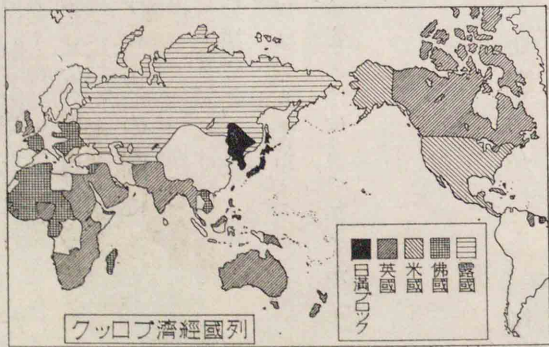




(帶地業工アシレシ上) ツイドるた國業工

各、その自然の状況に應じて、最も有利な産業に主力を注ぎ、國際的分業と國際的交換とが自由に行はれることは、世界經濟の理想とする處であるが、最近、國家主義が盛になり、一旦緩急ある場合を豫想して、自給自足經濟の確定を理想とし、爲に貿易に制限を加へて、世界經濟の圓滑な發展を阻害しつゝある。

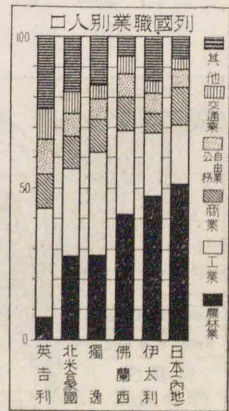
經濟ブロック 併し一國が眞に完全な自給自足經濟を確立するといふことは、その國が非常に廣大な領土を有し、あらゆる資源を豊富に有する場合の外は困難であるから、ここに關係の深い若干の國が互に團結して、その間にだけは相互依存の經濟を行ひ、それ以外に對して協調



(るあゝつり變に式農大) 國洲滿るた國業農

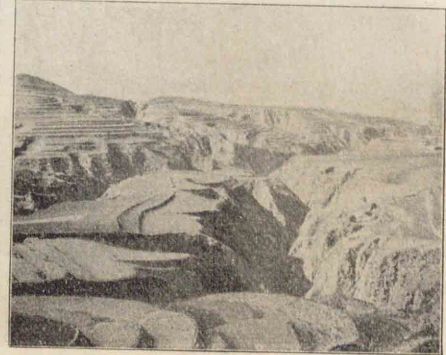
農業國・工業國 國民經濟の Agricultural Country Industrial State 主なる産業が、農、牧、林、水等の採集を主とする産業である時は、これを農業國と呼び、鑛、工、商等の加工變形を主とする産業である時は之を工業國といふ。その區別の標準は種々あるが、職業別の人口、生産物の價格、若くは輸出入品の内容による。わが國は、農業人口が國民の二分ノ一を超えるので、その點から見れば農業國であるが、生産價格から云へば工業國である。又貿易内容から見ても、輸入に原料品が多く、輸出に製品が多いので、工業國の部類に屬する。

自給自足經濟 (Autarkie) 世界の國々は、今や國民經濟を單位として、一國內に於て凡ての物資の自給自足を確立せんとしてゐる。これを自給自足經濟といふ。世界の國家が





(香 敷 上) 農 開



地耕の狀段階と土黃の支北

を拒むといふ方法が、近年著しく行はれるやうになつた。これを經濟ブロックと名づける。イギリス・フランス・ソヴィエト・アメリカ・日滿等は、今日有力なブロックの例である。

問 設

- (一) 世界の主なる國々を農業國・工業國に分類せよ。
- (二) 貿易を制限するためにどんな方法が用ひられてゐるか。
- (三) 日滿經濟ブロックに於て最も不足せる資源は何々であるか。

3 第二節 農業

Agriculture

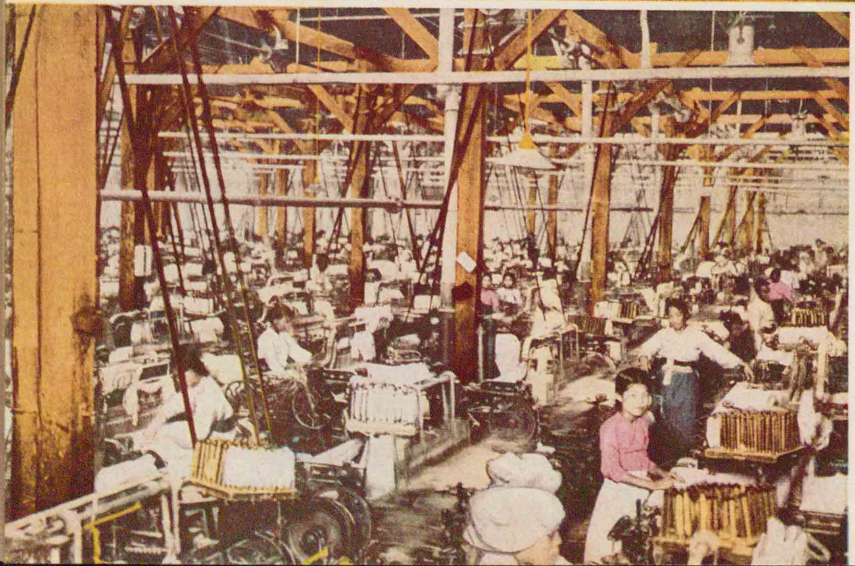
農業と土地 地形は農業に最も重大な關係がある。傾斜地は耕作に不便であるから、時として階段狀の耕地を作る。平地は開墾がやさしく、土壤がよく、水運・灌漑等の便も多いから、世界の農業は概ね先づ平原地方に發達し、人口が稠密となるにつれて、次第に山腹・丘陵に及んで行つた。わが國の如き山地の多い國にあつては、耕地は、僅



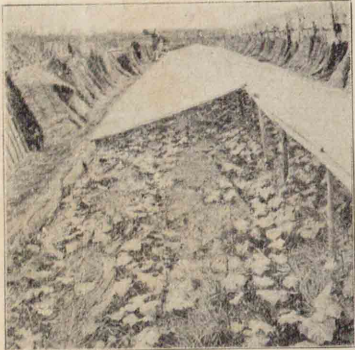
高度の農業 和蘭の砂丘の内側の低濕地は世界的の花卉栽培地域でその球根は英・米を始め世界各地へ輸出してゐる 農業發達段階の最高度のものである



米國五大湖地方の鐵鑛輸送 米國五大湖地方は運送の便と電力の豊富 産炭の夥多とにより鐵工業の中心をなしてゐる 圖はオハイオ州アシタダブラの鐵鑛積出の有様である



釜山の紡織工場 近來我が國の製絲織物工業は著しい躍進を遂げ從來この方面に於て世界の王座を占めてゐた英國に脅威を與へ世界的の纖維工業國となつた 最近北支・朝鮮にも進出し各地にこの工場が續出して來た 圖はその一例である



(培植成速の縣知高)候氣と業農



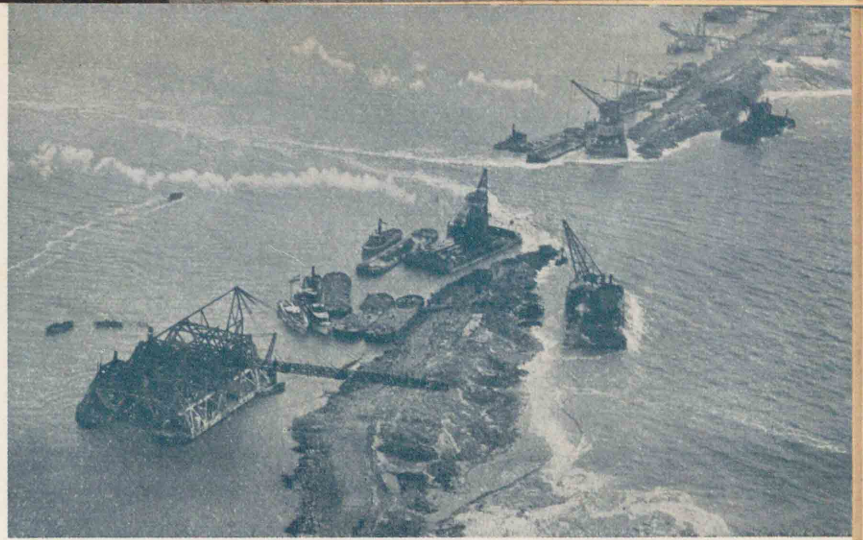
(作期二の縣知高)候氣と業農

に全面積の一割五分に過ぎない。
土壤も亦農業に關係が深い。土壤の良否は、母岩の性質とその生成とによつて差異がある。即ち定積土は概して耕作に適しないが、河川による運積土は最も肥沃である。ロシアの黒土、支那の黄土などは、肥沃であるが、多年農業の行はれた土地は、地力が消耗してゐるから、多量の肥料を施さねばならぬ。

農業と氣候 農業は氣候の支配を受けることが又頗る大である。凡ての植物には、生育可能の氣溫限界があり、氣溫が低きに過ぎる時は、溫床溫室等特殊の施設を必要とする。世界各地の農産物とその種類を異にするのは、主として氣候の關係からである。

農業の種類 廣大な耕地があつて、勞力の不足する地方には、**粗放的農法**が行はれ、それに反する地方では土地

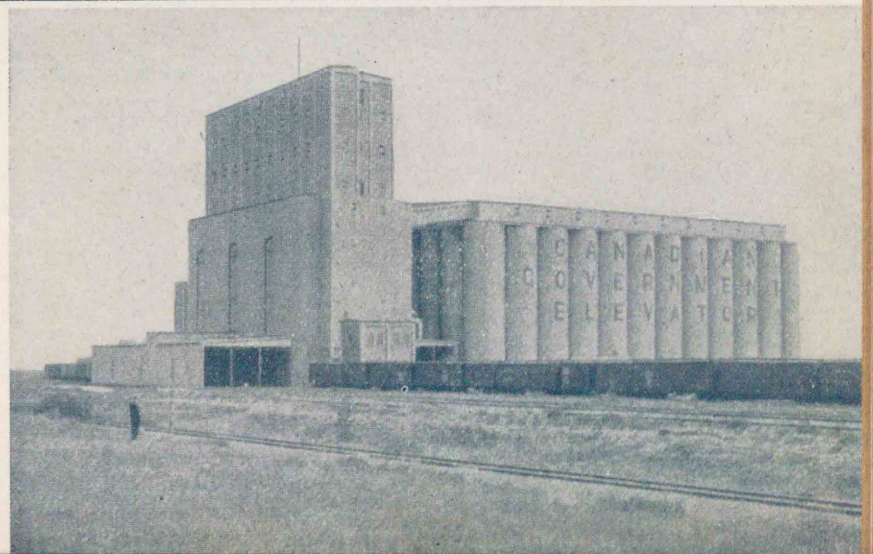
Extensive Agriculture



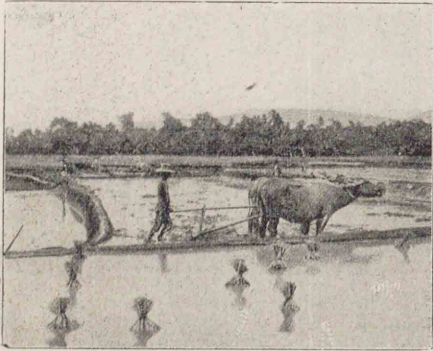
開拓の一例 人間の活動は産業に交通に凡ゆる方面に日に進歩してゐる。圖はゾイテルゼー埋立の状況で和蘭にはかうして出來た土地が多い



静岡縣の耕作景 低地によく整理された水田が開け丘陵に香高い茶の新芽が萌えてゐる。兩者共に季節風地域の産物で收益の多いものである。圖は静岡縣の代表的な耕作景であるが集約農業は我が國農業の一特異性である



加奈陀の小麦倉庫 加奈陀は世界屈指の小麦産地で小麦輸出に於ては世界一二位を争つてゐる。高くない無恰好な倉庫は小麦地帯を象徴する

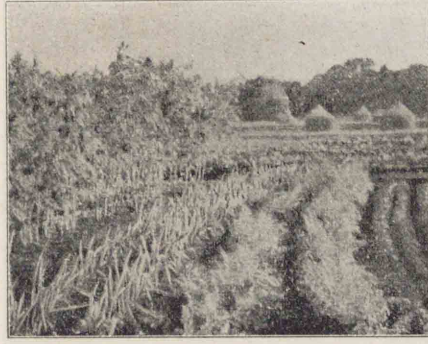
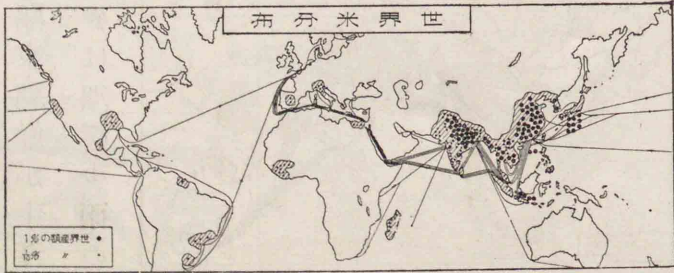


田水のヴァージ

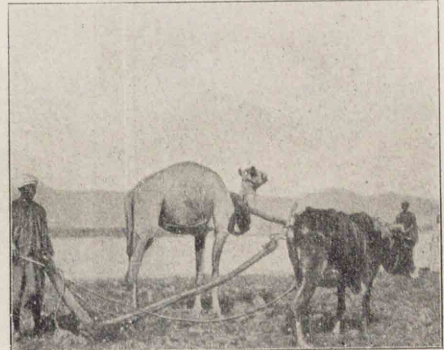


(地拓干灣島兒) 田水の本日

農産食料品 米は高温多雨の地に適し、アジアの季節風帯即ち日本支那印度支那マレー諸島に多く産し、近年ブラジル米國等に移植された。世界の米産總額は約一億噸で、日本支那マレー諸島印度では概ね自國で消費するが、印度支那は盛に輸出して、ラングーン米、シム米、サイゴン米、トンキン米等の名がある。米は我が國の最も重要な農産物である。従來外米輸入が多かつたが、近年農法の進歩、開拓の奨励によつて増産し、朝鮮、臺灣の産米も多いので、今や略自給自足するやうになつた。麥は米に比し、低温少雨の地に



(等菜・蔘人・葱・麻大りよ左 近附宮大) 業農的約集



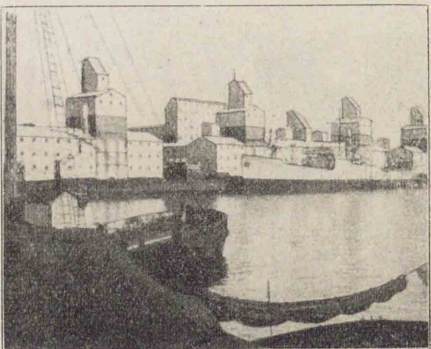
(近附口河ルエジニ) 業農的始原

を極度に利用して多大の收穫をあげる集約的農法が發達する。わが國は最も集約的な農業を行つてゐるが、アメリカなどには粗放的經營が行はれ、殊に豊富な資本を背景として、機械や家畜の力を多く利用する大農法が行はれてゐる。精緻な農法を園藝農業といひ、又文明國人が熱帯地方で經營するものを栽培農業といふ。Horticulture Plant Culture

世界農業地域 農業は著しく自然的條件の支配を受けるから、温帯熱帯の平地に最も榮える。アジアの南東部は、夏季に高温多湿の季節風を受け、ヨーロッパの大部は、高温多雨の南西風と灣流とに恵まれ、何れも人口が多から、農業が發達してゐる。南北アメリカは農業地域が廣いが、アフリカ、濠洲の大部は雨量が少く、人口が稀薄で、農業は海岸地帯に限られてゐる。併し近年人工灌漑で開拓されてゐる所がある。



米國の玉蜀黍收穫



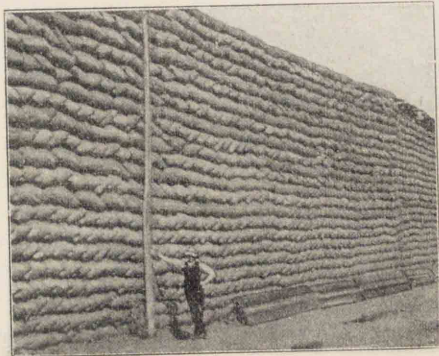
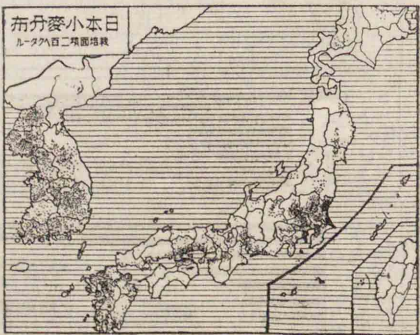
エヌノスレイアの小麦倉庫

諸國は多く輸出する。西歐諸國も産額は少くないが尙不足を輸入する。北米は世界の約五分一を産し、カナダ南部米國中部間に廣く栽培して盛に歐洲に輸出し、又印度アルジェンチン、濠洲、南アフリカ、北支那にも産する。我が國は表日本殊に關東に多く産し、需要が多いから米國、濠洲、滿洲等から輸入してゐる。玉蜀黍種類により、氣候に對する適性が著しく異なるから分布が廣い。米國の産が最も多いが、牛豚の飼料となるので輸出額が少い。アルジェンチンから西歐諸國に積出し

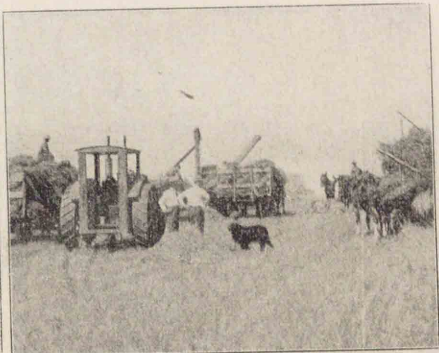


アメリカ合衆國	33%
メキシコ	9%
ブラジル	5%
アルゼンチン	3%
インド	2%
中国	2%
日本	0.2%
その他	6%

世界総産額 107000千噸
昭和十一年

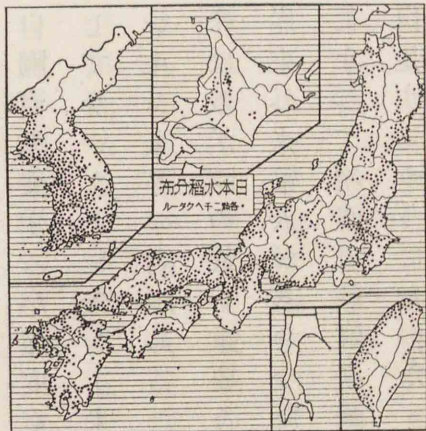


デアー港に積るす小麥



カナダの小麥耕作

にも産し、冬小麥、春小麥の別がある。穀物の全耕作面積の約四分一を占め、主産地は北米、ヨーロッパ、後者は世界の一半を産し、ソ連邦、ダニエーブ河岸

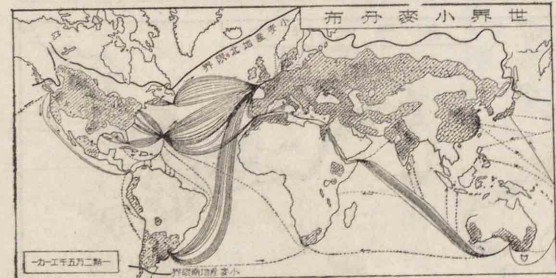


ソ連邦	18.0%
アメリカ合衆國	8.2%
カナダ	7.4%
フランス	6.9%
イギリス	6.7%
ドイツ	4.4%
オーストラリア	4.0%

世界総産額 3794万噸
昭和十一年

アメリカ合衆國	25%
カナダ	13%
フランス	8%
イギリス	6%
ドイツ	6%
オーストラリア	4%
日本	1.2%

世界総産額 12648万噸
昭和十一年



適し、大麥、小麥、燕麥、ライ麥の別があり、分布區域が甚だ廣い。大麥は、世界ではソ連邦、獨逸、スベイン、日本では關東、朝鮮が主産地である。小麥は、温暖、少雨の地に適するが、冷涼の地



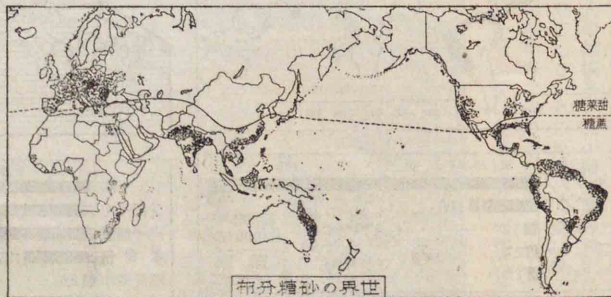
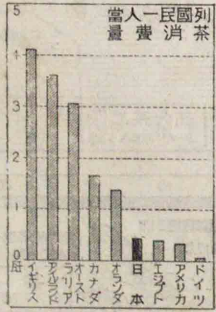
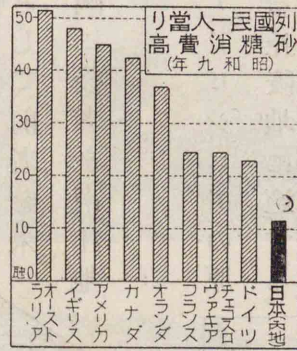
臺灣茶摘み



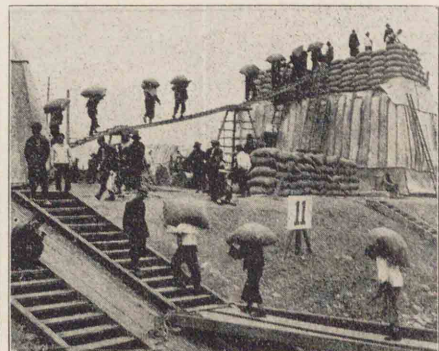
甜菜收獲の臺灣

甘蔗糖は印度キユーバジャヴァブラジル・布哇臺灣甜菜糖は米國獨逸佛蘭西ソ聯邦に主産し、近年、朝鮮北海道でも甜菜を栽培するやうになつた。我が國は、製糖業が盛大で、粗糖を臺灣海外より移輸入し、精糖を輸出する。

茶は季節風帯の特産で、丘陵に適し製品に、紅茶、烏龍茶、緑茶の別がある。印度セイロン、ジャバ産は、多く紅茶として英米に、日本支那産は、主に緑茶として米國に輸出される。又支那では、磚茶を製し



臺灣甘蔗收獲

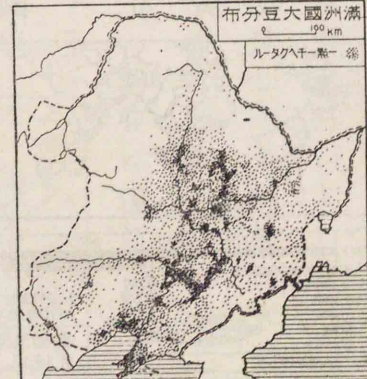
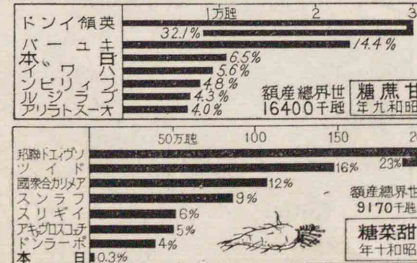
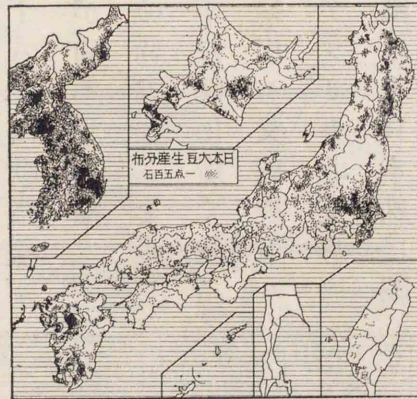


（ソビエト）大豆たしげ揚陸るか舟河

南歐・ダニエーブ河岸諸國南露西亞南阿聯邦印度北支那滿洲國にも産する。大豆は滿洲國の特産物重要輸出品で、日本支那印度にも産する。我が國では朝鮮北海道關東奥羽に産するが、盛に食用豆腐味噌醬油の原料に供し、不足を滿洲國に仰いでゐる。

農産嗜好品 砂糖

糖は甘蔗糖・甜菜糖に分れる。甘蔗は熱帯亞熱帶に、甜菜は稍、濕潤な温帶北部（北半）に栽培される。





大豆耕作 地方農家の需要に過ぎなかつた滿洲大豆は明治四十一年歐洲工業界に紹介されてから一躍世界的農産物となつた 南北滿共に産し特に北滿の産額が多い 圖は北滿の廣漠見はてぬ大豆畑に於ける播種の状況である



ユカタン半島に於けるサイサル麻乾燥 石蒜科の多年生草本でメキシコに原産しユカタン半島に最も多い。纖維はマニラ麻に似て網・麻布の原料となる



朝鮮婦人の棉摘み 我が國工業の首位にあるものは綿工業であるがその原料の大部は輸入に仰いでゐる 湖南平野の棉の我が經濟界に占める重要性はこゝにある 圖は全羅南道の棉作の景觀である

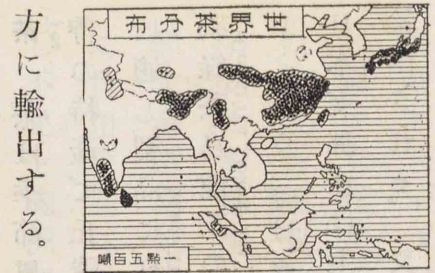


烟オカカのドンラゴト



園琲珈のルジラフ

珈琲はエチオピア(アビシニア)の原産で、高温ならざる丘陵地に適する。ブラジルが世界總産額の約六割を占め、中米南米諸國、アフリカ、南領東印度にも産し、アラビア(カモツ)産の品質が最も良好である。米國、北歐諸國が主要消費國である。
カカオ(Cacao)



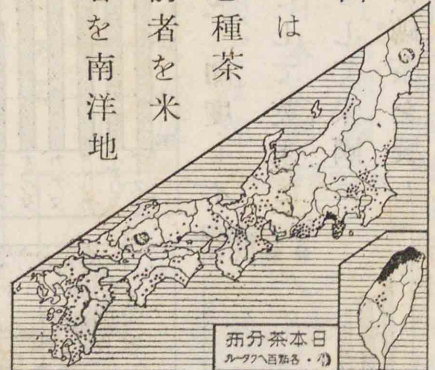
方に輸出する。
てソ聯邦に輸出
し臺灣では烏龍茶包種茶として、前者を米國に、後者を南洋地



珈琲 年十和昭

ルジラフ	58%
アビシニア	12%
インドネシア	3%
コシキメ	2%
チイハ	2%

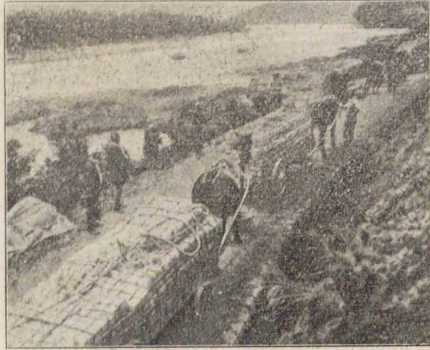
額産總界世 1800千担



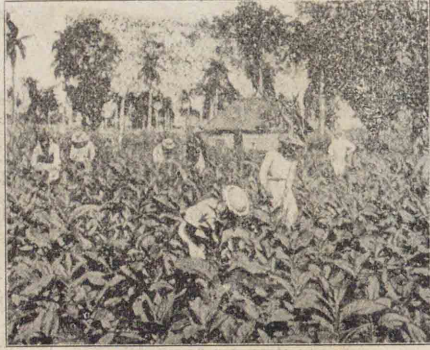
茶 年九和昭

ドイ領英	43%
ソロイセ	24%
ドイ領蘭	17%
本國日	11%
國民華中	2%

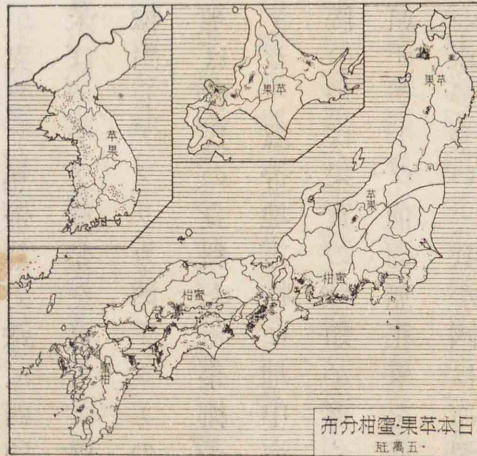
額産總界世 420千担



和歌山縣の蜜柑運搬



キーパールの煙草耕作



日本果実蜜柑分布

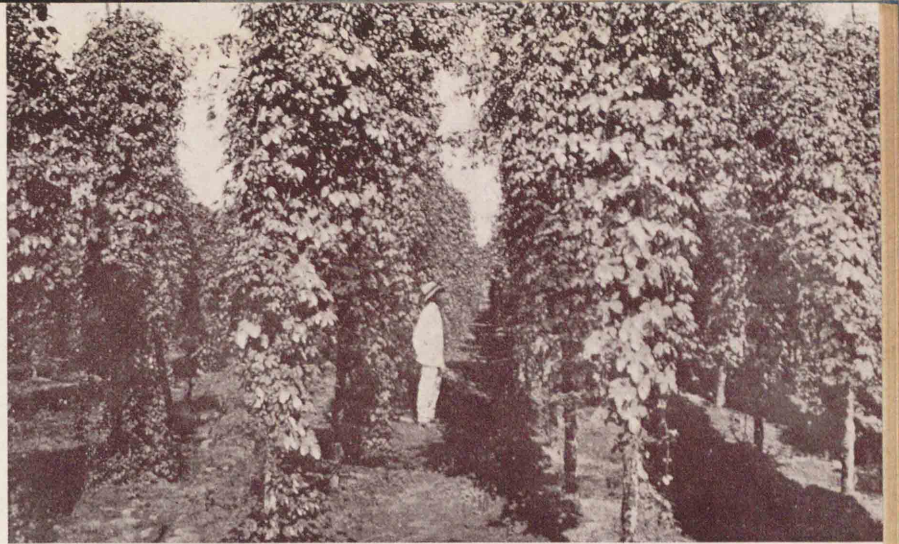
コアは黄金海岸が世界一の産地で、ブラジル、ニジリア、エクアドル、西印度諸島にも産する。米英、獨等は、其の主要消費國である。煙草は、西印度、東印度兩諸島に良質のものを産して、ハヴァナ、煙草、マニラ、煙草の名が高い。多産地は、印度、米國、支那、ソ連邦、ブラジル、蘭領東印度、ギリシヤ、日本等が之に次ぎ、多量消費地は、米國、印度、支那、ソ連邦、獨逸、日本などである。

果實は嗜好品としての需用が増加し、遠隔地にも輸送されるやうになつた。風土と住民の嗜好によつて種類

国	生産額 (千担)	世界総産額 (%)
アメリカ	28.5	28.5%
ブラジル	26.2	26.2%
インド	7.6	7.6%
中国	4.9	4.9%
日本	3.0	3.0%
ソ連	2.5	2.5%
ギリシヤ	2.4	2.4%

世界総産額 2210千担 (昭和九年)

農業經營の新方面 近代的の産業經營は常に物品の世界的需要に注意し土地の事情に適應して行かなければならぬ。圖は北海道(大日本麥酒會社)山鼻のホップ園で年輸入額二六〇萬圓に上るホップに着眼して自足を目ざした新農業である。



ブラジルの珈琲園 サンパウロ州一帯の地は亞熱帶性氣候、排水良好、成長期の多雨、成熟期の乾燥、勞力豊富等で世界珈琲産の過半を占めてゐる。



ロスアンゼルス附近の葡萄運搬 カリフォルニア州は地中海性果實の大産地、アメリカの果樹園である。其の栽培、運搬はアメリカ式で大々的である。



獲收麻黃の度印



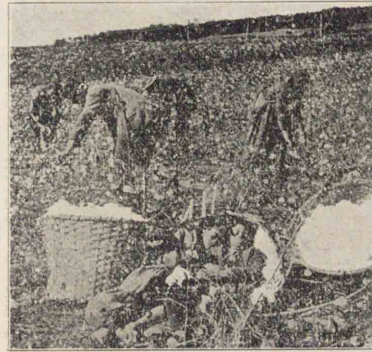
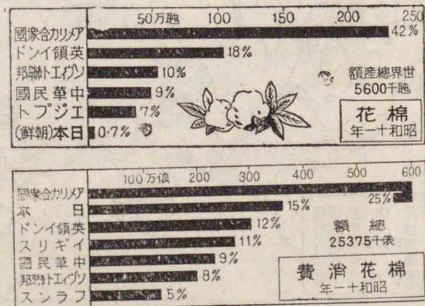
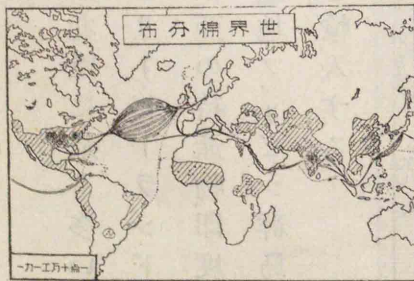
作棉のンダス

と適度の雨量とを要し、成熟期收穫期には氣候の乾燥を必要とし、又二百日以上霜のない處がよい。

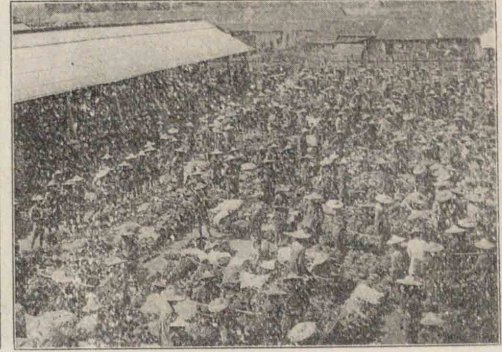
棉の産額は、米國の南東部が世界の四割二分を占め、印度、ソ聯邦、支那、埃及、ブラジルが之に次ぐ。棉の輸出の多いのは、米國、印度、埃及、支那で、消費の多いのは、米國、日本、印度、英國、支那である。

我が國産は、産額が少く且粗悪で、米國、印度、支那、アフリカから多く輸入する。近年、棉自給策の見地から、朝鮮、滿洲で増産を計つてゐる。

麻は、亞麻、大麻、黃麻等の外、シサル麻、マニラ麻等の類似品がある。何れも織



み滴棉の州アジージ國米

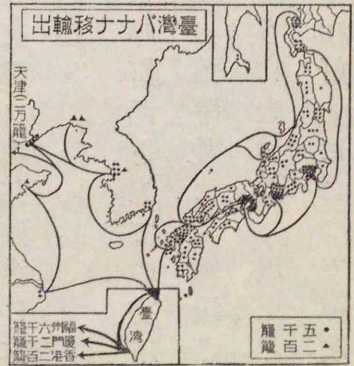


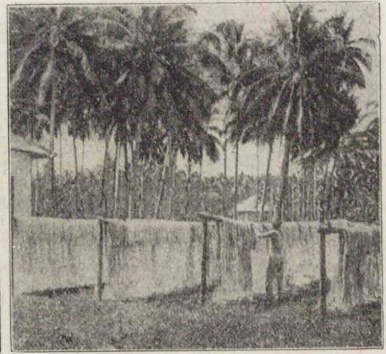
場市ナナバの中臺

が異なり、熱帯地方殊に西印度、中米は、バナナ、鳳梨を産して、歐米に輸出し、アフリカ、西アジアの沙漠地は、住民の食料たる棗、椰子を産する。温帯地方特に地中海式氣候の地は、果實の種類が多く、柑橘類、オリブ、葡萄、無花果を産する。冷涼地は、苹果、櫻桃、桃の産が多い。我が國は、冷温熱三帯の果實を産して、味覺の幸が大である。

香料は、熱帯地方の特産で、調味料に使用される。ヴァニラ、肉荳蔻、胡椒、丁香が主で、西印度、蘭領東印度、アフリカが主産地である。

農産原料品 棉綿は最も重要な織物纖維で、今は北緯四十度南緯三十度間に栽培される。成長の時期には高温





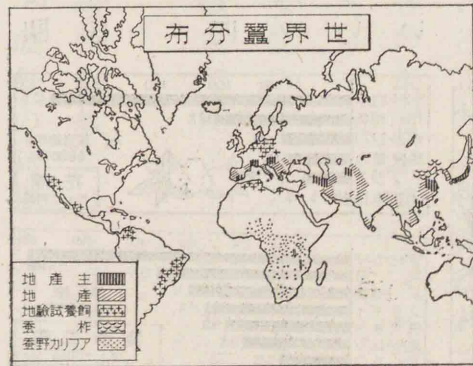
燥乾の麻ラニマ



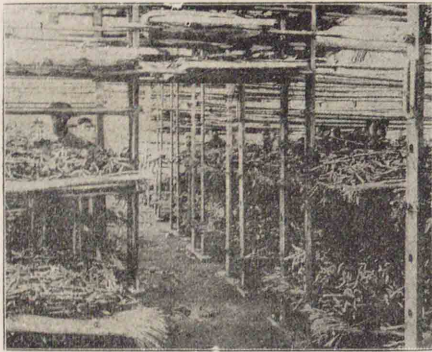
作耕麻ルサシのパーユキ

物網類の重要原料である。
 亞麻は温帯北部(北半)に適して、特に東歐・北歐に最も多い。
 Flax
 大麻は温帯熱帯に栽培され、ソ連邦・イタリヤ・ポーランド・
 Hemp
 日本が主産地である。黄麻は熱帯亞細亞の特産物、印度
 の重要輸出品である。Manila Hemp
 より多量に輸出し、我が國は多くこれを輸入する。

シサル麻は、ヘネケンの葉より採
 Sisal Hemp
 集され、熱帯乾燥地殊にメキシコ
 へネケン Heneken
 に多く産する。各地に移植され、
 臺灣にも産するやうになつた。
 養蠶 蠶は支那が原産地で、飼育
 Sericulture
 に特別の技術、多大の努力を要す
 るから、養蠶地帯は局限される。
 我が國は養蠶の最盛地で、支那が



(子王八)蠶養の本日

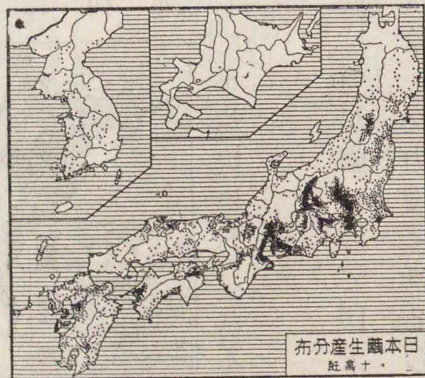
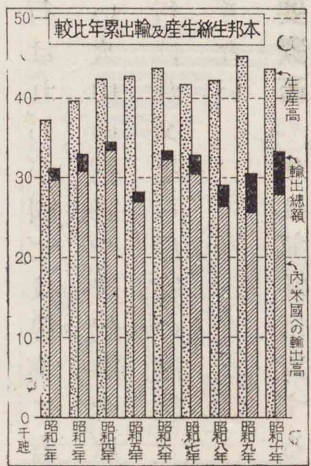


蠶養の那支

之に次ぎ、伊太利佛蘭西にも稍行はれる。生絲は我が國
 の特産品、重要輸出品であるが、支

那伊 太利 國の二 少し

輸出する。

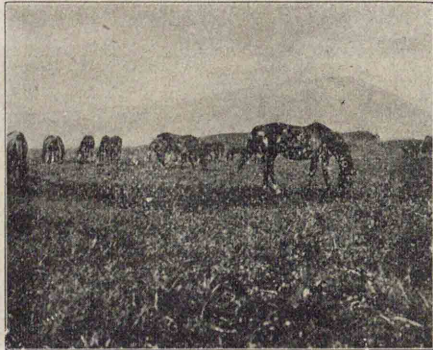


設問
 (一) わが國に於ける米の産地の北限界を説明せよ。
 (二) 甘蔗と甜菜との分布によつてその好適氣候を
 判断せよ。

第三節 畜産業
 Stock-raising



搬運タバのクルマンデ



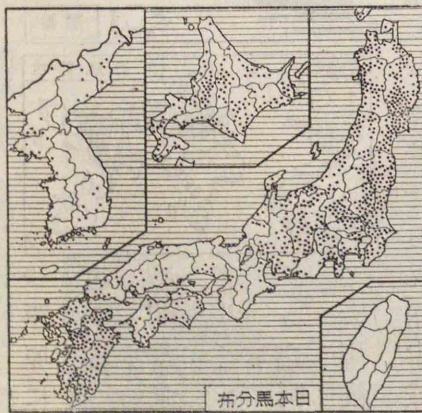
馬牧の羽奥

羊は優
良な衣
服原料
と肉と
を供給
し、冷涼
乾燥の氣
候をも

種別	頭数
イギリス	15,000,000
フランス	10,000,000
アメリカ	11,827,000
オーストラリア	16,645,000
ニュージーランド	9,858,000
南アフリカ	6,828,000
ドイツ	3,773,000
オランダ	3,360,000
イタリア	2,964,000
日本	1,464,000

馬養の國別

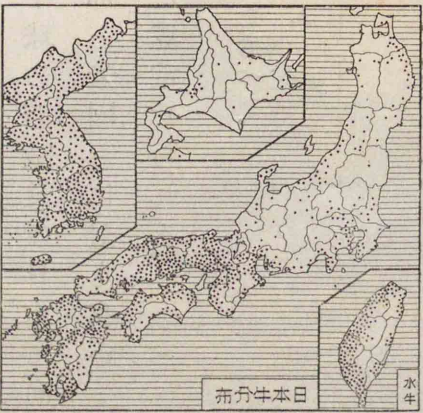
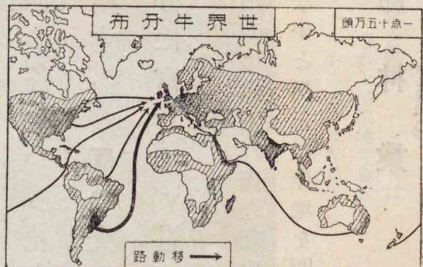
種別	頭数
イギリス	121,574,000
フランス	68,213,000
アメリカ	49,256,000
オーストラリア	42,539,000
ニュージーランド	30,868,000
南アフリカ	23,264,000
ドイツ	18,938,000
オランダ	1,684,000



蘇米
アール
ジエン
チン
等に
多い

種別	頭数
イギリス	121,574,000
フランス	68,213,000
アメリカ	49,256,000
オーストラリア	42,539,000
ニュージーランド	30,868,000
南アフリカ	23,264,000
ドイツ	18,938,000
オランダ	1,684,000

牛養



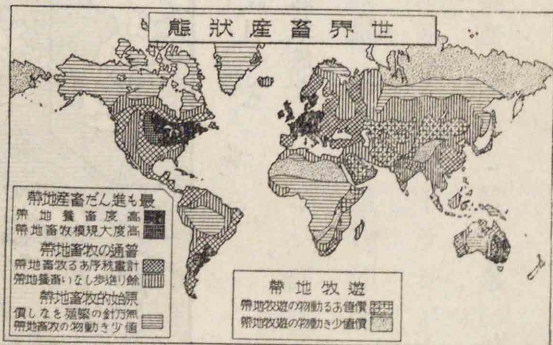
牛牧の蘭和

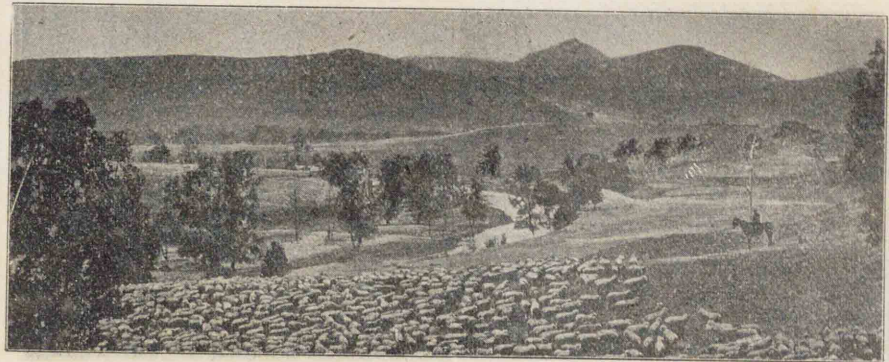
牧畜と環境 家畜は一般に氣候に對する順應性が強いから、主要食料たる牧草のある所ならば何處でも行はれる。併し比較的廣い土地を要するので、人口稠密で農業を有利とする地方にはあまり盛にならな。故に一般に温帯寡雨地方に盛に行はれ、わが國では農業に有利でない火山の裾野や隆起準平原地方に行はれ、又専ら農家の副業として小規模に行はれるに過ぎない。

主要家畜 牛は氣候に對する抵抗力が強いので、印米蘇ブラジル等に多く、肉、乳、皮等を供給し、又力役に供せられる。馬は温帯の少雨地に適し、軍事上特に重要視される。

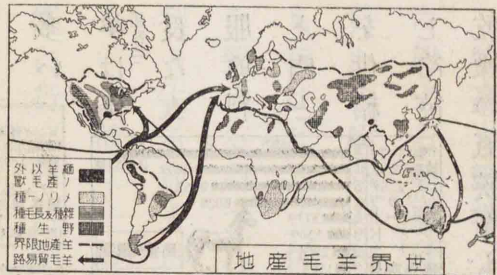
牛は氣候に對する抵抗力が強いので、印米蘇ブラジル等に多く、肉、乳、皮等を供給し、又力役に供せられる。

馬は温帯の少雨地に適し、軍事上特に重要視される。





羊 牧 の 洲 濠



種別	2000万頭	4000	6000	8000	10000
アラトス羊	52,710				
シベリア羊	51,925				113,048千頭
メリノウール	39,330				
メリノウール	35,011				
メリノウール	22,649				
メリノウール	25,278				
メリノウール	19,093				
メリノウール	52				

種別	1000万頭	2000	3000	4000
國民華中	9434.4万頭			
アラトス羊	2317.0			3700.7
シベリア羊	2209.0			
メリノウール	1203.6			
メリノウール	704.4			
メリノウール	440.1			



つ平原に
適する。
濠洲蘇米
アルジェン
チン南阿
で大規模
に經營せられ南半球

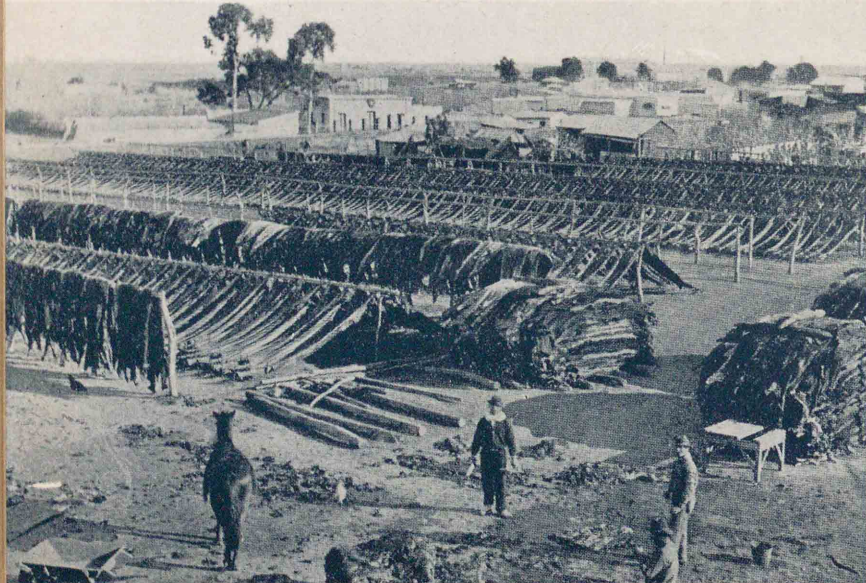
其の肉は、榮養分に富むので、甚だ尊重せられる。
豚は支那と米國とに最も多い。
各地から、北半球の西歐及び日本に向
けて羊毛を供給する。
問 設
(一) 温帯乾燥地方に牧畜の盛な理由を述べよ。
(二) 日本の主な牛と馬との産地を問ふ

第四節 林業
Forestry

STOP



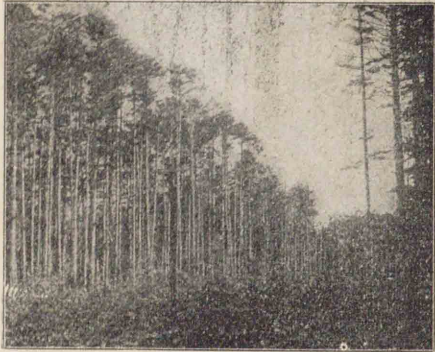
ブエノスアイレスの家畜品評會 アルジェンチンの富は家畜と小麦とで形成されると言つてもよい特に冷凍輸送の方法が発見されてからこうした遠地の牧畜は益々有利となつた



ブエノスアイレスに於ける獣皮の乾燥 パンパスは一大農牧地で肉類・皮革・バター等の大輸出地である其の屠殺・輸出は多くブエノスアイレスで行はれる



新西蘭の牧牛 新西蘭の産業總産額一億圓の六五%は畜産物で輸出總額の大部は牧牛による畜産品である牛は比較的多雨な北島の西岸に多く分布する



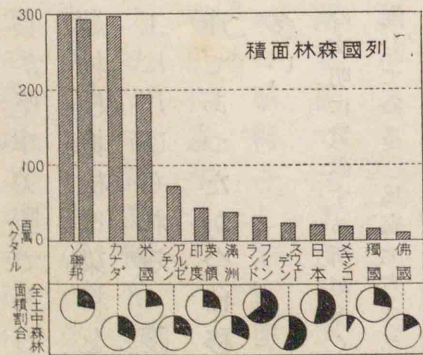
(近附寄名)林純の松般道海北



林樹クーチの度印東領蘭



人口稀薄な未開の平原を有する米加蘇の諸國である。但し中歐その他には、人工植林の進んだ地方がある。
林産物 熱帯林は主に濶葉樹



林業と環境 樹木は酷寒地寡雨地以外には、到る處に生育するが氣候の相違によつて種類を異にし、隨つてまた利用價値を異にするは當然である。古くから開けた平地は、一般に農耕が行はれるので、森林は山地にのみ残されて、林業の發達が困難であるから、今日林業の發達してゐるのは、

根室附近の牧羊 日露問題と毛織物業の躍進に伴ふ羊毛依存とに刺戟された我が國は農家の副業に牧羊を奨励し滿洲・北海道の牧羊に活動し人造羊毛製造にも乗出してゐる。未だ農作に適しないこの曠野を牧羊に利用することはよい方法である。



獨逸の林相 獨逸の森林面積は全土の四分の一に當り山地や北方低地の瘠地及び荒地に擴つてゐる。松類を主とする針葉樹が大部分を占め西部には柳・榊・白樺等の濶葉樹が多い。最も優れた山林學的利用の下にあるのが獨逸林業の特徴である。

樺太の森林 樺太の森林面積は全島の八割三百萬ヘクタールを占め樺太廳の主要財源である。樹種は椴松・蝦夷松が森林蓄積の八割を占め製紙パルプ・人絹パルプの原料となつてゐる。近時森林面積は伐採と山火と松毛蟲との爲漸次減少してゐる。



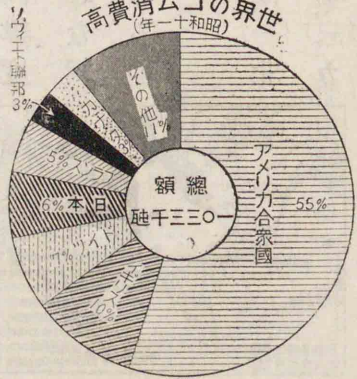


筏流の太樺

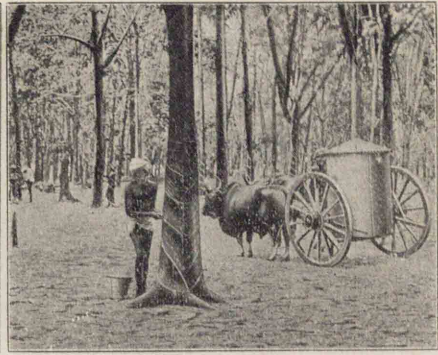


(るろてし搬運で樺馬) 杉田秋

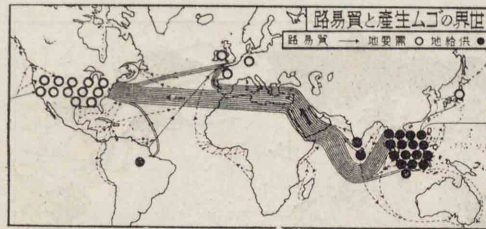
て、建築材・家具材に適する。樫・樟
 チーク・オリーブ等が多く、樟脳油
 脂等の副産物もある。我が國で
 は、本州南部以南の森林が之に屬
 し、樫・樟椎がある。
 温帯林は、潤葉落葉針葉の各種樹
 林で、重要な建築用材である。我が國では、榲松・杉が多く、
 紀伊(杉)・木曾(檜)・秋田(杉)・青森(バヒ)に美林がある。
 寒帯林は、主に針葉樹の榎・松・蝦夷松・落葉松で、ユーラシア
 北米の北部に廣く分布し、建築用パルプ原料として重要
 である。我が國では、樺太・北海道・北朝鮮に産する。
 林産 世界で林産の多いのは、米國・カナダ・北歐諸國・獨逸
 で、盛に木材・パルプを輸出し、製紙・マッチ製造(スウェーデン)も盛であ
 る。我が國は風土が林業に適し、國土の半以上が森林に



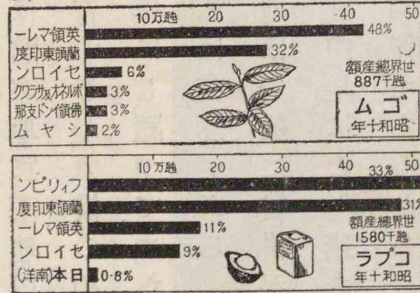
造製のラゴ

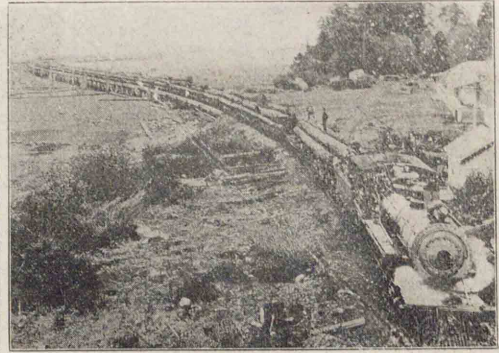


集探ムゴの方地ーレマ

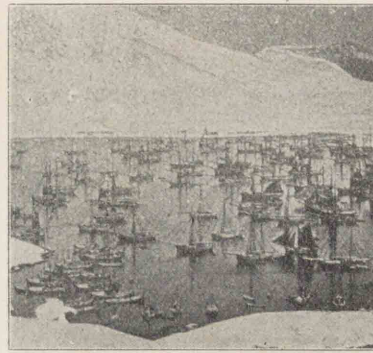


護謨は、タイヤ諸機械靴等に用ひられて、今日の文明に貢献する所が多く、
 英國は、世界のゴム市場を支配してゐる。馬來地方・ブ
 ジル・セイロンは多く輸出し、消費
 額の多いのは、米英獨日佛などで
 ある。ココ椰子は、亞細亞南部蘭
 領東印度に栽培され、我が委任統
 治地にも多く産する。其の實、コ
 プラは、椰子油を供し、椰子油は、食
 料又は石鹼原料に供せられる。
 暖帯林は主に常緑潤葉樹





米國の運材



フロド諸島の近漁船

被はれてゐるが、需要が多く、且切出しが困難な爲、木材パ
ルプの輸入が少くない。
問設 (一)世界に於けるゴムの主産地を挙げよ。

第五節

水産業

Aquatic Products Industry

水産業と環境

魚類は食餌の多い浅海に多く棲息し、
産卵期に海岸近くに集り、また一般に海流の流れる所に
群集するものであるから、これ等の事情
によつて漁場が限定せられる。而して
寒海と暖海とでは魚族を異にし、高緯度
の地では夏季にしか漁獲が行はれない。
而して漁業は、一般によい漁港のある地
方に發達し易い。

漁業と漁業地

世界の主な漁場は (一)北
海漁場 (二)ニューファウンドランド漁場 (三)カ

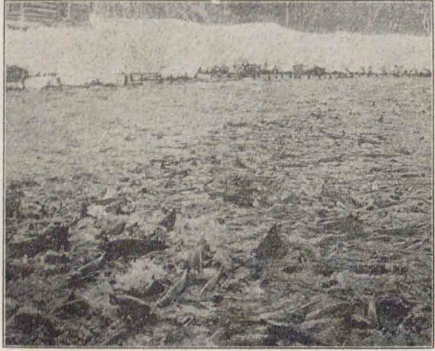
ナダ西岸漁場 (四)北部日本・ベーリング海間漁場



世界漁場分布



十九里の地曳網



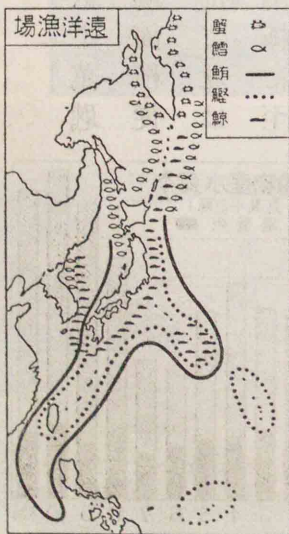
北海道の鮭漁

ナダ西岸漁場 (四) 北部日本・ベーリング海間漁場
などである。

- (一) 北海漁場は、鯨、鱈、鱈の漁獲が最も多く、ロフオデン諸島、ドッガーバンクは其の中心である。
- (二) ニューファウンドランド漁場は、ラブラドル海岸、米國東岸間で、鯨、鱈を多く産する。
- (三) カナダ西岸は、鮭、鱈が多く、殊にフレザー河の鮭は有名である。
- (四) 北部日本・ベーリング海間は、北部は鯨、鱈、鱈、南部は鱈、鱈が多い。

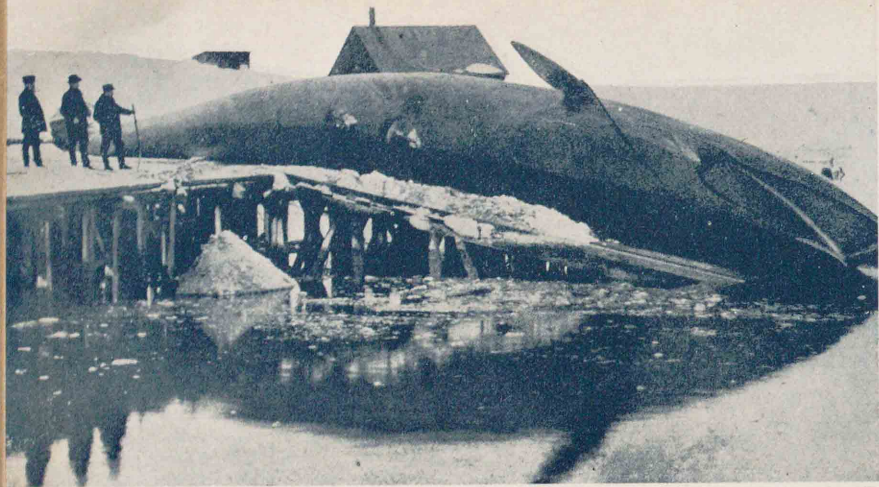
太平洋・大西洋の北部及び南極海には、鯨などの海獣が多く、また低緯度の暖海は、真珠、珊瑚、琥珀などを産出する。

近年、魚介の養殖が榮えて、米國東岸、英佛兩國、我が國等は、牡蠣の養殖が

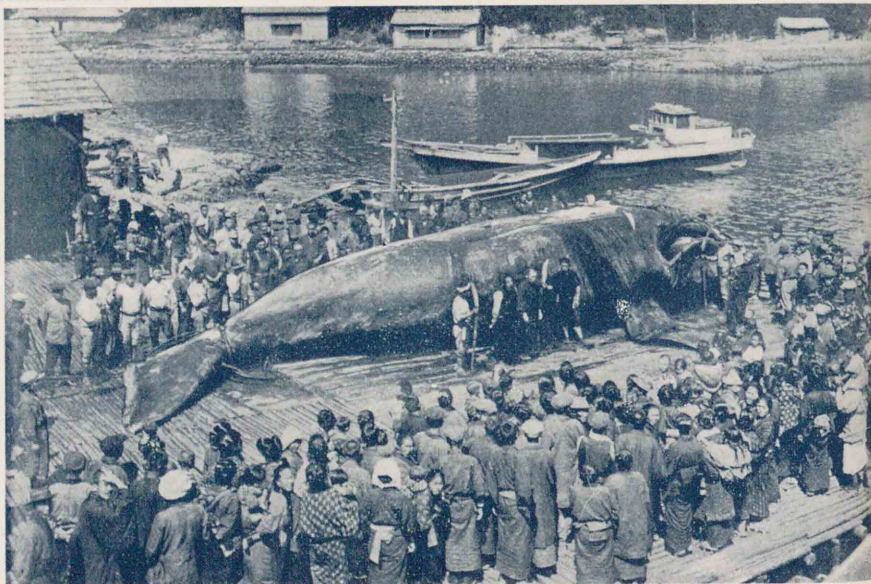


高獲漁の國列	獲獲率 (%)
日本	18.1%
英國	9.3%
ドイツ	8.6%
スリヤ	8.5%
露國	8.2%
中露	5.6%
ソ連	4.5%
スウェーデン	4.4%

世界漁獲総額 1816百万円



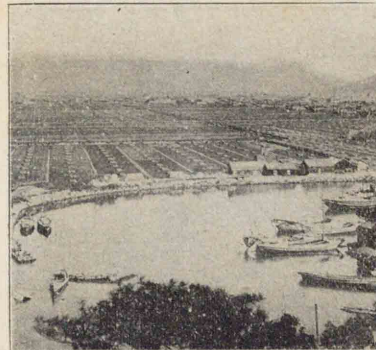
ノルウェーの捕鯨 陸上生産に乏しいノルウェーは世界的水産國で殊に捕鯨法は世界の模範である。年捕獲數一萬頭に及び北極・南極にも活動してゐる。



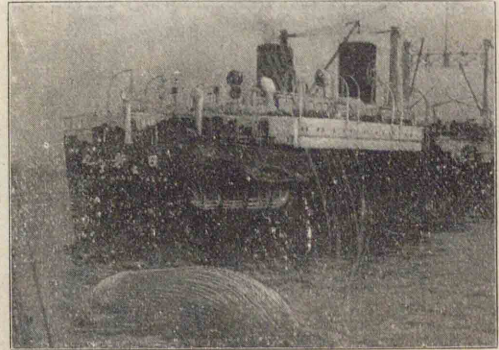
南紀の鯨 我が國は世界第一の水産國である。黒潮には鯨・鮪等が多く此等を追うて鯨が去來するので黒潮に突出する地方には捕鯨の港が多い。圖は南紀捕鯨の中心地大港(下里附近)の有様である。因に我が國の捕鯨は南極に進出してゐる。



樺太の鯨漁 樺太の鯨漁は往時は東西兩岸に互に行はれ鯨の大群の游來する時には物凄い景況を呈した。近時東岸方面は頓に不漁となつたが西岸は尙盛で鯨漁の盛衰は直にこの方面の景氣に反映する。漁期は早春である。

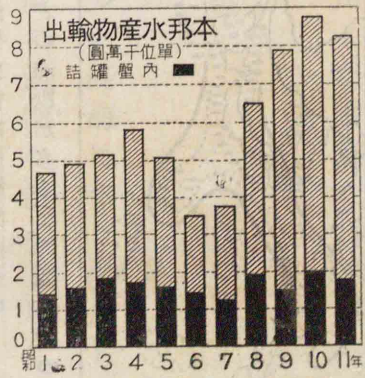


(田 鹽) 香川縣坂出



我が國南極捕鯨船の日の新丸

甚だ盛である。我が國の漁獲高は、四百六十萬噸(三億三千萬圓)に達し、漁場面積從業員數と共に世界第一位で、北はベーリング海より南は南極に至るまで、我が漁船の活動がまことに目覺ましい。近年、沿岸漁業は振はないが、遠洋漁業は益、有望である。又次第に養殖業が榮えて、牡蠣(廣)・眞珠貝(重)・淡水魚(野)の養殖が特に著しい。漁獲物は國內で其の大部分が消費されるが、又乾物・罐詰として、多く支那・歐米等に輸出される。製鹽 歐米では主に岩鹽より製し、我が國では主に内地では火力、朝鮮・臺灣では天日によつて海水より製鹽する。食鹽は、近年多く工業原料

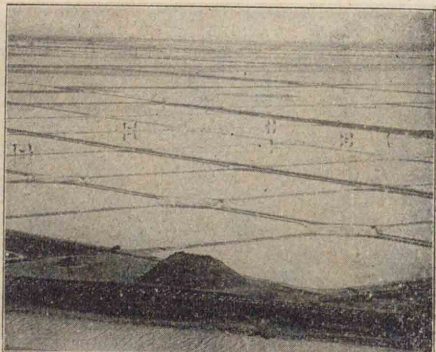


國家	割合 (%)
イギリス	25%
アメリカ	18%
フランス	17%
日本	4%
ドイツ	4%
オランダ	3%

世界平均 27100 噸
年九和昭



山金のガルブスネハヨ



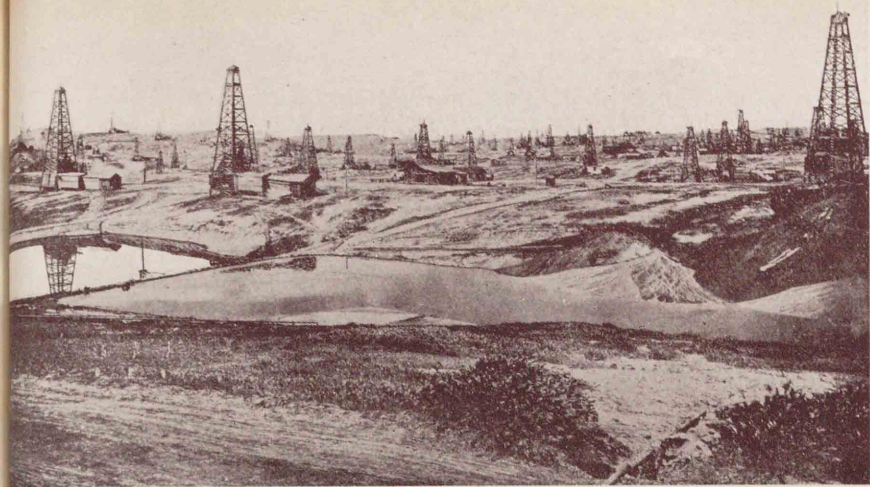
田鹽の高子鏡

に用ひるから、我が國では關東州、支那其の他からの輸入が多い。

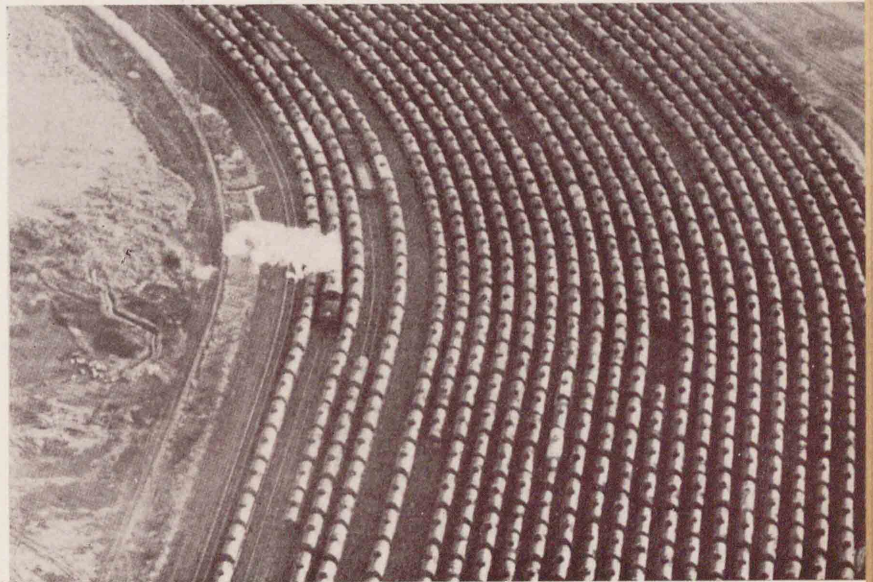
問設 (一) 何故日本に水産業が發達したか。

第六節 鑛業 Mining Mineral

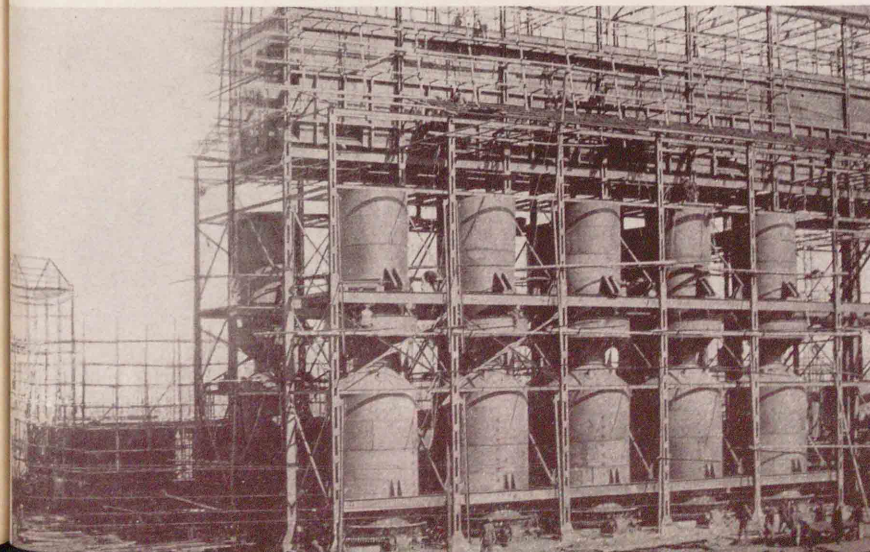
鑛業の地理的條件 鑛物の存在は、自然の地質によつて定まつてゐる。金屬類は概ね地殼變動のはげしい山地に存在し、これに反して石炭や石油は變動の少い平地に多く埋藏される。而して何れにせよ、交通不便な位置にあつては開發が困難である。又氣候のわるい地方にあつても發達は阻害せられる。而してその發見や採取や製鍊精製などには、概ね深遠な學理と、熟練した技術と、豊富な資本とを必要とするので、例へば未開地方に存在する場合の如きは、文化民族の手を俟たなければ、到底開發せられ難いのである。



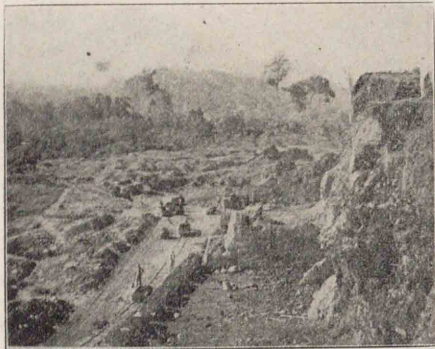
バクン油田 面積二五方呎のアッシュロン小半島にあり年産額五千萬バレルを超え一油田としては世界最大のものである



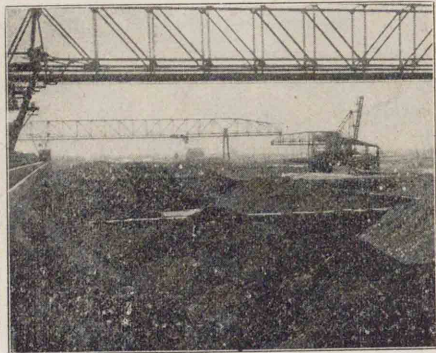
フィラデルフィアの石油タンク 市は大貿易港で殊に背後に大油田を控へ世界第一の石油取引地である 圖は石油タンクの蛇々とした壯觀である



撫順オイルシエール工場 石油を制するものは世界を制するといはれる今日我國の石油獲得の第一として滿鐵では撫順で頁岩乾溜事業を起してゐる



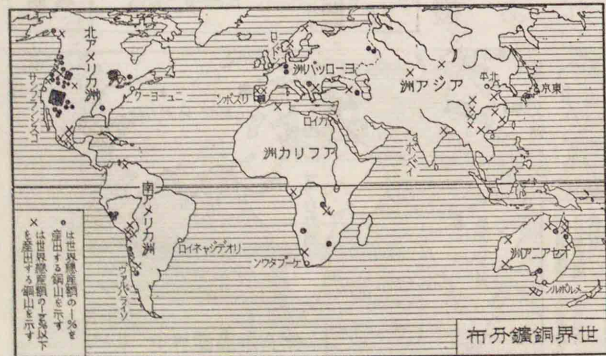
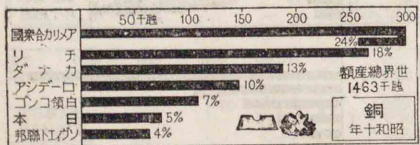
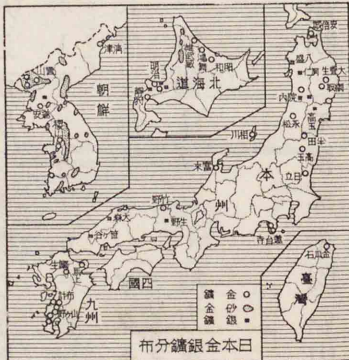
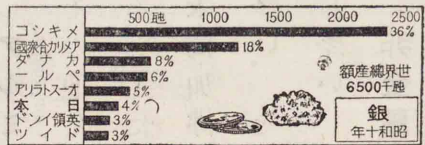
アメリカ合衆国のシエラネバダ(露天山鐵)



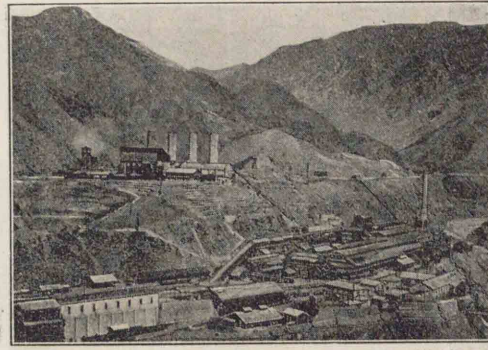
(トイロトデ國米) 積山の鐵礦

佛獨・英・瑞・典等に多いが、精鍊に多量の石炭を必要とするので製鐵の盛なのは米・英・獨・佛等である。

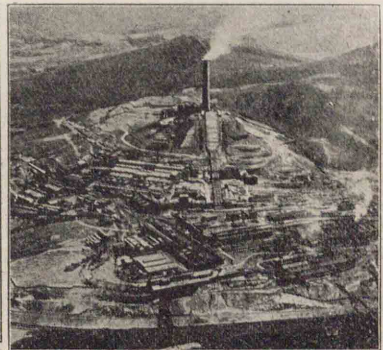
鐵は實用金屬として最も必要なら、軍事上にも最も大切であるから、各國ともその自給自足を計つてゐる。わが國は鐵礦



たが、今や資源が漸く涸渇に向ひ、且電氣事業の隆盛に伴つて需要が激増し輸入を仰ぐの状況

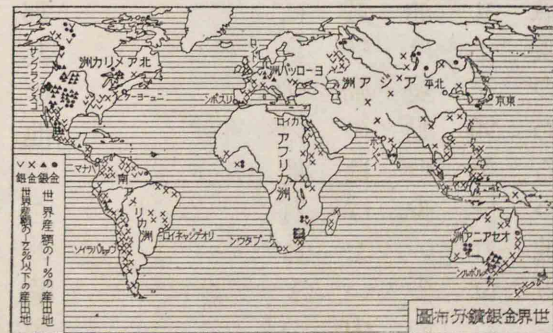
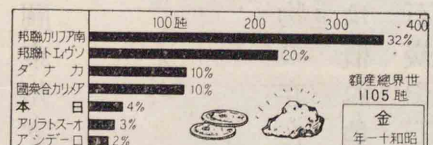


山銅尾足

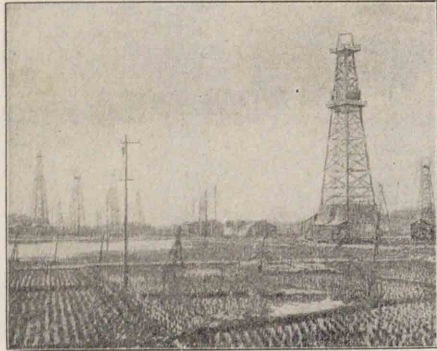


山銅ダンコチアの國米

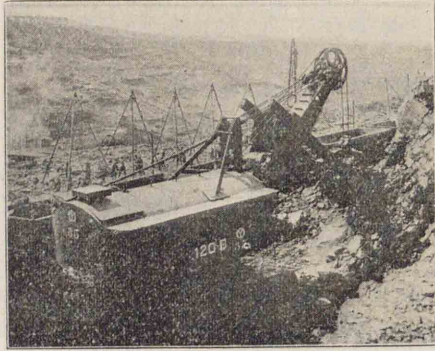
金屬礦物 金は南阿聯
銅はメキシコに多く、共に非文化地帯に多い。銅は米・チリ・加・ロ・デ・シヤ等に多く、日本にも相當に多くて、嘗ては外國に輸出し



鑛業の分布 最も重要な鑛業地帯は、鑛業發達の條件を最も多く具備してゐる北半球の文化地帯で、北西ヨーロッパと北米東部とを主とする。アジア洲には未開發の資源が尙多く、アフリカには南部の金、金剛石、銅の外、重要な鑛産がない。わが國は鑛物の種類に富むが分量が少く、石炭、銅、金等を主とするが、之を世界的に見れば實に産額は微々たるものである。



新錫縣山西油田



撫順煤田露天掘



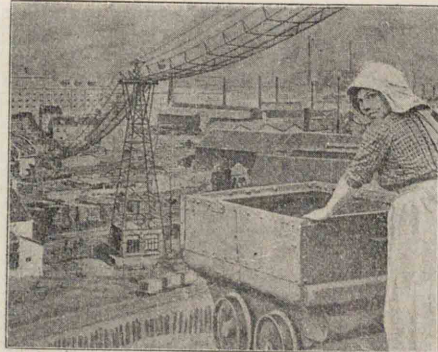
100百万吨	200	300
USA	13.3%	21.1%
UK	4.3%	9.6%
France	3.6%	
Japan	2.6%	
Germany	2.4%	

世界産額 1072.3百万吨
昭和十一年

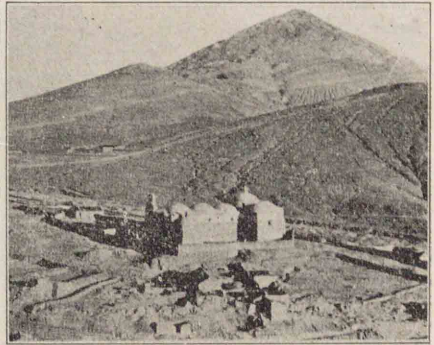
部とが主要産地で工業交通の動力源として最も重要視され、その産額の多少は、一國産業の盛衰と密接に關係する。重いものであるからあまり遠方へ運ばれることは少い。石油は最近自動車航空機及び船艦の燃料として重要視され、輕くて運搬に便利なことと相俟つて、各國はその資源の獲得に狂奔し、所謂石油戦争が激烈である。その産額は、米國が世界の六割以上を占め、ソ聯邦、ヴェネズエラ、ルーマニア、イラン、蘭領東印度などがこれに次ぐが、未開地にあつては、英米兩國の資本が主に活躍してゐる。

1億バレル	2	3	4	5
USA	16.2%	21.1%		
UK	4.3%	9.6%		
France	3.6%			
Japan	2.6%			
Germany	2.4%			

世界産額 781百万バレル
昭和十一年



白耳義炭坑(アロレーヤシ)町



錫山(シボガのアイヴリボ)

を殆ど産しないので朝鮮、滿洲等の貧礦を利用し、又支那、マレー半島等から多量に鑛石を輸入して製鐵してゐるが、需要が激増するので、多量の鉄屑、屑鐵を輸入しなければならぬ。

500万担	1000	1500	2000
USA	17%	33%	
UK	8%	17%	
France	7%		
Japan	5%		
Germany	3%		

世界産額 73480千担
昭和十一年

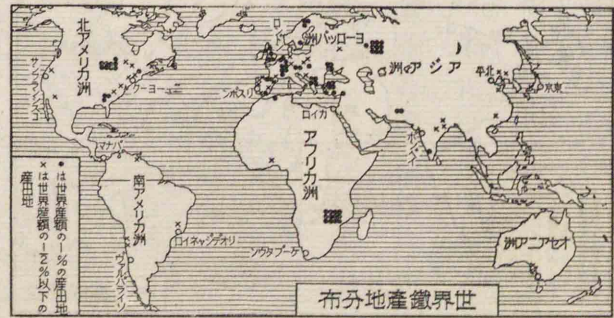
1000万担	2000	3000	4000	5000
USA	13%	16%		
UK	9%			
France	5%			
Japan	4%			
Germany	3%			

世界産額 125624千担
昭和十一年

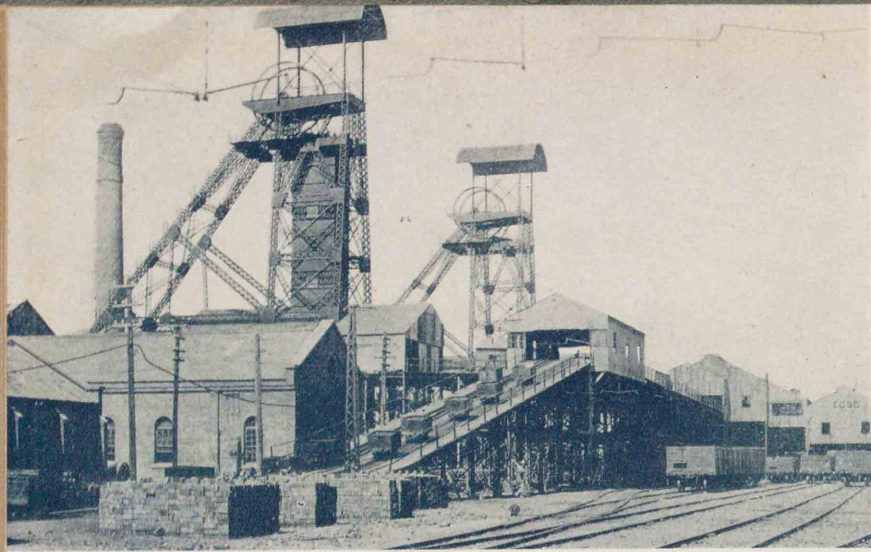
非金屬鑛物

石炭は米國の中部とヨーロッパの中部西

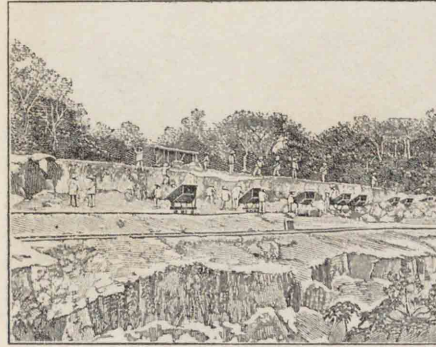
Aluminium
その他に用途が廣く、重要な金屬である。主にボーキサイトから精鍊される。米獨、加佛に多く産する。Magnesium
多し。その他錫はマレー地方、ボリヴィア、鉛は米獨、西諸國に多い。
Tin
Lead



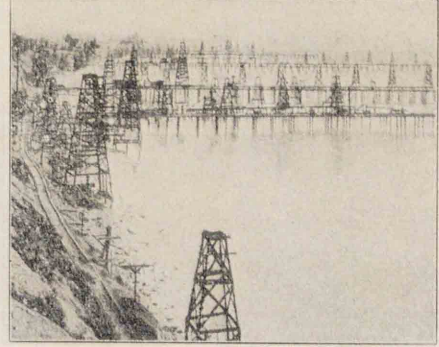
世界産鐵地布



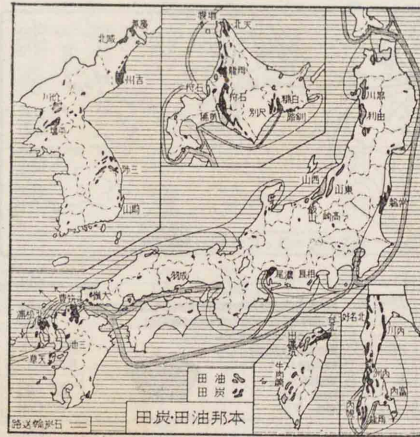
撫順炭田東郷坑 撫順炭坑は鑛區の面積一八二〇萬坪埋藏量約十億噸年産額七〇〇萬噸に達する坑内掘と露天掘とがあり東郷坑は前者である



掘採礦燐の島ルウガンア



田油アニルアフリカ



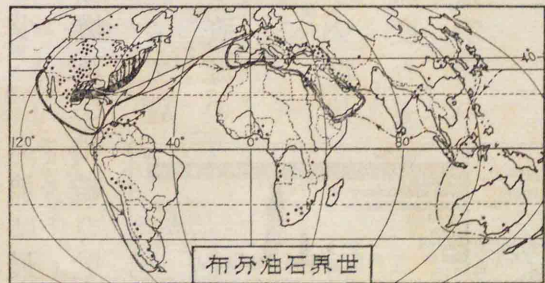
田炭田油邦本

わが國は石炭の産額に於ては概ね需要を充し得るが、石油に於ては僅かに需要の八%を産するに過ぎない。故に主として米、蘇蘭印から輸入してゐるが、かくては有事の際に誠に心細いので、撫順炭坑の油母頁岩からの採油を行ひ、又石炭を原料とする人造石油の生産に全力を注ぎ、石油國策の確立に邁進しつゝある。

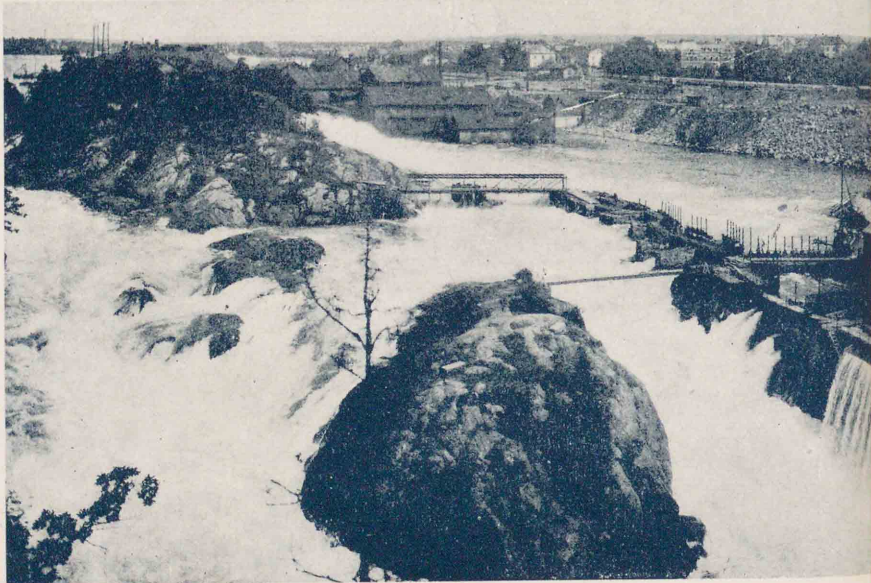
硫酸製造の原料用としての硫黄及び

Sulphur
硫化鐵礦
Iron Sulphide
は米、伊、日

等に多く、肥料礦物としての燐礦は米國南洋に、加里鹽は Phosphate 獨に智利硝石はチリに、又工業原料としての岩鹽は獨波 Rock Salt に多く産する。



布芬油石界世



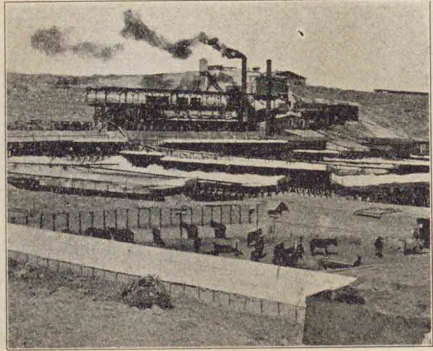
瑞典の水電事業 石炭に乏しい瑞典は白炭の幸を多く持つてゐる。水河の作用による河湖・飛瀑が多く至る所に大規模な發電所が設けられてある



隅田川工業地帯 荒川放水路と隈田川との間は京濱工業地帯の一部で煙突が林立する。我が國最大の消費地を控へ東北日本唯一の商業地であり海陸の交通が發達し労働者吸引が便利であることが發達の主要因である



(グーバツピ) 帶地業工の國米



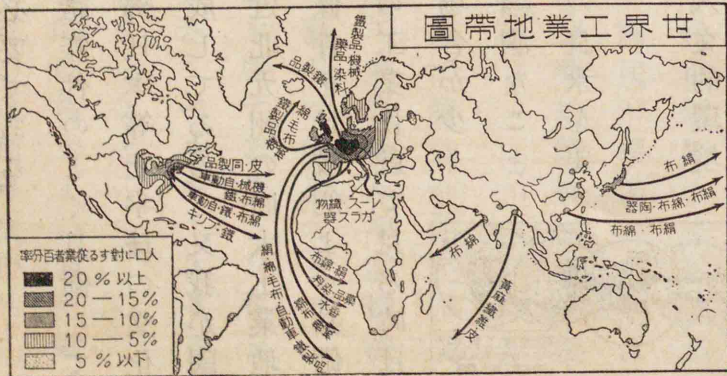
場工石硝のリチ

工業發達の條件 工業は自然の與へる物質に加工して、變形變質又は合成する産業で、文明國の大特質となつてゐる。而してこれが發達の條件としては、原料の豊富なこと、動力の得易いこと、勞力の低廉なこと、消費地に近いこと等が最も重要で、尙交通の便利なこと、地形氣候の良好なこと等も必要な條件であり、資本が豊富

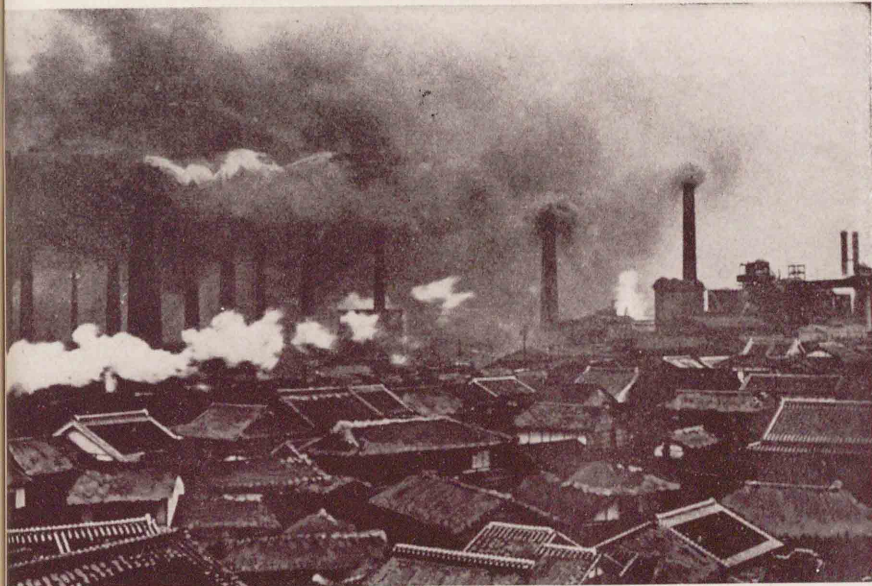
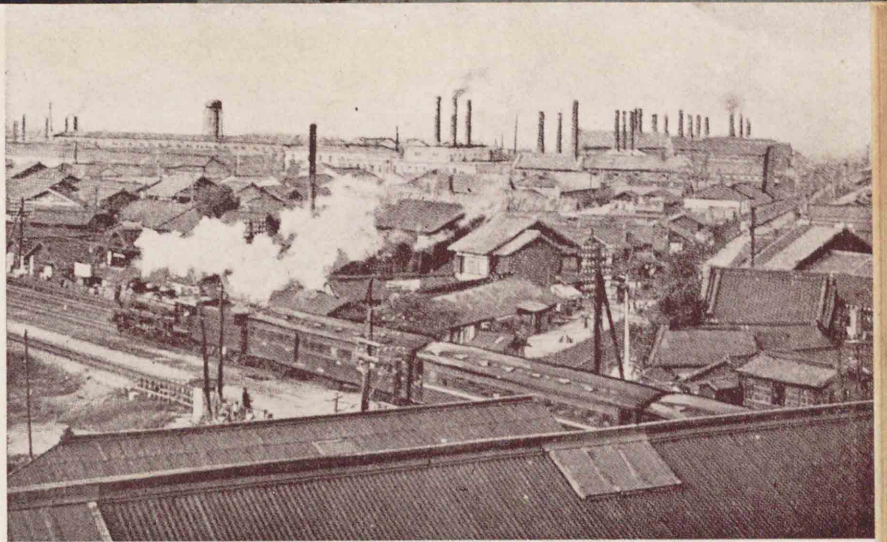
第七節 工業 Industry

設問

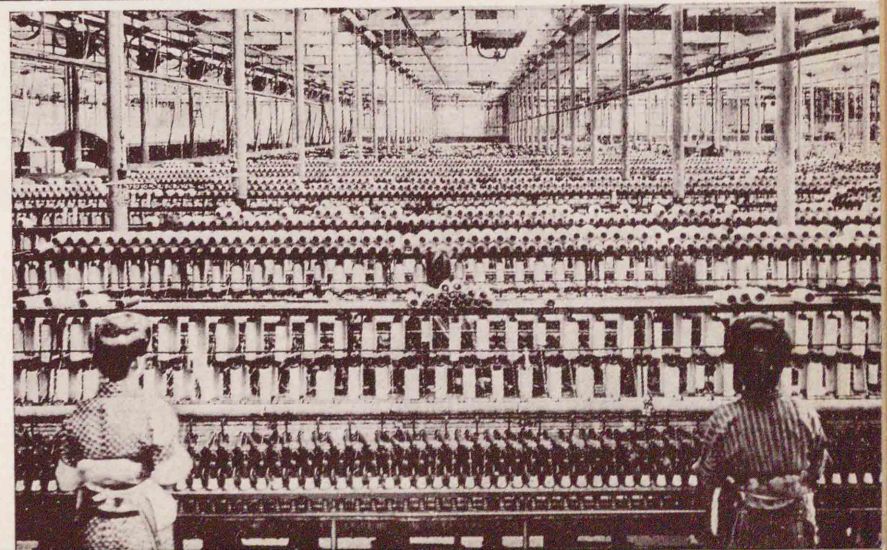
- (一) 支那の鑛業に列國が争つて手を延してゐる理由如何。
- (二) 南米及び濠洲の主な鑛産物をあげよ。
- (三) 鐵鑛を産して製鐵の盛でない國は何處か、それは何故か。



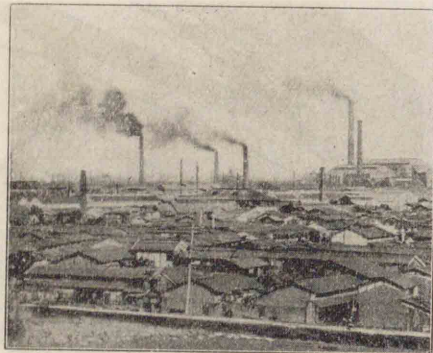
名古屋工業地帯 工産額に於て我が四大工業地帯の第三位を占め名古屋が中心である。位置がよく産物の多い平野を控へ交通が便利であることが發達の主要因である。圖は名古屋市西北方の工業景觀である。



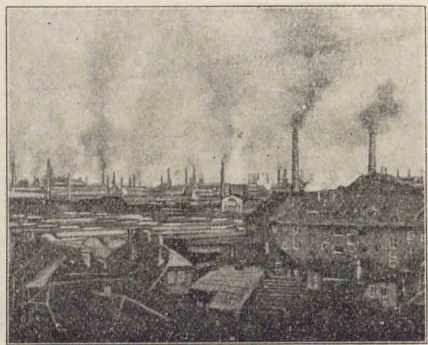
八幡市 北九州工業地帯は工産額に於て我が國四大工業地帯の第四位を占め八幡市が代表である。市は製鐵所と共に發達した町で煤煙が全市をこめる様は壯觀である。



紡績工場内部 日本のマンチエスターといはれる大阪は日本最大の棉工業地である。圖は東洋紡績株式會社の内部である。

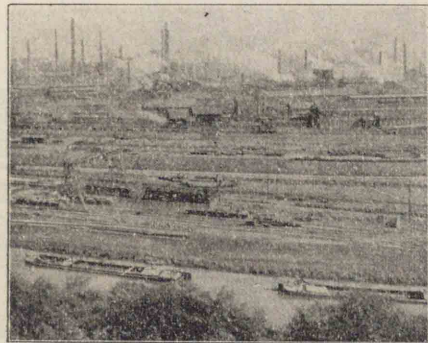


大 阪 工 業 地 帯

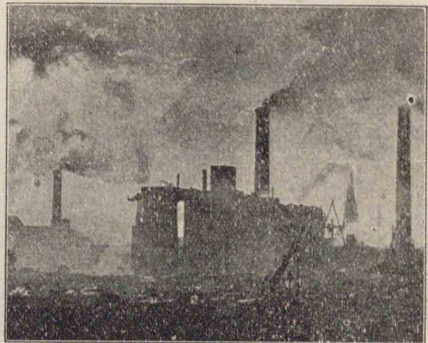


欧 州 工 業 地 帯

半球の中心を占め、且廣大な植民地を持ち、住民が活動的であるから、世界最初の近代的工業國となつた。鐵工業、纖維工業(綿羊毛、麻、人絹)、機械器具、造船、車輛等の諸工業が盛大である。獨逸は鐵石炭が多く、國民が學術の應用に長じ、又勤勉努力するので、製鐵、化學、製藥、紡績、機械、造船、製糖、釀造、出版等の工業が甚だ盛である。佛蘭西は地理的位置がよく、原始産業が發達し、住民が美術工藝に長じてゐるので、機業(絹、綿、毛、麻、織物)、化學、製鐵、機械、釀造等の工業が盛で、殊に美術工藝品が特産である。伊太利は美術工藝品の外、近代工業も盛である。ソヴィエト聯邦の工業も著しく發達して來た。ベルギー、スイス、チェコスロヴァキア諸國も、亦工業が盛大である。米國は原料動力が豊富な上に、人文的環境もよいので、歐羅巴の先進工業國を凌ぎ、製鐵、機械、織物、自動車、食料品、化

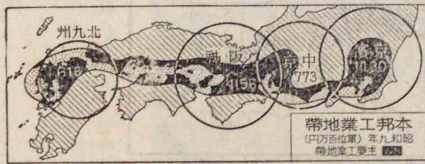


ザ ー ル 工 業 地 帯



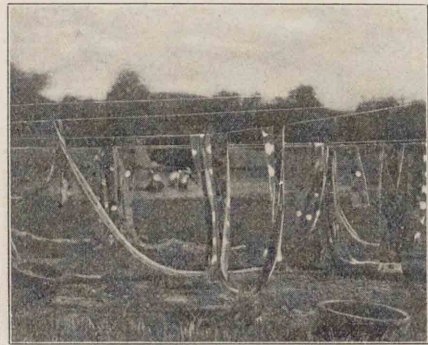
英 國 工 業 地 帯 (リ ー ン 製 鋼 所)

て學術の進歩してゐることも亦必要である。
工業地帯 Industrial Zone 世界の工業は、これ等諸條件のよく具備してゐる西部中部ヨーロッパ、北米の東部、日本等、北半球の文化地帯に興り、明瞭な工業地帯を形成してゐる。又我が國に就て見れば、阪神、京濱、名古屋、附近北九州の四大工業地帯が出來てゐるが、何れも前記諸條件を比較的好く具備してゐる地方である。併し個々の工業に就て見る時は、又夫々特殊の立地要因を有する場合が少なくない。例へば織物業には、空氣の濕潤なことを便とし、人絹工業には、特に多量の良水を要するが如き類である。
世界主要工業國 各國は自然的、人文的環境が異なるから、工業の盛否、工産物の種類を異にする。英國は鐵石炭が多く、良港に富み、陸





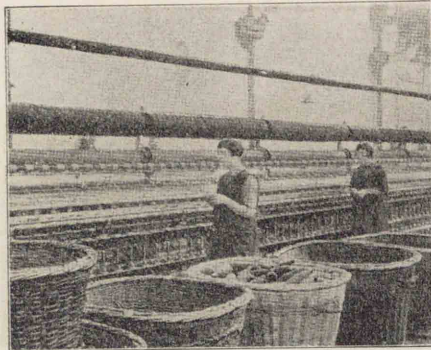
場工績紡の山小縣岡靜



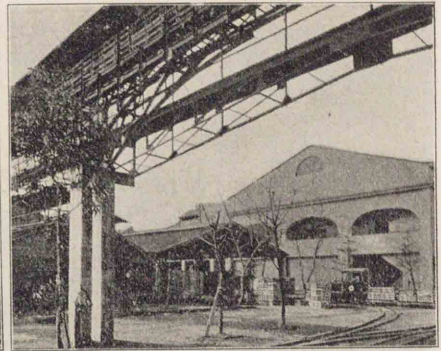
染禪女都京

神尾勢地方で、京濱山陽北四國北九州が之に次ぐ。今や綿製品の輸出額が急増し、生絲のそのの壘を摩した。絹織物は米佛獨伊スイス支那に榮え、米國品は量に於て佛國品は質に於て有名である。我が國は世界第一の産地で、古來優良品を産し、特に京都福井群馬石川の府縣が盛で、羽二重富士絹等を輸出する。麻織物は英白が盛で、多く麻布包袋帆布馬具等を産出する。我が國は、北海道(札幌)滋賀(八幡)栃木(沼)大阪等の諸府縣が盛で、古來、上布蚊帳等を産する。毛織物は近年、需要が益々多く、英佛獨米等が甚だ盛である。我が國は最近、毛織物の使用が激増し、濠洲アルジェンテン支那の羊毛を買入れて製織する外、英佛の毛絲、毛織物を輸入する額も少くない。

化學工業 Chemical Industry 科學の進歩につれて隆盛に赴き、米英獨佛白に最も發達し、我が國も最近目覺しく發展した。



場工毛羊のツーリ國英

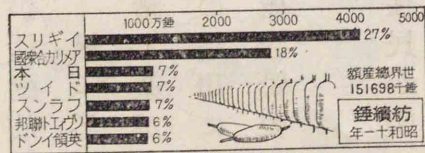


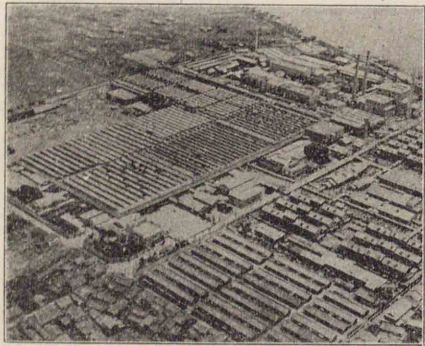
場工ルービの田吹近附阪大

學品を始め、各種の工業が盛大である。我が國は絶好な地理的位置と優秀な國民とによつて、工業が急激に發達し、纖維工業(綿絹毛織物)が首位を占め、化學機械造船醸造等の工業が盛である。

纖維工業 Textile Industry 纖維工業は、衣服其の他の日用品を多く供給するから、最も重要な工業で、古くより發達してゐる。綿絲・綿織物は最多數住民の被服材料で、各國共に之を産する。英米二國が最も盛で、日獨佛蘇伊白が之に次ぎ、最近、印度支那も稍盛となつた。

我が國は、①國民が手藝に長け、②勞銀が安價で、③支那印度南洋の好市場に近く、④交通運輸が便利であるから、紡織業が隆盛となり、今や英米等先進國の製品を脅威してゐるので、多く海外で防遏されてゐる。我が綿機業の最盛地は、阪





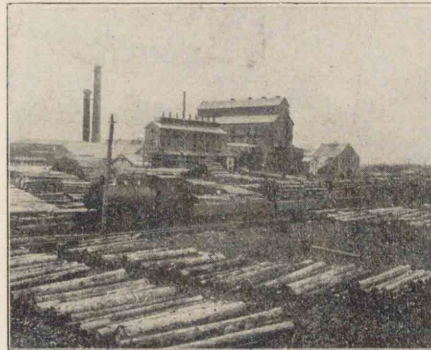
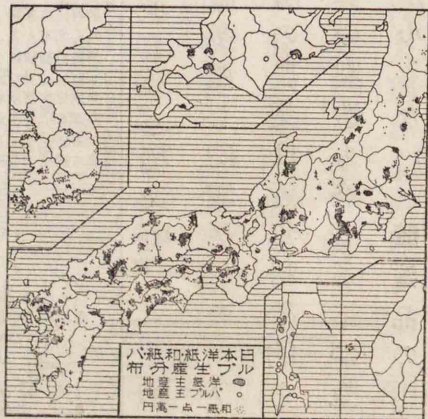
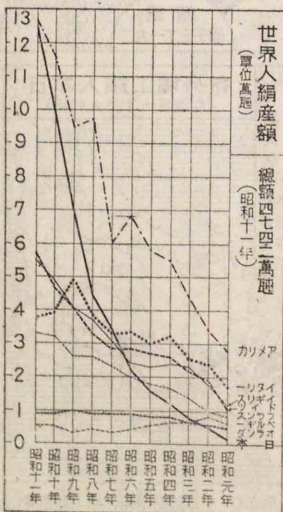
場工國岩の社會式株組人國帝



(近附宮大縣岡靜) 場工二第紙製士富

紙類の輸出額が少くない。人造絹絲工業は最近急激に勃興し天然絹絲を著しく壓迫し、毛織物綿織物の領域をも侵してゐる。米日が最多産地で、英・伊・獨佛が之に次ぐ。良質で豊富な水交通の便利な處に發達するので、我が國では琵琶湖・瀬戸内海沿岸に發達し、世界第一の輸出國となつてゐる。

人造羊毛はバルブから製せられ、人造絹絲と同じ工場で生産せられる。我が國は、日濠通商問題に刺戟されて、其の増産を圖つて

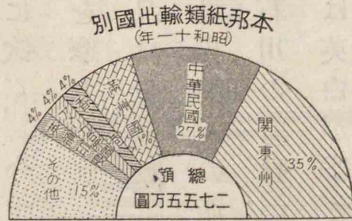
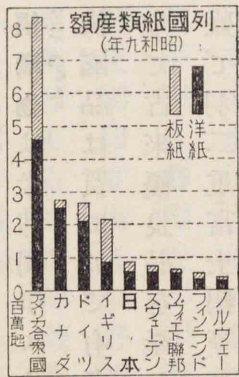


場工アルバの居泊太樺



業作燒谷九

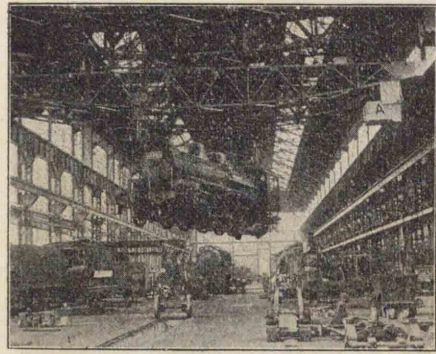
紙は米國が世界産額の四割を占めて第一位に在り、カナダ・英・獨・日などが之に次ぐ。我が製紙業は近年著しく進歩して、自給の域に達し、品質技術共に列國に劣らない。今尙高級品の産は少いが、和紙の特産もあつて、



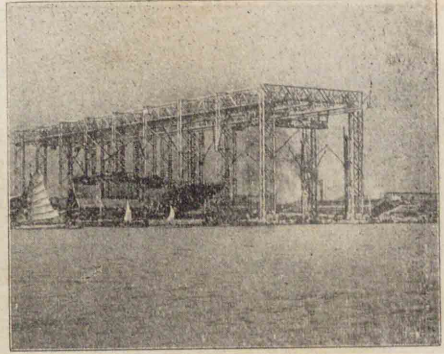
紙は米國が世界産額の四割を占めて第一位に在り、カナダ・英・獨・日などが之に次ぐ。我が製紙業は近年著しく進歩して、自給の域に達し、品質技術共に列國に劣らない。今尙高級品の産は少いが、和紙の特産もあつて、

陶磁器の多産國は、獨逸・チェコスロヴァキア・佛蘭西・日本支那である。我が國は、古來各地に之を産し、近年經營が大規模となつて、米國・南洋に輸出する額が甚だ多い。

硝子は文化の進むに従つて、其の需要が増加すると共に、益々産額が増加した。ベルギー・チェコスロヴァキア・米國・佛蘭西・獨逸等に多く、我が國も近年硝子工業が隆盛となり、多く窓硝子・容器・電球を輸出し、列國の製品を壓迫してゐる。



大阪鐵道工場



神戸の川崎造船所

械(英)醫療機械(獨)裁縫機械(米)等を産する。我が國は近年機械製造が隆盛になつたが、尙優秀品の輸入が多い。時計は瑞西米獨に多く産し、近年我が國(東京名古)に於ても盛に之を製造して輸出してゐる。

設問

- (一) 日本に於ける人絹工業の分布を述べよ。
- (二) 葡萄酒は何故地中海岸諸國に多く産するか。

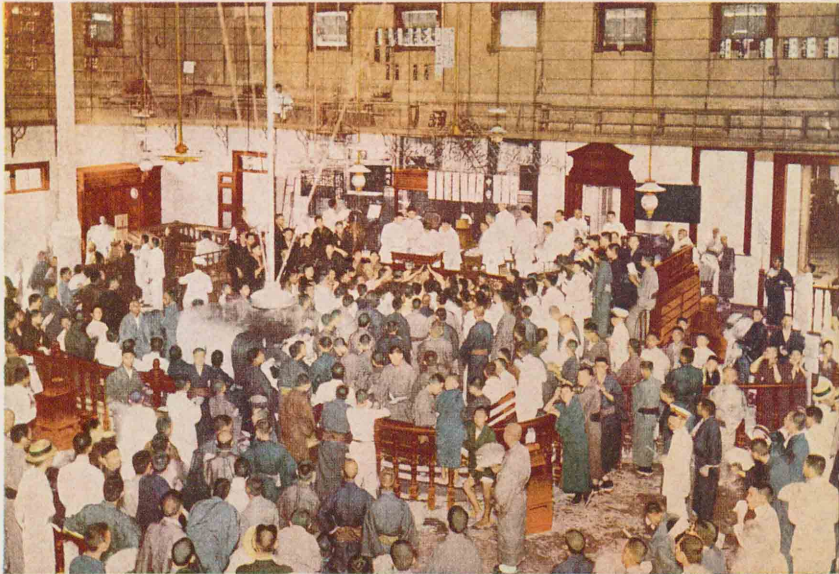
第八節 商業

Commerce

商業の發達 原始時代には、各民族は小さな團體内に於て、自給自足の經濟を營んでゐたが、文化の進むにつれて分業が起り、職業の別を生じ、同時に交換が行はれる様になつて商業が發達した。而して各地方の自然環境と住民の素質及び文化とが相違するため、生産界の地方的差異が甚しくなり、交通の進歩につれて廣く世界各地と



トゴに於ける行商隊 森の中に草屋の土人部落がある。頭に物を載せた土人の行商隊が続いて入つて来る。熱帯アフリカの原始的な商業の一形式である。

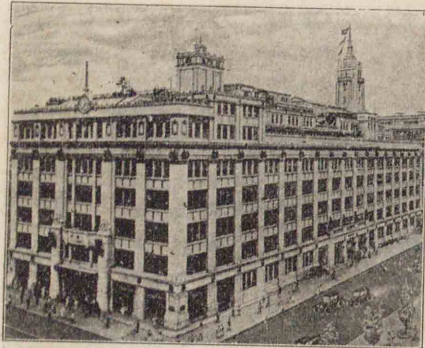


大阪株式取引所 大阪市北濱にある。明治十一年に設立されたもので東京の株式取引所に對する關西財界の重鎮である。上圖に示したのとは異なつた商業形式である。

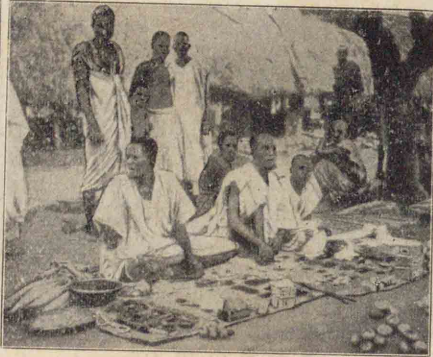


ミシシッピ河の交通 ミシシッピ河は世界的大河で處々に橋が出来たが尙渡船も多く用ひられる。圖はセントルイスに於ける舊式渡船と新式鐵橋とである。

經濟



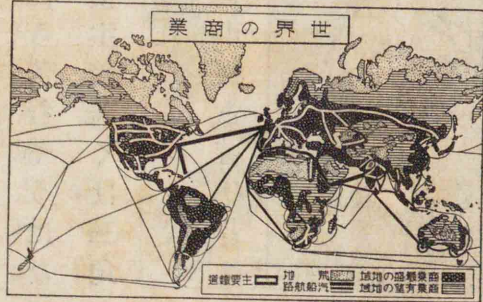
(店本越三トーパデの一本日) 達發の業商



商行のンルメカ北

の取引が行はれる様になつて、遂に今日の如き世界經濟が成立し、國際貿易が盛となるに至つた。

經濟的ドミナテン Economic Dominant 或地方の或生産物の産額が、他の地方に對して支配的な位置を占めて優越せるとき、これを經濟的ドミナテンを有するといふ。これはその地方の自然と人間との一方又は双方の條件が、他の地方よりも著しく優れてゐる時に成立するもので、これがあれば世界的に商業の發達を促進する。世界の各國に就て見ると、米國は最も多くの經濟的ドミナテンを有し、日本は生絲・絹織物・水産物・電球・自轉車・樟腦その他について之をもつてゐるのである。



ウィルナ附近の定期市 定期市は減びつゝ、あり文明國に於ては殆んど其の機能を失つたが未開地では尙残つてゐる 圖は波蘭ウィルナ附近のものである



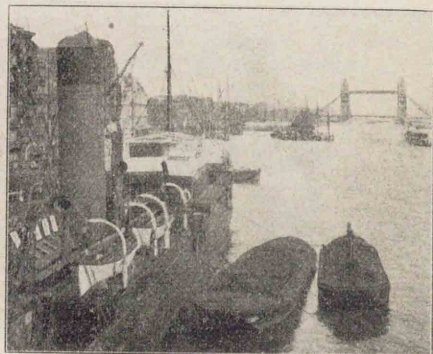
ニュー・オルリーンスの棉花積出 綿は穀物に次ぐ重要な生活必需品で世界的な重要貿易品である。ニュー・オルリーンスは米棉の大輸出港・大貯蔵所である



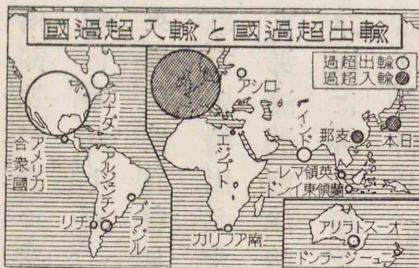
大阪米穀取引所 大阪は徳川時代に全國大名の米を取引した所で、今も米穀取引では東京と並んでゐる 圖は内部の取引の有様である



港クーヨーニ

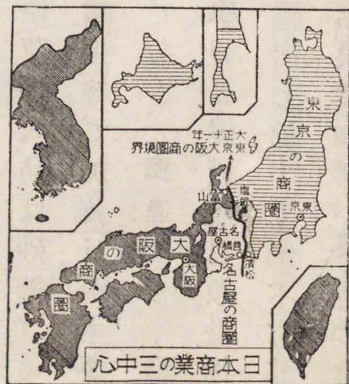


港ンドノロ



世界の最大貿易國は英米の二國で、英國は輸入額、米國は輸出額が世界第一である。輸出総額は、英國を第一位とし、米

の行はれる所を開港場開市場と云ふ。市場の取引範圍を商圏と云ひ、その形態は交通線と關係が深い。わが國は東京大阪の二大商圏に分れる。又綿織物に就て言へば、日本と英國とが世界を二分して各々その商圏としてゐる。港の商



市期定の邱大



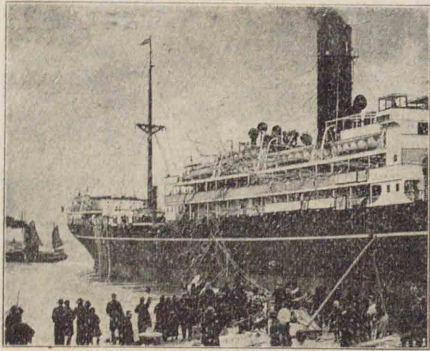
(議協府政國米) 退防の品邦

多く定期に開かれ、今でも未開地方では、定期市場が盛に開かれる。常時の市場は即ち商業都市で、貿易

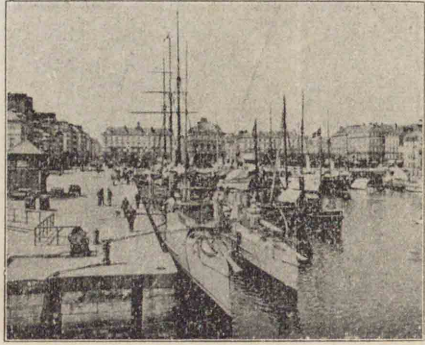


貿易政策 Trade Policy 各國は各々その得意の生産物に主力を注ぎ、自由に他國と貿易することが、國民生活の向上に有利な筈であるが、近年著しく經濟的國家主義が盛になり、各國何れも自給自足を目標として、貿易に制限を加へるやうになり、關稅障壁、輸入割當輸入許可爲替管理等の排他的政策を實行して、著しく世界の貿易を萎微沈滞せしめるに至つた。併しかくは、各國共に自ら苦むやうになるので、最近各方面に、**Barter System** 貿易等の協調的方法が行はれるに至つた。

市場商圏 Market 商品取引の行はれる所を市場と言ひ、昔は



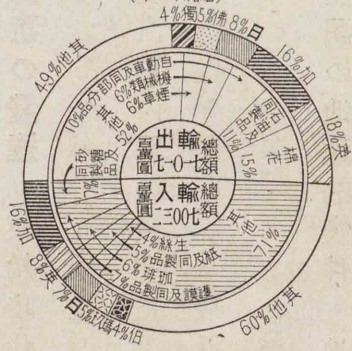
神戸港



アルトン港

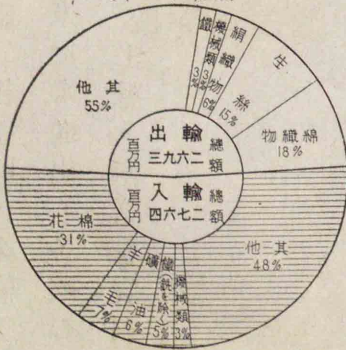
毛、礦油、棉などを輸入する。我が國の貿易は工業の發達、交通機關の進歩、國威の發揚につれて著しく發展し、現今の貿易額は正に五十億圓を超え、總額の七割は神戸、大阪、横濱で行はれる。貿易港は内地に三十七港、樺太に二港、臺灣に八港、朝鮮に

メカカリ合衆國貿易

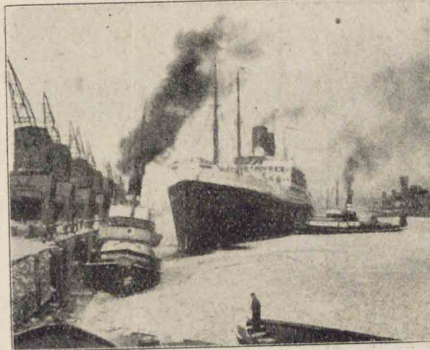
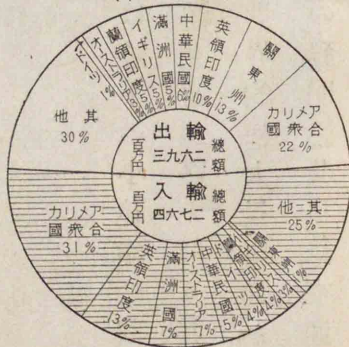


出、石炭、葡萄酒、羊毛、化學製品、鐵類、織物、羊毛等を輸入が多い。佛蘭西は

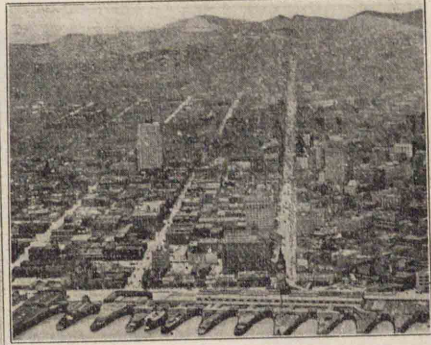
本邦貿易の内容



我が國の主な貿易先

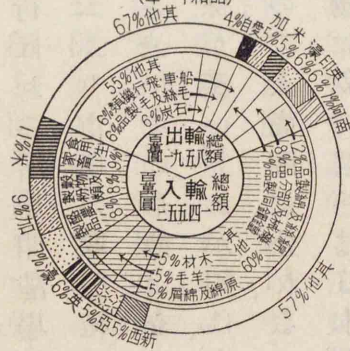


ハンブルグ港



サンフランシスコ港

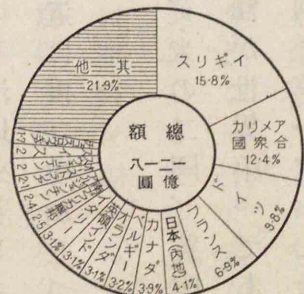
イギリスの貿易

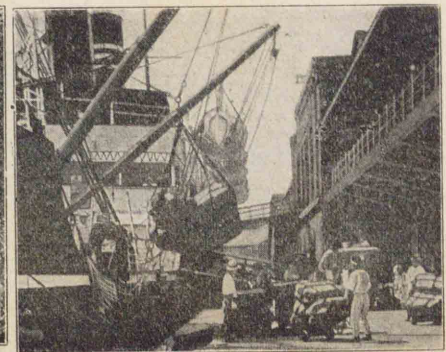


米國は、貿易額が英國に次ぎ、主要輸出品は棉、礦油、自動車、機械類、煙草、輸入品は砂糖、ゴム、珈琲、紙類、生絲で、加英自が主要相手國である。獨逸は、多く鐵製品、化學製品、機械器具類、織物類等を輸出し、棉、羊毛、銅、木材等の原料品、果實、珈琲、バター等の食

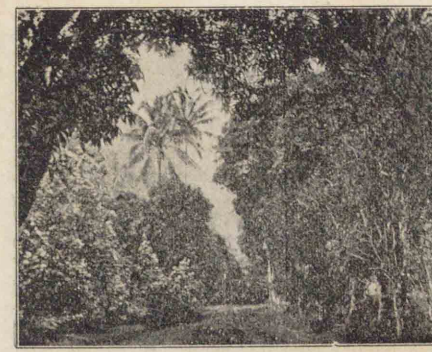
獨佛等が之に次ぎ、我が國も近年頗る増加した。英國は世界貿易額の第一位を占め、重要輸出品中、綿布、綿絲を印度、支那、濠洲、南洋諸島に、石炭を歐洲諸國に、機械類、化學製品、毛織物を各國に輸出し、重要輸入品は、食料品(小麦、果實、肉)で、工業原料品(棉、羊毛、礦)が之に次ぐ。

世界貿易





し出積絲生の濱横



(島チヒタ)路道の嶼島帯熱

十二港南洋に五港關東州に二港ある。相手國は米國・ア
ジアが主で、近來はアフリカ南米中米にも進出し、各國の
貿易を壓迫する爲、列強は關稅を高くし、輸入割當を實行
して、我が商品の進出を阻止してゐる。

設 問
(一) 郷土の都市についてその商圏を調べよ。
(二) 定期市場の行はれてゐる地方を挙げよ。

第九節 交通

Communication

交通の發達 原始時代には、交通は陸上の小範圍に限
られてゐたが、十五世紀の頃から海洋交通が盛となり、其
の後汽車、汽船の發明によつて、更に世界的に大量交通が
行はれるやうになり、最近では飛行機の發明と共に、益々交通
がスピードアップするに至つた。

交通の地理的條件 地形は、交通を支配する第一の條



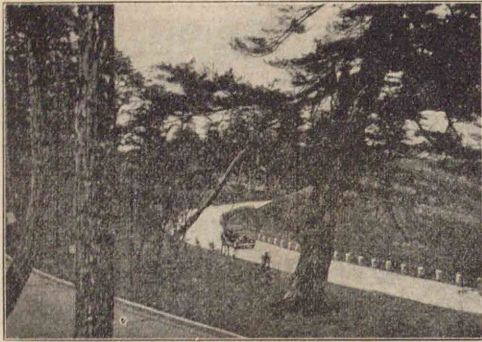
山間の交通 一本の長い綱にぶら下つて渡るもの
吊橋を渡るもの共に山間の交通景である。圖は西
北印度カシミール地方の山間にあるものである。



ロッキー山脈の一横斷路 ロッキー山脈は合衆國
東西交通の一大障礙物である。圖はアイダホ州に
ある一横斷路で羊腸形に道路が見える。



貴州省山間の交通 貴州省は支那本部に於ける深
山地方である。烏江等の水運はあるが陸路の交通
は不便で山間特有の交通機關を使用する。



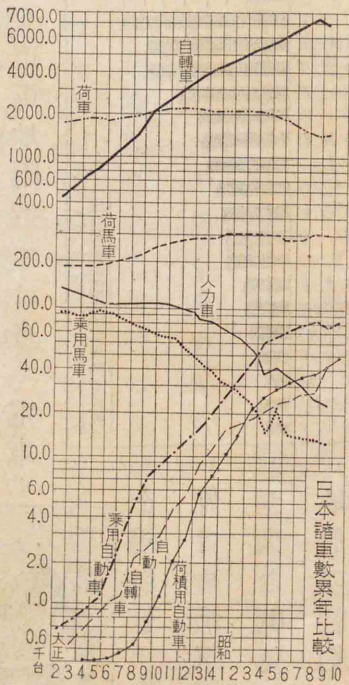
(道海東の近附塚戸) 達發の路道



(道國濱京) 達發の路道

川は海と内陸とを結び、海洋は世界の公道として交通に
 貢献する所が大である。氣候も亦交通を支配し、酷寒の
 極地、乾燥せる沙漠、熱濕の熱帶密林等は何れも交通に大
 障害を及ぼし、降雪濃霧等も亦交通を妨げる。
道路 文化の進むにつれて、次第に完備した道路が出
 來た。路上の運搬具としては、人體、動物、車輛等が用ひら
 れ、近年は特に自動車の發達が著しく、鐵道をも壓倒せん

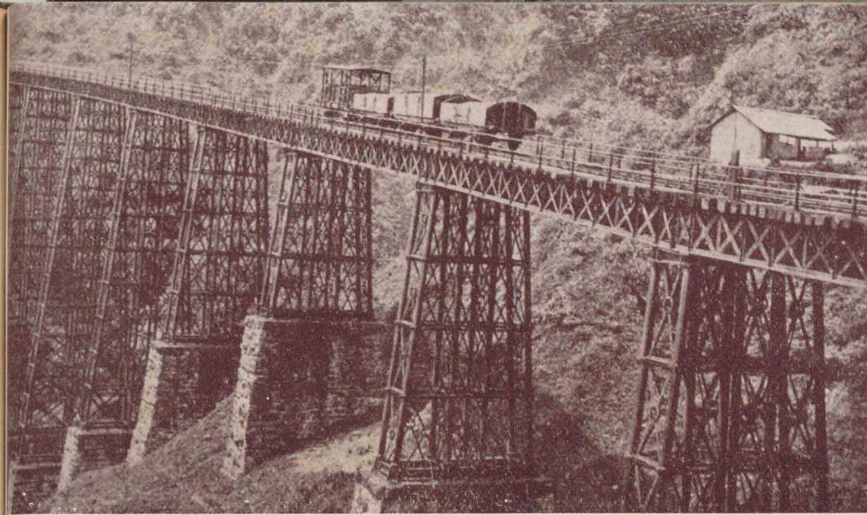
となり、
 平地は交通の
 發達を促進す
 る。河



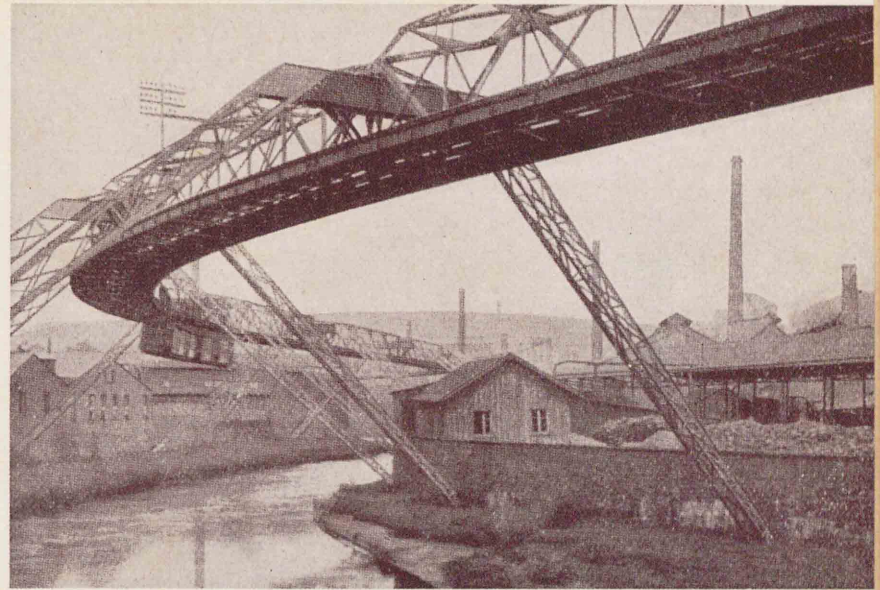
車種	1923年	1930年	1935年	1940年
自動車	127千台	377千台	575千台	2037千台
人力車	1177千台	776千台	575千台	24752千台
荷馬車	1914千台	1177千台	776千台	575千台
人力車	1177千台	776千台	575千台	24752千台

数台車動自國列
 年十和昭

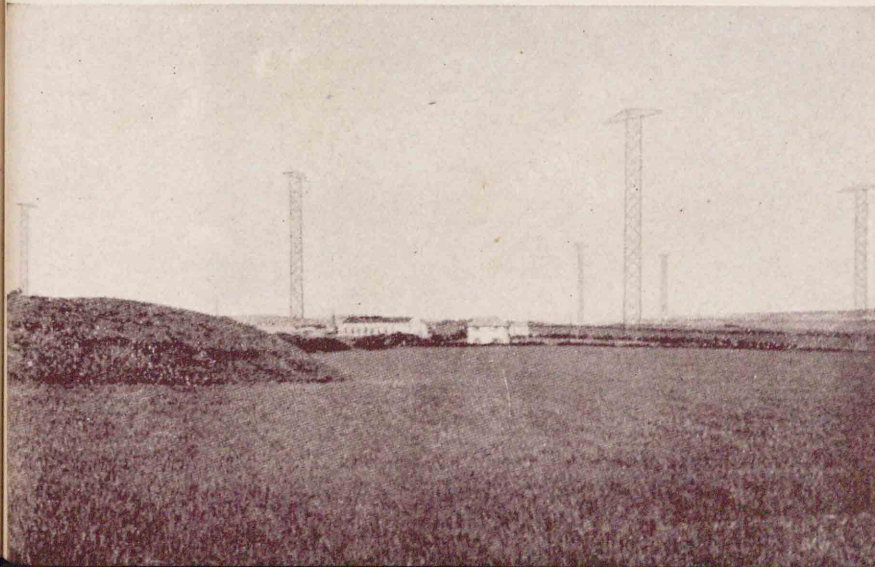
件である。山地は交通を妨げて人文の境界線



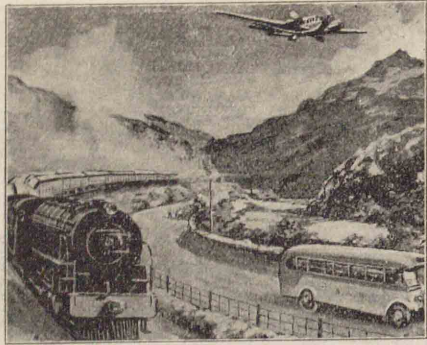
サントス・サンパウロ間の鐵道 サントスから出た
 汽車は暫くして約八百米の斷崖にかゝる。列車は
 ワイヤーに引かれて鐵橋・隧道を経て高原に登る



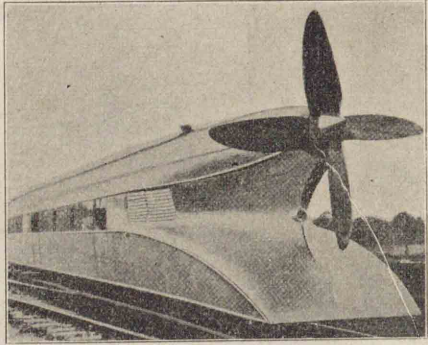
架空鐵道 交通に於て今や高架線・地下鐵は珍ら
 しい時代ではなくなつた。圖は獨逸にあるもので
 人類の交通に對する活動の一端を知り得る



倫敦無線電局ドーチェスター送信所 倫敦の南西に
 在り南米・アフリカ・濠洲・極東諸國と通信する英
 國の代表的な無線電局である。マルコニイ社所屬



(州ブーケ) 道鐵ロイカ・ブーケ

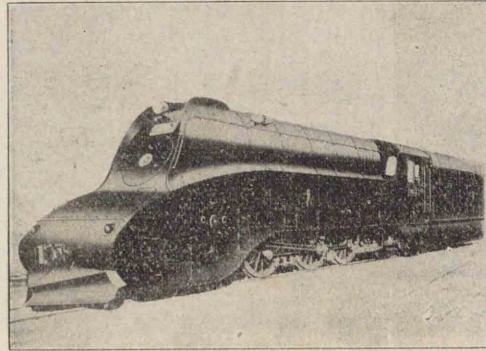
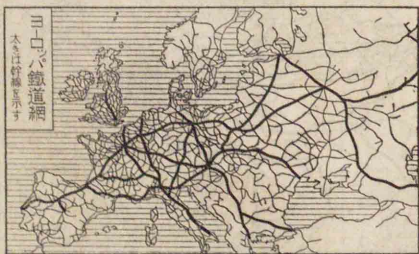


(料〇八一速時)車關機型線流の逸獨

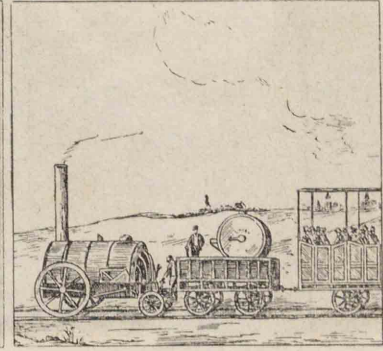
網の密度の大なるは歐洲西部北米東部等、ベルギーは世界第一位である。

アジアの鐵道は日本印度のみに稍發達し、孤立短小のものが多い。其の中最も重要なものはシベリア鐵道で、歐亞交通の最捷路をなし、世界の重要な幹線となつてゐる。其の他中央亞細亞鐵道、トランスカスピ鐵道、バグダード鐵道は、歐亞連絡上大切な線である。ヨーロッパの鐵道は、延長は北米に次ぐが、密度は遙に之を凌ぎ、殊に英獨、自佛の工業地帯が密である。主要幹線に、印度急行線、東方急行線、北方急行線、南方急行線がある。

アフリカ、南アメリカ及び濠洲の鐵道は、局部的の發達を見るのみで、重要なものはない。北アメリカの鐵道は、世界の鐵



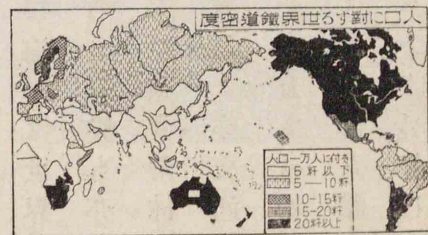
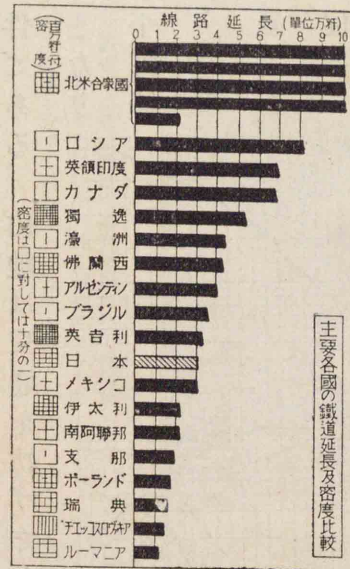
車關機型線流



車汽の初最

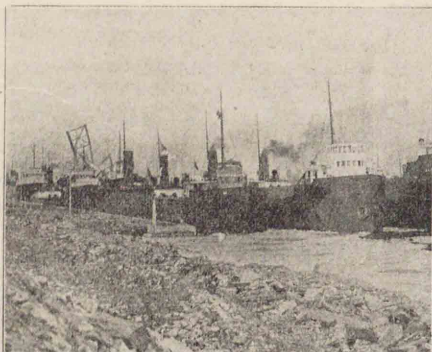
とする勢がある。自動車の最も多いのは米國で、わが國は地勢の關係上、自轉車の發達が著しい。

鐵道 陸路の主要機關で、汽車又は汽動車を走らせ、市街地附近では多く電車

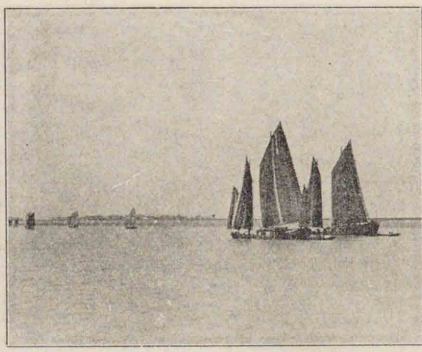


を用ひる。鐵道の整備は政治軍事經濟に至大な關係があるが、地形の制約を受けることが大きい。鐵道





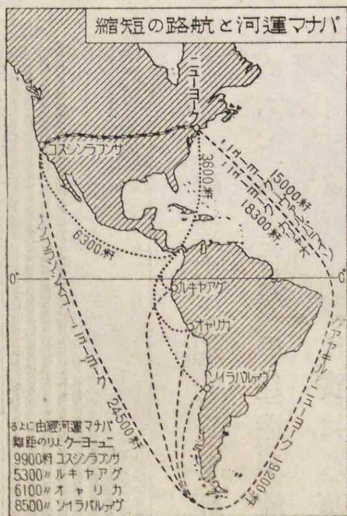
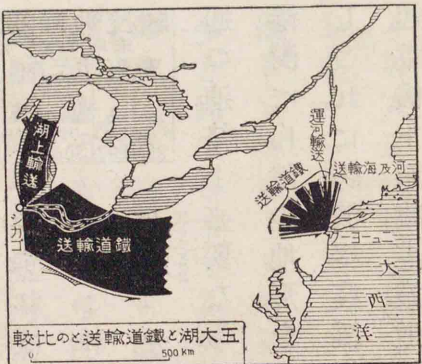
五大湖の交通



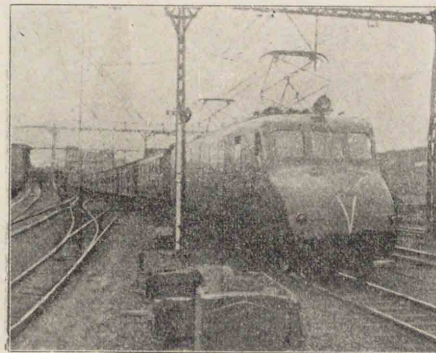
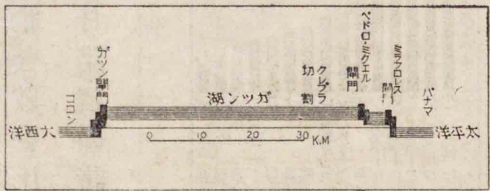
揚子江の帆ボート

の諸河川、揚子江、五大湖等は最も重要な内陸水路で、運河の中スエズ、パナマの二地峡運河は、世界の交通に劃期的變動を與へた。

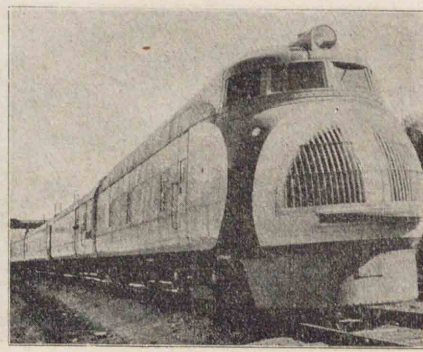
船舶 人力で動かす小舟の外に、帆船、汽船、モーターボート



世界に誇られる。内陸水路に河川、湖沼及び人工運河があつて、海路と共に運賃の低廉なるため、重量貨物の運送に多く利用せられる。ヨーロッパ



東京・沼津間の電氣機關車

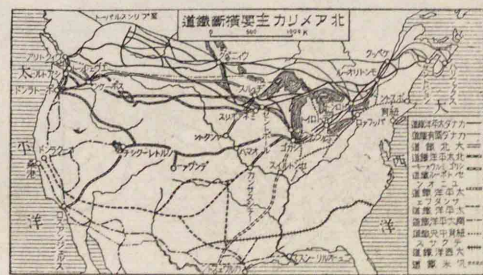


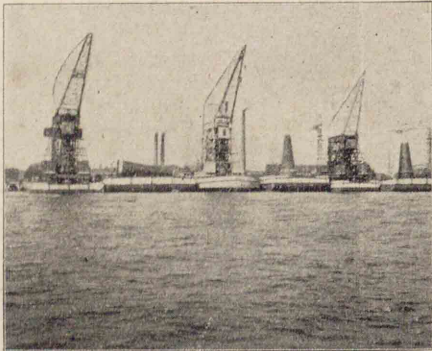
ニュオン太平洋鐵道を走る汽車

道總延長の四割を占め、殊に東部が密である。重要幹線は、即ち大陸横斷線で、カナダ太平洋鐵道、カナダナショナル鐵道、大北鐵道、北太平洋鐵道、シカゴミルウォーキー鐵道、ユニオン太平洋鐵道、サンタフェ太平洋鐵道、南太平洋鐵道等は主要横斷線である。

我が國の鐵道 總延長二萬二千軒、植民地のものを合すれば二萬九千軒に達するが、列強に比して、密度が甚だ小である。且概ね狹軌であるから、速度輸送力が小で、振動も多い。併し時間の正確は獨逸と共に名高く、其の他、保線事業、車輛配給組織も

年	5000軒	10000軒	15000軒	20000軒
明治五年	29軒			
明治十年	185軒			
明治十五年	887軒			
明治二十年	7012軒			
大正元年	9630軒			
大正十年	14983軒			
昭和三年	19445軒			
昭和十年	24300軒			



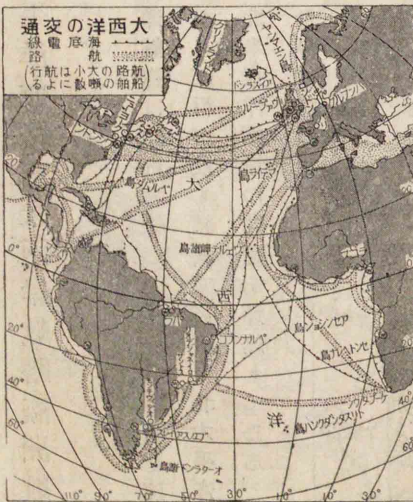


機重起のムダルテッロ

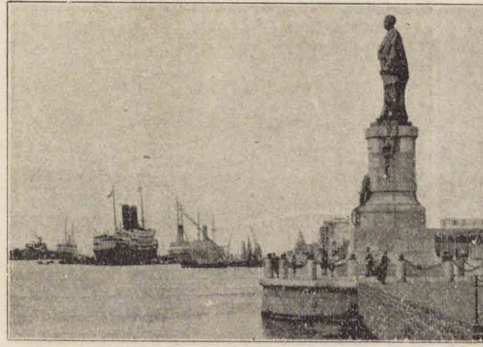


ユイセルマ

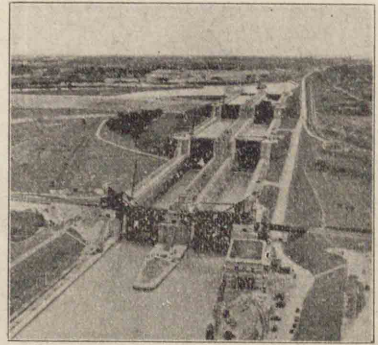
時代より大洋航行が行はれ、次いで鐵道の發達につれて、大陸横斷線と連絡し、以て現今の盛況を見るに至つた。世界の主要航路は、北大西洋航路、歐亞航路



々の人工設備を施す。港灣中最も有名なものは、ロンドン・リヴァプール・ハンブルグ・マルセイユ・ニューヨーク・神戸・上海・シンガポール等である。外國航路船舶の出入の最も多き國は日本で、英佛米がこれに次ぐ。海路は陸路よりも抵抗力が少く、運動方向が自由で、運賃が低廉であるから、古くから利用された。原始時代には、船舶が小型で航海術が幼稚であつたから、内海近海の航行に止まつたが、發見航海時代より、大洋航行が行はれ、次いで鐵道の發達につれて、大陸横斷線と連絡し、以て現今の盛況を見るに至つた。世界の主要航路は、北大西洋航路、歐亞航路



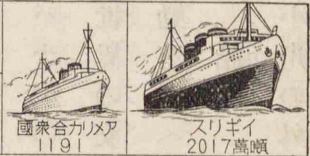
河運ズニス



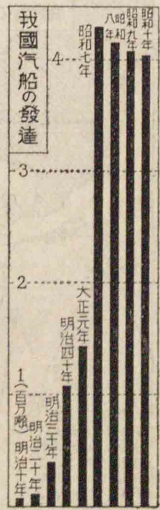
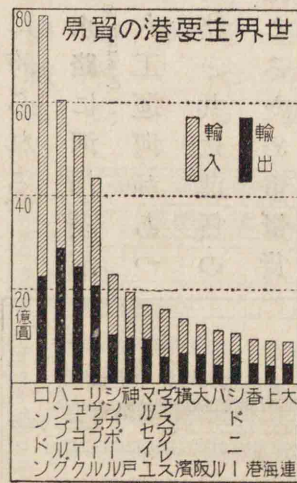
河運マナバ

港灣で、自然の地形を利用し、これに防波堤、棧橋、岸壁、起重機、上屋、臨港鐵道等、種の連絡上必要なものは、

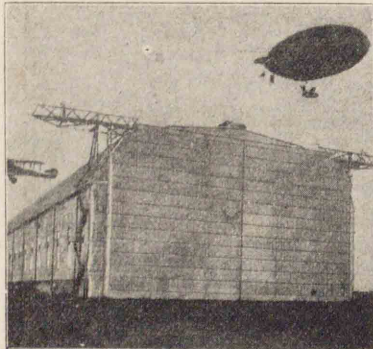
列國の汽船噸數比較					
昭和十一年六月末					
世界總計					
日本	413	イギリス	371	アメリカ	297
ドイツ	251	フランス	306	オランダ	251



ター船等があるが、現時は汽船及びモーター船が全盛である。輸送力と速力とを経済的に大ならしめるために巨船の建造が流行し、世界最大のクイーンメリー號は、實に八萬一千噸の巨船である。各國の商船噸數を比較すれば、英國が世界の首位で、米日諸國の諸國がこれに次いでゐる。



經濟



(駿行飛浦ヶ霞) 庫納格



トスポ空航

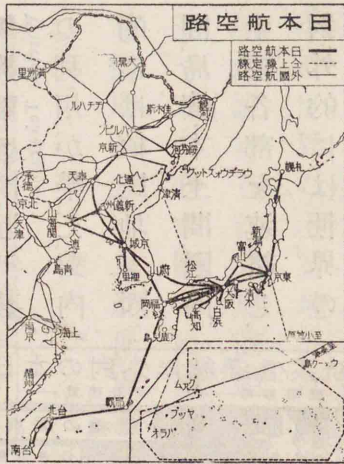


臺燈用空航根箱

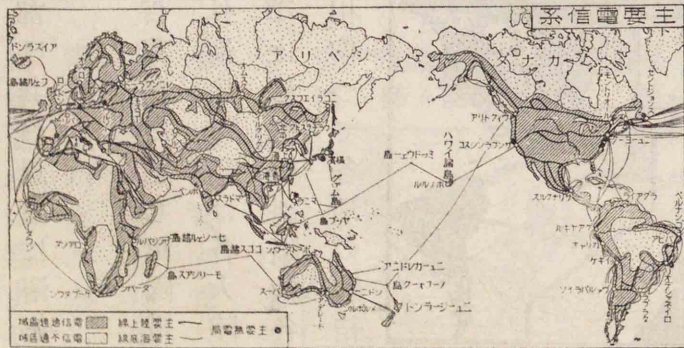
通信網は經濟上のみでなく、軍事上政治上にも亦重要である。列強は其の完備を競つてゐる。通信の機關に郵便電信電話がある。

郵便は既に世界的事業となり、萬

場には、地上標式無線電信局格納庫修繕工場が必要である。

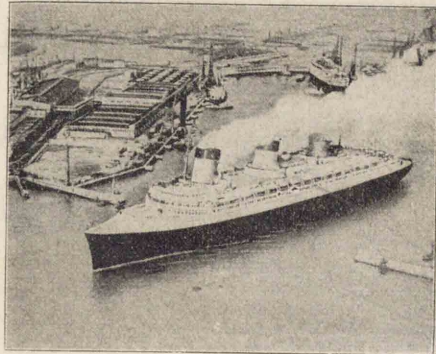


航空路は飛行場の外に、天候を報知する航空無線電信局及び航空燈臺中間着陸場が必要である。又飛行

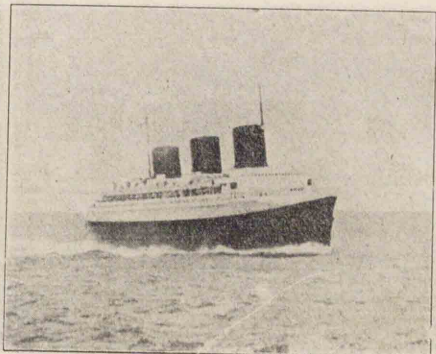


列強に著しく遅れてゐる。

經濟



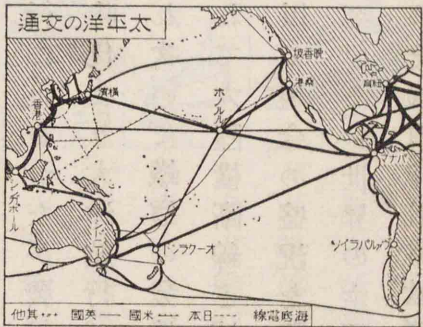
(噸〇〇三九七船佛) 號ーヂンマルノ



(噸三七七〇八船英) 號ーリメンイク

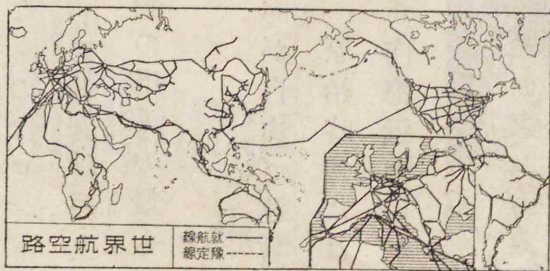
空運 Air Service 航空機は天候(氣壓・風向・雨・雪)に支配される。空路網の最も發達してゐるのは西部ヨーロッパ・アメリカ合衆國で、日本は技術に於ては優秀であるが、地勢・氣候・地理的位置等の關係上、實用方面の發達が

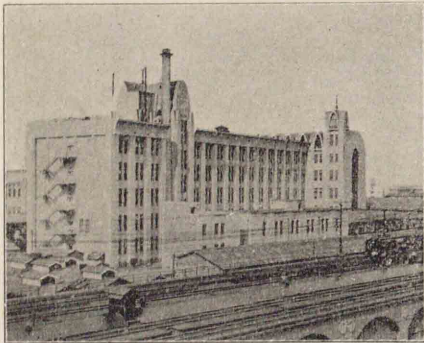
のものも、漸次旺盛になつて來た。



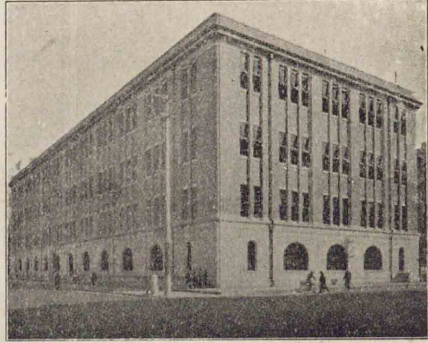
北太平洋航路南米兩岸航路濠洲航路などである。

北大西洋航路は、歐洲北米の二大産業地帯を連絡するから、航行が最も頻繁である。北太平洋航路は北米東洋兩岸の港灣を連絡してゐる。現在の世界航路は東西方向のものが多く、近年、赤道を通る南北方向

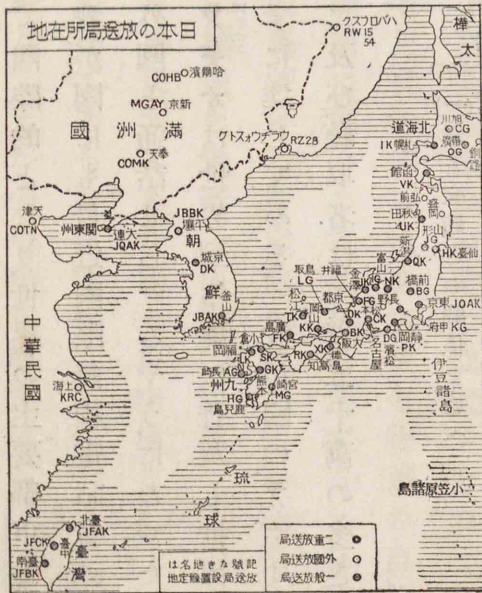




局信電央中京東



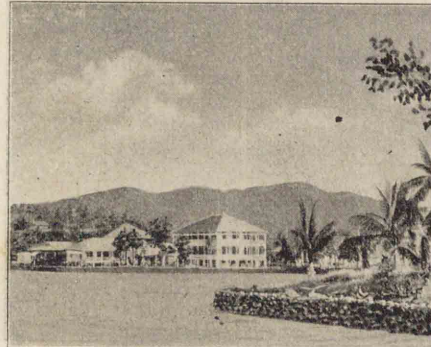
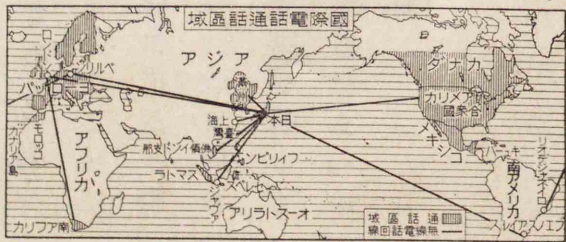
局話電央中京東



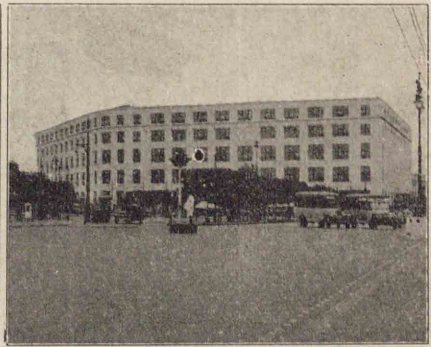
線電信に比して、經費が遙かに少額である。今や世界の主要地には、何れも大無線電信局が設けられ、大形商船にも設備されるに至つた。我が國には東京大阪の二大無線電信局が設けられ、世界の各地と通信してゐる。

Telephone 電話
は、都市に盛に用ひられる外、僻村にも及んだ。遠距離には長距離電話が行はれる。無線電話は進歩し

Wireless Telephone

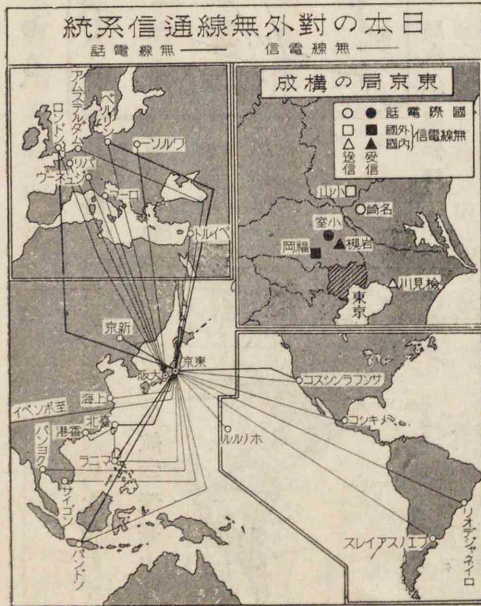


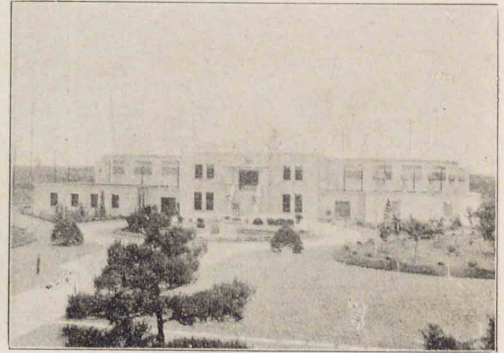
(局ブッヤ)所繼中線電底海蘭・米・日



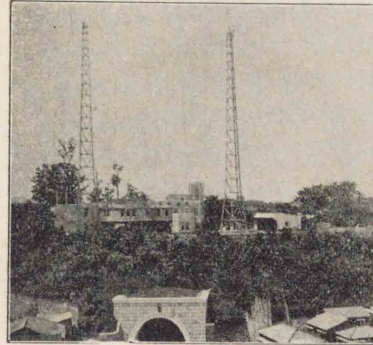
局便郵央中京東

國郵便聯合を組織し、世界人口の大部は其の恩恵に浴してゐる。電信は各大陸に普及し、其の延長八百萬軒に達し、萬國電信聯合が成立してゐる。陸上線の外、海底電線は各大陸島嶼を連絡し、大西洋に十數條、太平洋に横斷線、斜斷線各一條、印度洋に數條あつて、陸上線と相俟つて各地の連絡を密にしてゐる。無線電信は、近年其の利用が榮え、對内的には植民地、本國、島嶼、本土間、國內、主要各部を連絡し、對外的には世界の主要地と通信し、有





東京無線電信局小山送信所



東京中央放送局

て國際的となり、世界の主要都市を連絡するに至つた。我が國にも最近國際無線電話會社が設立され、居ながら外國と通話せられるやうになつた。ラヂオは、世界到る處に普及し、世界の放送局總數は約二千に達してゐる。我が國のラヂオ放送局は約二十ヶ所に及び、聴取者は二百五十萬の多きに達してゐる。

設

問

- (一) 雪と交通との關係を述べよ。
- (二) 世界の主なる大トンネルを挙げよ。
- (三) 水路は何故陸路よりも運賃が安いか。
- (四) 港を作るにはどんな地形が最もよいか。
- (五) 航空路に必要な設備を述べよ。



支那と印度の邊境を強く妨げるヒマラヤ連嶺

第五章 政治

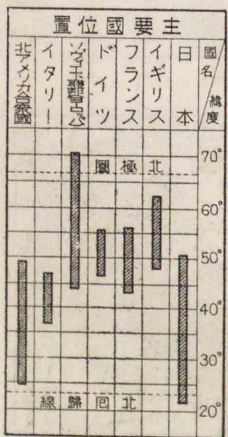
Politics

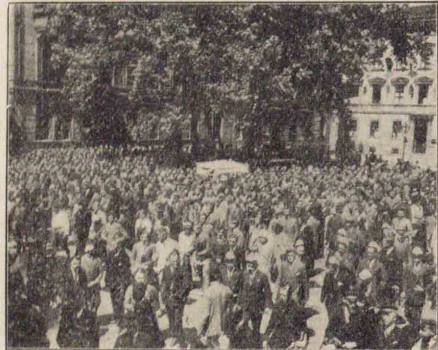
第一節 國家の存立と地理的關係

國家と氣候 國家が如何なる氣候を有するかといふことは、國民の生活に密接な關係があり、熱帶寒帶若くは乾燥地に存在する國家は、到底盛になれない。今日何れの強國も、概ね溫帶に位置するのは之がためである。併し近代の國家はあらゆる物資の自給自足を欲するから、國內に種々の氣候を包含するを有利とする。英米蘇支の各國は、この意味に於て頗る好都合である。

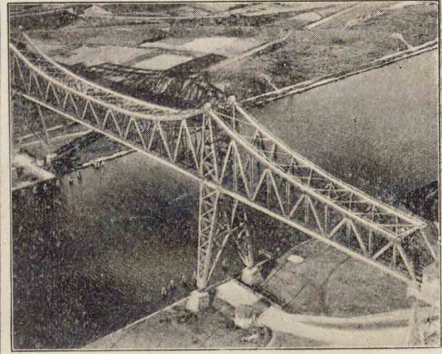
國家と地形 山嶽は防禦

に必要であるが、國土が山地のみであるのは活動に不利益なことが多いから、國境以



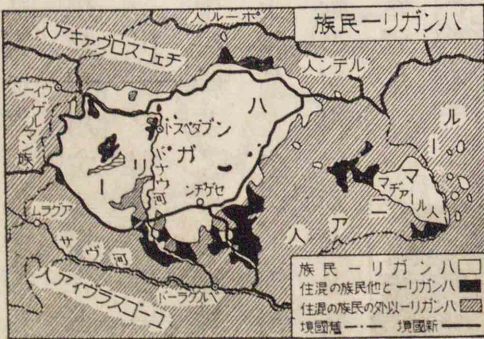
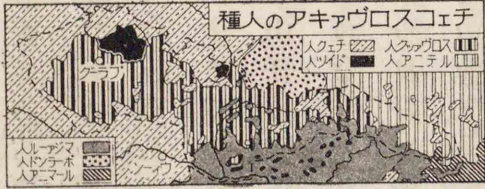


民 國 逸 獨 き 強 結 團
(念 記 て し と 恥 を 約 條 ユ イ サ ル ヴ ェ)

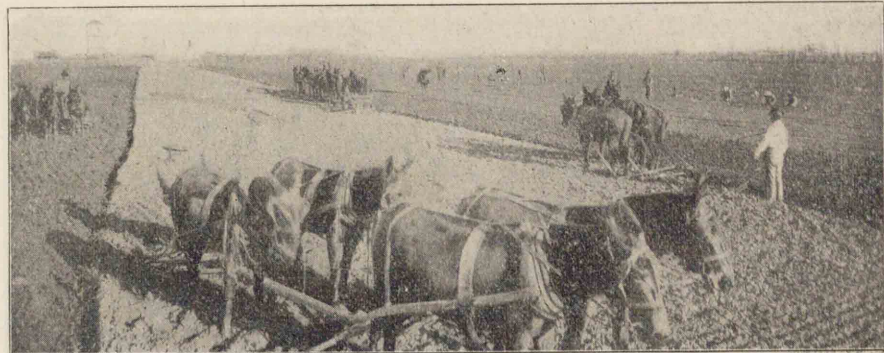


河 運 ル ー キ

起し易い。國語の統
も面倒な問題を惹き
と同一である場合に
が隣接國の有力民族
の異民族と雖も、それ
の困難を來す。又少數
る場合には、屢、統一の
の異民族の集合であ
する種族的集團である場合は、最も好都合であるが、多く

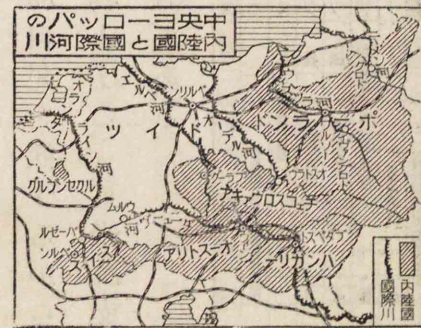


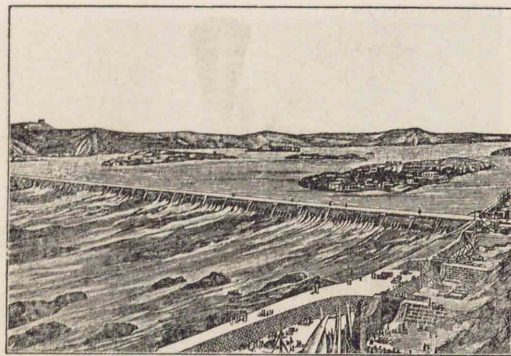
はその適例である。ドイツはキール運河によつて、この
缺點を除いた。パナマ運河はこの意味に於て、米國の國
防上尙充分と言はれない。一つの海洋をとりまいて、そ
の周圍に廣がる國家は存立が甚だ困難である。
國家と民族 國民の大部分が、血統と文化とを同じう
する種族的集團である場合は、最も好都合であるが、多く



(原 平 大 の 國 米) 形 地 る す 適 に 動 活 類 人

外には平原の多い方が望ましい。且
島嶼は海によつて周圍を保護し、且
その海面を自由に利用し得る上に、
國民の纏まりがよいので、日本や英
國の如き強國が形成される。併し
陸地に近いものは往々隣國に占領
され、又海洋中の孤島は特殊の目的
のために、強國の領有に歸する場合が多い。半島は内陸
と島との中間性で、獨立國となる場合もあるが、大陸との
交渉を全然斷つことは出来ない。
國家と海洋 内陸國は國防上に弱味があるばかりで
なく、廣く世界の各國に對して直接交通することが出来
ない。併し二個以上の海洋に接する國は、平時に於ては
有利であるが、國防上には不利である。米國やフランス



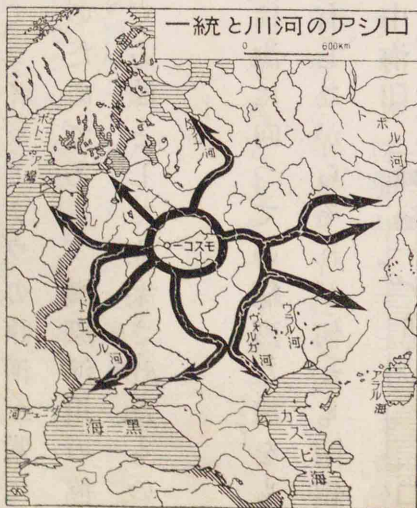


ムダのソラスアるす配支を命生の及埃



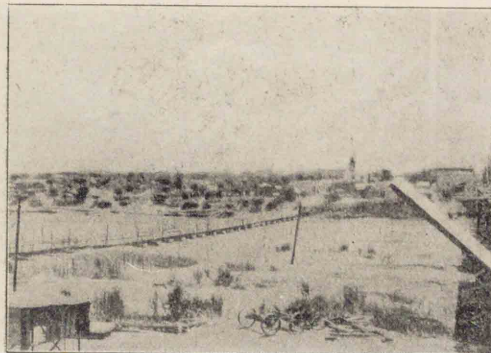
(空林の境國太樺) 境國為人

河川に沿ふ發展 國家は常に最少抵抗の方向に發展せんとするものであつて、河川に沿ふ方向はその最も著しいものゝ一である。一河川の流域を獨占することは、國家として



爲的直線境界は、わが樺太の北境が適例である。海は海岸から三哩までをその國の領海とし、それ以外は世界の公海とするのが國際間の慣例である。
設問
(一) わが國の氣候の國家的意義を説明せよ。
(二) 米國が外國人の來住を好まない理由を問ふ。
(三) ヨーロッパの國境と地勢との關係を述べよ。
(四) 直線國境は何處に最も多いか。

第二節 國家の發展と地理的關係



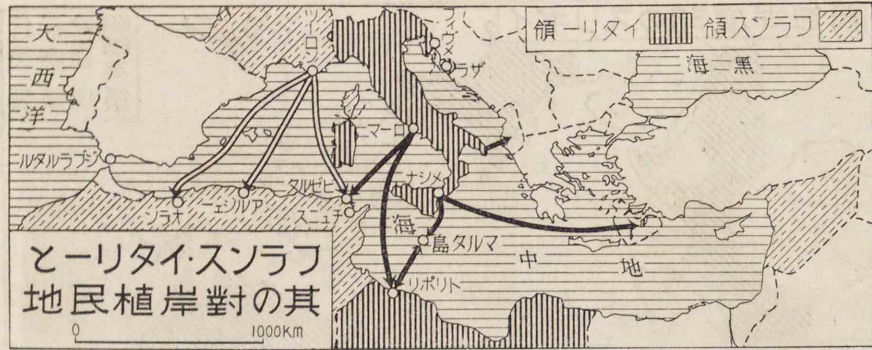
河ドンラガき多題問境國



(峠タラバスウ間智亞) 境國然自るよに脈山

一が、國家存立上最も必要であるのは實に之が爲である。國境 Frontier 國家の境界線は種々の地物を利用する場合と、全く人工的に定める場合とがある。山脈を利用する場合と、分水線、河川を利用する場合は、中央線若くは最深線とするのが常である。山脈は國防上價值が多い。河川も急流峽谷をなす場合はよいが、平野の河川は兩岸を結び付ける性質が強いから、良好な境界でない。沙漠、草原、大森林、その他一般に住民の少い場所、地形の不明な場所では、單に地圖上に線を描いて境界を定めることがあるので、後日紛争の種となる場合が多い。最も正確に測量して作った人



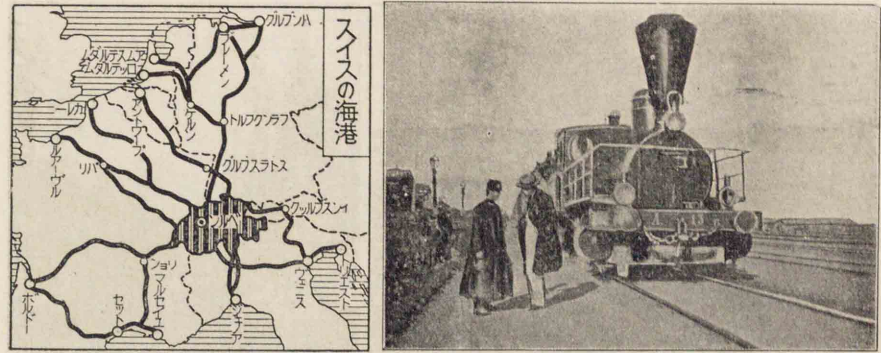


とーリタイ・スラフ
地民植岸對の其

ランドが廊下によつてドイツを切り離したのも、海口を得んがためであつた。ボリヴィアはチリに海岸を奪はれてから、其の國勢が衰へた。

對岸への發展 海を隔てた對岸の土地が、經濟的に密接な關係を有する場合が多く、ために政治的にこれを支配せんとするに至る。而して最初は先づ對岸に近い島嶼又は半島の尖端を占領し、然る後漸次内陸に向つて發展して行く。フランスイタリイは何れもアフリカの北岸を領有してゐる。而して今やイタリイは更にアドリア海の對岸に向つても發展せんとし、ザラ港やラゴスタ島を領有した。

生長尖端 國家がその勢力を發展せしめんために、足場として占據する小地域を其の國家の生長尖端といふ。關東州はわが國の大陸に向ふ生長尖端である。イギリスはジブラルタル・アデン・シンガポール・香港ギ



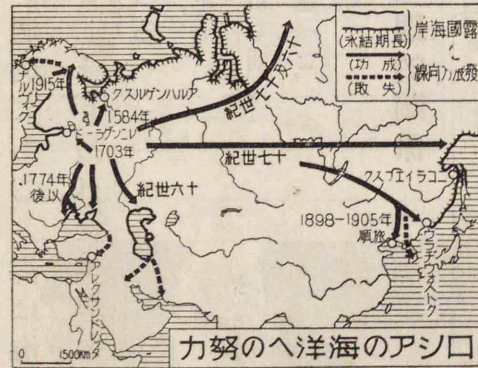
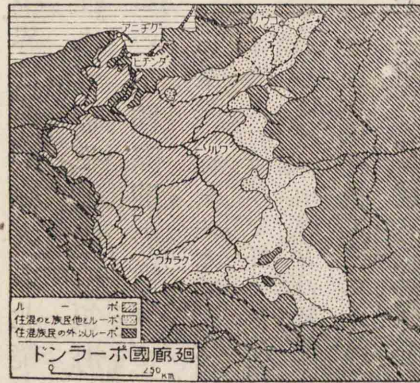
道鐵アリベシ脈動のアシロるすとんめ求を海吸

最も望ましいことであつて、ラインドナウの諸河が常に紛争の中心となるのはそのためである。國際河川の協定は、この紛争を未然に防ぐ方法として立案されたものに外ならない。

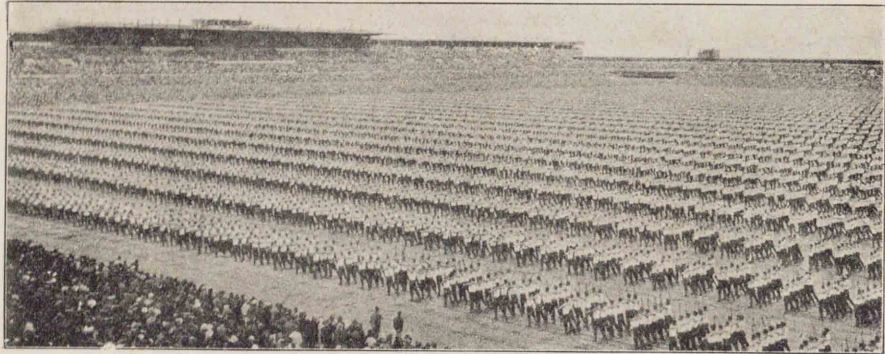
海に向ふ發展 内陸國は海に向つての痛烈な憧をもつ。ロシアは多くの海を有しながら、それが何れも閉鎖された海であるために、地中海印

度洋又は太平洋に出でんとして、百餘年間の努力を續けた。ポ

カ努のへ洋海のアシロ

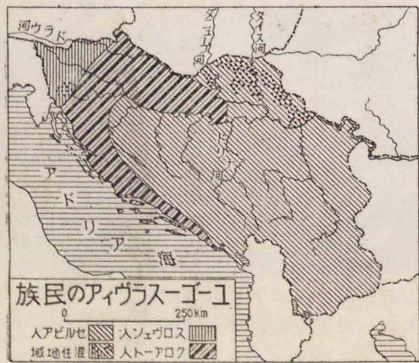


政治

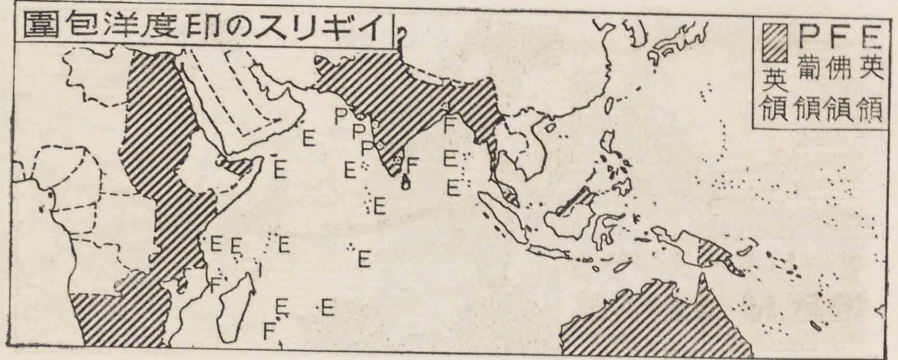


動運ルーコスのアキヴロスコチたし献貢に動運立獨族民

民族統一の發展 同一の民族
 が多くの異なる國家に分屬する
 場合、これを統一しようとする運
 動が起るのは當然で、大戦後のヨ
 ーロッパ改造は主としてこの主義
 によつてなされた。ポーランド、
 ユーゴスラヴィア等はかくして



政治

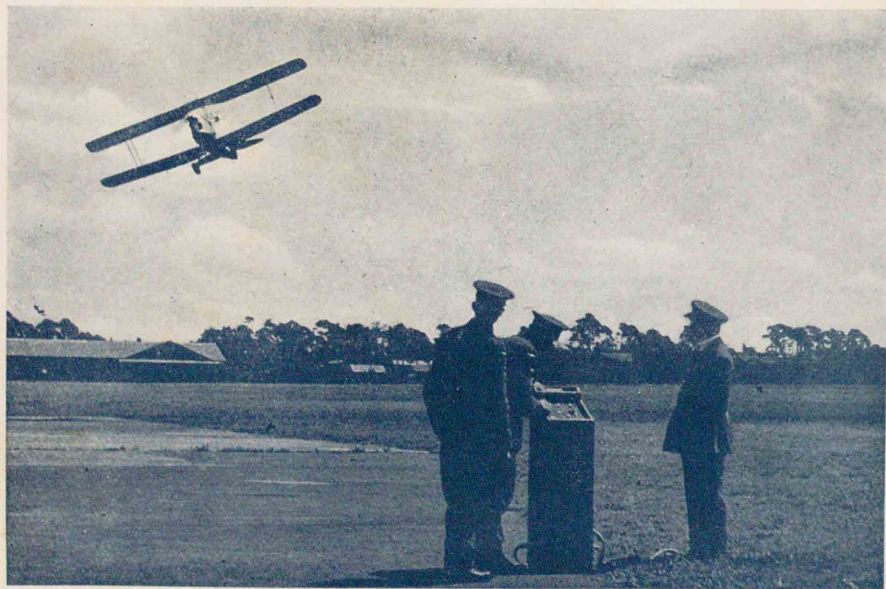


海を包圍する發展 對岸への發展はやがて海を包圍
 せんとするに至るものであるが、大きい海にあつてはこ
 れは成功しない。ローマ帝國は嘗て地中海を包圍して
 あたが、その後かゝる國は出來ない。バルチック海もスウェ
 ーデンに包圍せられたが長く續かなかつた。今日の印
 度洋は、略イギリスに包圍せられてゐる。
 資源に向ふ發展 衣食住の材料は勿論、各種工業原料
 に對する要求の熾烈なことは、近代國家の一特色である。
 資源のある所、或は政治的に、或は單に經濟的に、そこに支
 配權を得んとして發展を策する。而して資源は寒地よ
 りも寧ろ熱地に多いので、遠く海を越えて熱帶地方に土
 地を獲得した國が多い。歐米の強國は殆ど悉くその例

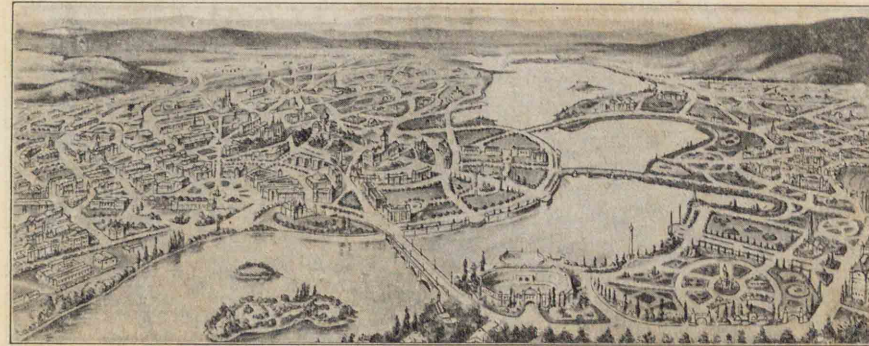
アナ等、この種の生長尖端を各地に所有してゐる。米國のパナマ運河地
 帯、ポルトガルの澳門もこの例である。



黒に途せずと意を渉干難非の盟聯際國るた々器は利太伊 實事一の近最るれらせさへ考
入にバベアスチアが軍伊日二月五年六三九一は圖 かし合併をアピオチエ國帝人
盟聯で力の己自はきべむ頼唯はに二てしと象現一の霸制界世の人白はに一で様有たし城
るあがのもつ打を胸の等我く深てしと實事のるざら足にむ頼



したつ圖を行實定協の縮軍てい説を調協際國にりきしは國列たり懲に戰大 爭競備軍
の學科に特 かし出現を代時の爭競備軍に再に共と化變の情々國各ひ從にる經を日しが
飛て於に國英日六月七年五三九一は圖 るあがのものを的代時劃はに器兵新最たけ傾を粹
るへ言と歩進の器武きべす異驚で様るのてし功成に縦操電無の機行



(るあで畫計な模規大のラベンカ府首新の邦聯アリラトスーオ) 例一の營經領治自國英

出來た國家である。

植民地
Colony

國家が新に擴張し得た領土を、一般に植民地と名づける。植
民地には經濟上、移住植民地、投資植民地の別があり、政治上、自治領、直轄地、
保護地、租借地、委任統治地等がある。又他國の領土に利權を確立した土

地を勢力範圍と呼ぶ。

Sphere of Influence

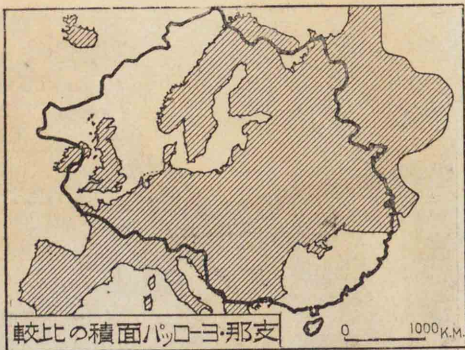
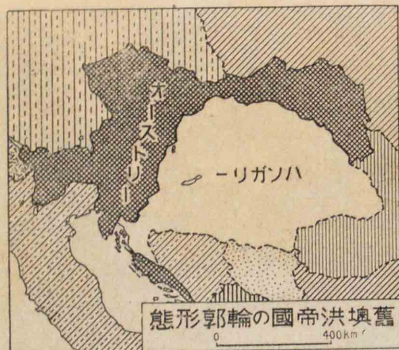
問設

- (一) 世界の内地國を列舉せよ。
- (二) 熱帯地方に最も多くの領土を有する國を問ふ。

第三節 國家の形態

面積 Area 國家はその領域の面積によつて、大國、中國、小國
に分つことが出来る。本國のみに就て見る時は、アジア、
南北アメリカには大國と中國とが多く、ヨーロッパには中
國と小國とが多い。これは地勢が複雑で歴史も古く、住
民の種族も複雑だからである。併しヨーロッパには他大
陸に廣大な領域を有する國が多い。

政治

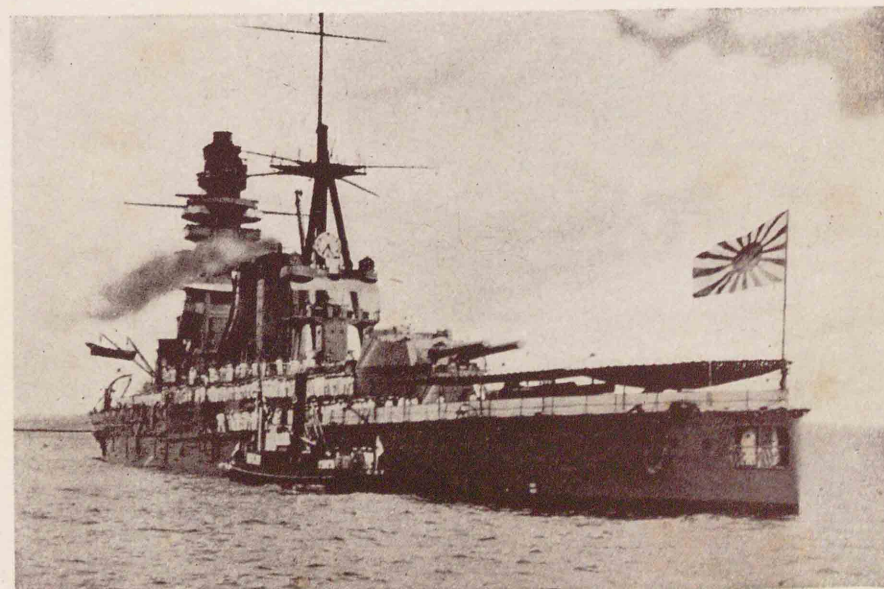


組織形態 領域の組織から見ると、単節國と分節國との二つがある。一つの連続した地域のみから成るものは単節國で、他の領地又は公海を以て隔てられた二つ以上の部分から成るものを分節國といふ。近代に於て發展した國家は、概ね分節國となつてゐる。

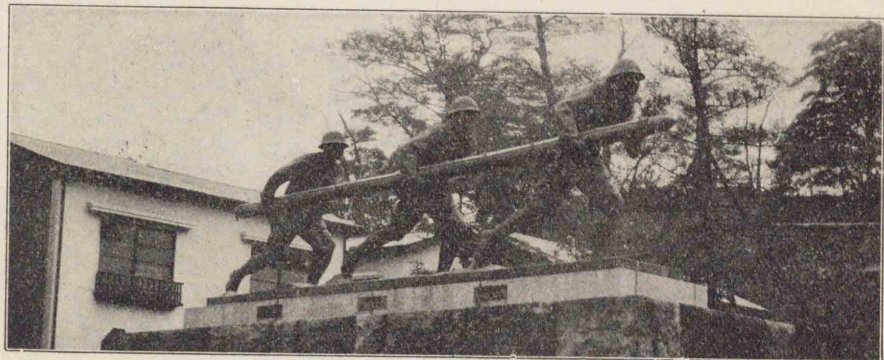
輪郭形態 國土の輪郭は土地の構造に支配せられるが、又國家の歴史にも影響される。團塊形の國は國防上に利益が多く、伸長形の國は、多種類の氣候を有する場合が多い。日本やチリはこの意味に於て有利である。併し細い枝をもつてゐたり、尖端を他國に突き込んでゐる如き形態は、一般に國土の統一上に不利益が多い。



滿洲國建國勳章の鑄造場 鑄造場は石墓の如き形に築かれ、その中に勳章の模型が並べられてゐる。右の人物は勳章の設計者である。この勳章は、滿洲國の建國勳章である。勳章の設計者は、滿洲國の建國勳章の設計者である。勳章の設計者は、滿洲國の建國勳章の設計者である。



帝國海軍長門 陸奥の姉妹艦として世界に誇るべき艦 排水量三二七〇噸 速力三十二節 長三〇三米 幅八二米 六四噸の砲門 砲の個一は重さは 是が富士より二千米の高處に飛んで三二噸の弾を遠くまで達する乗組員一三三〇名 名〇



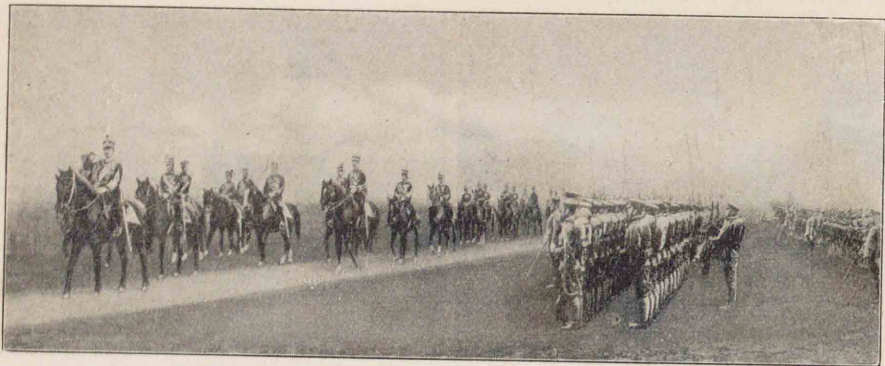
忠君愛國(肉彈三勇士)

結
論

結論 世界に於ける我が國の地位

我等は、本書によつて人文と環境との相關が、如何に密接であるかを知つた。即ち其の地の位置地形氣候等は、産業交通文化に關係することが大で、この環境をよく利用する優秀な民族は榮え、環境に狎れ甘んじ、若くは之が利用を怠る民族は、劣敗衰滅する事實を確め得た。

我が國はアジアの東邊にあつて太平洋を控へ、その位置の優秀なることは、英國と共に世界の雙壁で、國土が狭く、資源亦必ずしも豊富で無いけれども、國民の智力氣力愛國心等、人的要素が頗る優秀である。開闢以來三千年の輝かしき歴史を有し、東海に孤立して競争者が少かつたため、一時文化の發達が遅れたけれども、一度國を開いて世界の舞臺に登場するや、僅か五十年にして列強の一

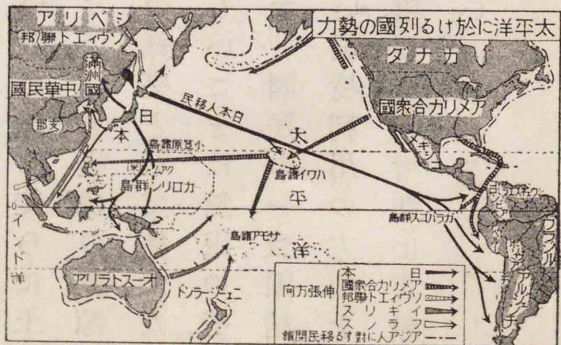


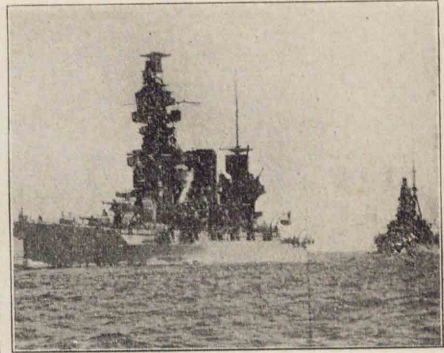
觀兵式

結
論

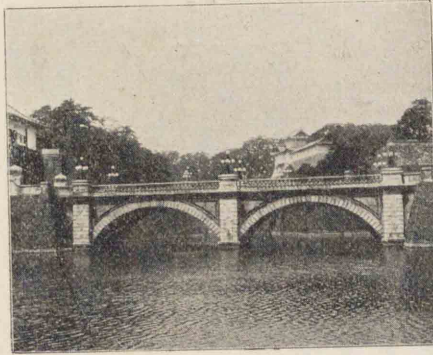
となり、躍進又躍進、今や英米と相並んで鼎足の如く、アジアと太平洋とに覇權を握らんとしてゐる。 翻つて世界の氣勢を見るに、國を樹てるもの六十餘、その中五十餘は白人種の建設に係り、残る約十國のみが有色人種の主權に屬してゐる。大多數の有色人が白人の主權下に呻吟してゐることは、遺憾なことである。この間にあつて我が帝國のみは、白人以外唯一の強大國として、有色人種の爲に氣を吐き、又之を刺戟して希望と光明とを與へてゐる。

今や世界の強國は、經濟に軍備に、競争益、激甚を加へ、各、經濟ブロックを形成して對抗し、莫大な資源、購買力のある





我が海軍



宮城

隣邦支那に向つて、その勢力を伸ばさんとしてゐる。支那の安定を圖り、東洋の平和を確保しひいて世界の平和、人類の幸福を計らんが爲には、東洋の盟主たる我が國は、國運の發展と國富の増進とに邁進し、以て來るべき太平洋の爭覇戦に必勝を期さねばならぬ。

鐵、石油に乏しく、棉羊毛を有しない我が國は、徒らに土地狹小、人口過剩を嘆じては居られない。無盡藏の資源として、水があり、空氣がある。活動の舞臺として、廣大な太平洋がある。更に人口増加の著しいことは、無限の勞力源として頼もしい限りではないか。國民の一致團結と深遠な科學の應用とは、更に新しい環境利用の方面を發見して、國力の發展と共に、世界人類の福利増進に貢獻し得ること、蓋し疑ふべき餘地がないのである。

昭和十二年六月三十日印刷
昭和十三年七月三日發行
昭和十三年一月十五日訂正再版印刷
昭和十三年一月十五日訂正再版發行

新令 新選地理概説篇
依據

定價 金八拾貳錢

著 者 守 屋 荒 美 雄

發 行 者 東 京 市 神 田 區 西 神 田 一 丁 目 三 番 地 株 式 會 社 帝 國 書 院 代 表 者 守 屋 美 智 雄

印 刷 者 東 京 市 牛 込 區 山 吹 町 一 九 八 番 地 山 本 禎 男

有 所 權 作 著

製 複 許 不

發 賣 所 關 西 販 賣 所

東 京 市 神 田 區 西 神 田 一 丁 目 三 番 地 振 替 口 座 東 京 六 七 〇 一 四 番 大 阪 市 東 區 橫 堀 四 丁 目 三 番 地 振 替 口 座 大 阪 六 六 九 番

株 式 會 社 帝 國 書 院 三 宅 莊 藏 書 店

〔所刷印社文宗 社會式株〕

麻
38
300

広島大学図書
2000054300
